

# 四半期報告書

(第143期第2四半期)

株式会社 福島銀行

---

# 四 半 期 報 告 書

---

- 1 本書は四半期報告書を金融商品取引法第27条の30の2に規定する開示用電子情報処理組織(EDINET)を使用し提出したデータに目次及び頁を付して出力・印刷したものであります。
- 2 本書には、上記の方法により提出した四半期報告書に添付された中間監査報告書及び上記の四半期報告書と同時に提出した確認書を末尾に綴じ込んでおります。

# 目 次

|                           | 頁  |
|---------------------------|----|
| 【表紙】 .....                | 1  |
| 第一部 【企業情報】 .....          | 2  |
| 第1 【企業の概況】 .....          | 2  |
| 1 【主要な経営指標等の推移】 .....     | 2  |
| 2 【事業の内容】 .....           | 4  |
| 3 【関係会社の状況】 .....         | 4  |
| 4 【従業員の状況】 .....          | 4  |
| 第2 【事業の状況】 .....          | 5  |
| 1 【生産、受注及び販売の状況】 .....    | 5  |
| 2 【経営上の重要な契約等】 .....      | 5  |
| 3 【財政状態及び経営成績の分析】 .....   | 5  |
| 第3 【設備の状況】 .....          | 18 |
| 第4 【提出会社の状況】 .....        | 19 |
| 1 【株式等の状況】 .....          | 19 |
| 2 【株価の推移】 .....           | 21 |
| 3 【役員の状況】 .....           | 21 |
| 第5 【経理の状況】 .....          | 22 |
| 1 【四半期連結財務諸表】 .....       | 23 |
| 2 【その他】 .....             | 60 |
| 3 【中間財務諸表】 .....          | 61 |
| 4 【その他】 .....             | 80 |
| 第二部 【提出会社の保証会社等の情報】 ..... | 81 |

中間監査報告書

確認書

## 【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成20年11月14日

【四半期会計期間】 第143期第2四半期  
(自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日)

【会社名】 株式会社福島銀行

【英訳名】 THE FUKUSHIMA BANK, LTD.

【代表者の役職氏名】 取締役社長 紺野邦武

【本店の所在の場所】 福島県福島市万世町2番5号

【電話番号】 024(525)2525(代表)

【事務連絡者氏名】 経営企画チームリーダー 箭内貴志

【最寄りの連絡場所】 埼玉県さいたま市大宮区宮町2丁目81番地  
大宮アネックスビル4階  
株式会社福島銀行 大宮支店

【電話番号】 048(643)2830(代表)

【事務連絡者氏名】 支店長 中谷幸信

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)  
株式会社福島銀行 大宮支店  
(埼玉県さいたま市大宮区宮町2丁目81番地  
大宮アネックスビル4階)

(注) 大宮支店は金融商品取引法の規定による縦覧に供する場所ではありませんが、投資者の便宜のため縦覧に供する場所としております。

# 第一部 【企業情報】

## 第1 【企業の概況】

### 1 【主要な経営指標等の推移】

当行は、特定事業会社(企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社)に該当するため、当第2四半期会計期間については、中間(連結)会計期間に係る主要な経営指標等の推移を掲げております。

(1) 最近3中間連結会計期間及び最近2連結会計年度に係る主要な経営指標等の推移

|                                  |     | 平成18年度<br>中間連結<br>会計期間              | 平成19年度<br>中間連結<br>会計期間              | 平成20年度<br>中間連結<br>会計期間              | 平成18年度                              | 平成19年度                              |
|----------------------------------|-----|-------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|
|                                  |     | (自平成18年<br>4月1日<br>至平成18年<br>9月30日) | (自平成19年<br>4月1日<br>至平成19年<br>9月30日) | (自平成20年<br>4月1日<br>至平成20年<br>9月30日) | (自平成18年<br>4月1日<br>至平成19年<br>3月31日) | (自平成19年<br>4月1日<br>至平成20年<br>3月31日) |
| 連結経常収益                           | 百万円 | 9,794                               | 10,056                              | 9,057                               | 20,102                              | 19,789                              |
| 連結経常利益<br>(△は連結経常損失)             | 百万円 | 630                                 | 814                                 | △1,461                              | 1,811                               | 625                                 |
| 連結中間純利益<br>(△は連結中間純損失)           | 百万円 | 511                                 | 1,041                               | △1,477                              | —                                   | —                                   |
| 連結当期純利益                          | 百万円 | —                                   | —                                   | —                                   | 1,509                               | 1,005                               |
| 連結純資産額                           | 百万円 | 24,316                              | 29,188                              | 23,434                              | 28,593                              | 25,732                              |
| 連結総資産額                           | 百万円 | 628,923                             | 628,594                             | 616,603                             | 629,191                             | 618,135                             |
| 1株当たり純資産額                        | 円   | 112.47                              | 116.64                              | 93.39                               | 121.67                              | 103.60                              |
| 1株当たり中間純利益金額<br>(△は1株当たり中間純損失金額) | 円   | 2.48                                | 4.40                                | △6.42                               | —                                   | —                                   |
| 1株当たり当期純利益金額                     | 円   | —                                   | —                                   | —                                   | 7.14                                | 4.24                                |
| 潜在株式調整後1株当たり<br>中間純利益金額          | 円   | 2.47                                | 4.36                                | —                                   | —                                   | —                                   |
| 潜在株式調整後1株当たり<br>当期純利益金額          | 円   | —                                   | —                                   | —                                   | 6.85                                | 4.22                                |
| 自己資本比率                           | %   | 3.69                                | 4.45                                | 3.48                                | 4.36                                | 3.85                                |
| 連結自己資本比率<br>(国内基準)               | %   | 9.72                                | 10.23                               | 9.00                                | 10.21                               | 9.58                                |
| 営業活動による<br>キャッシュ・フロー             | 百万円 | △1,458                              | 9,333                               | △23,690                             | 2,456                               | 20,269                              |
| 投資活動による<br>キャッシュ・フロー             | 百万円 | △1,942                              | △11,558                             | 5,335                               | △4,802                              | △12,806                             |
| 財務活動による<br>キャッシュ・フロー             | 百万円 | 3,698                               | △331                                | △347                                | 3,696                               | △570                                |
| 現金及び現金同等物の<br>中間期末(期末)残高         | 百万円 | 32,856                              | 31,353                              | 22,098                              | 33,909                              | 40,800                              |
| 従業員数<br>[外、平均臨時従業員数]             | 人   | 557<br>[259]                        | 543<br>[257]                        | 540<br>[274]                        | 543<br>[254]                        | 543<br>[259]                        |

- (注) 1 当行及び国内連結子会社の消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。  
2 1株当たり情報の算定上の基礎は、「第5経理の状況」中、1「(1)中間連結財務諸表」の「1株当たり情報」に記載しております。  
3 平成20年度中間連結会計期間の潜在株式調整後1株当たり中間純利益金額は、1株当たり中間純損失金額であり、また、潜在株式がないので記載しておりません。  
4 自己資本比率は、(期末純資産の部合計－期末少数株主持分)を期末資産の部の合計で除して算出しております。  
5 連結自己資本比率は、平成18年度末から、銀行法第14条の2の規定に基づく平成18年金融庁告示第19号に定められた算式に基づき算出しております。当行は、国内基準を採用しております。  
なお、平成18年度中間連結会計期間は、銀行法第14条の2の規定に基づく平成5年大蔵省告示第55号に定められた算式に基づき算出しております。  
6 平成20年度中間連結会計期間の平均臨時従業員数は、第2四半期連結会計期間における平均雇用人員数であります。

## (2) 当行の最近3中間会計期間及び最近2事業年度に係る主要な経営指標等の推移

| 回次                   |     | 第141期中       | 第142期中       | 第143期中       | 第141期        | 第142期        |
|----------------------|-----|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 決算年月                 |     | 平成18年9月      | 平成19年9月      | 平成20年9月      | 平成19年3月      | 平成20年3月      |
| 経常収益                 | 百万円 | 8,182        | 8,558        | 7,805        | 16,955       | 16,900       |
| 経常利益<br>(△は経常損失)     | 百万円 | 518          | 802          | △1,551       | 1,565        | 583          |
| 中間純利益<br>(△は中間純損失)   | 百万円 | 620          | 1,054        | △1,492       | —            | —            |
| 当期純利益                | 百万円 | —            | —            | —            | 1,620        | 1,043        |
| 資本金                  | 百万円 | 15,927       | 18,127       | 18,127       | 17,277       | 18,127       |
| 発行済株式総数              | 千株  | 207,047      | 240,737      | 230,000      | 226,026      | 230,000      |
| 純資産額                 | 百万円 | 23,103       | 27,896       | 21,605       | 27,314       | 23,971       |
| 総資産額                 | 百万円 | 626,121      | 626,128      | 613,986      | 626,513      | 616,065      |
| 預金残高                 | 百万円 | 582,816      | 582,501      | 577,561      | 582,114      | 577,147      |
| 貸出金残高                | 百万円 | 468,268      | 453,798      | 440,147      | 465,611      | 442,590      |
| 有価証券残高               | 百万円 | 100,152      | 111,502      | 101,852      | 103,416      | 109,729      |
| 1株当たり配当額             | 円   | —            | —            | —            | 1.50         | 1.50         |
| 自己資本比率               | %   | 3.69         | 4.45         | 3.51         | 4.36         | 3.89         |
| 単体自己資本比率<br>(国内基準)   | %   | 9.50         | 9.93         | 8.52         | 9.92         | 9.11         |
| 従業員数<br>[外、平均臨時従業員数] | 人   | 527<br>[255] | 512<br>[249] | 517<br>[260] | 517<br>[250] | 512<br>[250] |

(注) 1 消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

2 自己資本比率は、期末純資産の部合計を期末資産の部の合計で除して算出しております。

3 単体自己資本比率は、平成19年3月から、銀行法第14条の2の規定に基づく平成18年金融庁告示第19号に定められた算式に基づき算出しております。当行は国内基準を採用しております。

なお、平成18年9月は、銀行法第14条の2の規定に基づく平成5年大蔵省告示第55号に定められた算式に基づき算出しております。

4 平成20年9月の平均臨時従業員数は、第2四半期会計期間における平均雇用人員数であります。

## 2 【事業の内容】

当第2四半期連結会計期間において、当行グループ（当行及び当行の関係会社）が営む事業の内容については重要な変更はありません。

なお、当中間連結会計期間において、連結子会社である福銀ユーシーカード株式会社と福島保証サービス株式会社は、福銀ユーシーカード株式会社を存続会社として合併し、新会社は、福銀ユーシーカード株式会社から株式会社福島カードサービスへ名称を変更しております。

## 3 【関係会社の状況】

当中間連結会計期間において、重要な関係会社の異動は、「2 事業の内容」に記載しております。これにより、連結子会社は2社となっており変更後の関係会社の状況は次のとおりであります。

| 名称                         | 住所     | 資本金<br>又は出資金<br>(百万円) | 主要な事業<br>の内容    | 議決権の<br>所有割合<br>(%)      | 当行との関係内容          |          |                           |                        |          |
|----------------------------|--------|-----------------------|-----------------|--------------------------|-------------------|----------|---------------------------|------------------------|----------|
|                            |        |                       |                 |                          | 役員の<br>兼任等<br>(人) | 資金<br>援助 | 営業上<br>の取引                | 設備の<br>賃貸借             | 業務<br>提携 |
| (連結子会社)<br>株式会社<br>ふくぎんリース | 福島県福島市 | 10                    | リース業            | 31<br>(26)<br>[69]       | 3<br>(1)          | —        | 金銭貸借関係<br>預金取引関係<br>リース取引 | 提出会社より<br>建物の一部<br>賃貸借 | —        |
| 株式会社<br>福島カードサービス          | 福島県福島市 | 30                    | クレジット業<br>信用保証業 | 30.4<br>(25.0)<br>[62.0] | 3<br>(—)          | —        | 金銭貸借関係<br>預金取引関係          | 提出会社より<br>建物の一部<br>賃貸借 | —        |

- (注) 1 上記関係会社のうち、特定子会社に該当するものではありません。  
 2 上記関係会社のうち、有価証券届出書及び有価証券報告書を提出している会社はありません。  
 3 「議決権の所有割合」欄の（ ）内は子会社による間接所有の割合（内書き）、〔 〕内は、「自己と出資、人事、資金、技術、取引等において緊密な関係にあることにより自己の意思と同一の内容の議決権を行使すると認められる者」又は「自己の意思と同一の内容の議決権を行使することに同意している者」による所有割合（外書き）であります。  
 4 「当行との関係の内容」の「役員の兼任等」欄の（ ）内は、当行の行員（内書き）であります。

## 4 【従業員の状況】

### (1) 連結会社における従業員数

平成20年9月30日現在

|         |              |
|---------|--------------|
| 従業員数(人) | 540<br>[274] |
|---------|--------------|

- (注) 1 従業員数は、嘱託及び臨時従業員（当第2四半期連結会計期間末人員）278人を含んでおりません。  
 2 臨時従業員数は、〔 〕内に当第2四半期連結会計期間の平均人員数を外書きで記載しております。

### (2) 当行の従業員数

平成20年9月30日現在

|         |              |
|---------|--------------|
| 従業員数(人) | 517<br>[260] |
|---------|--------------|

- (注) 1 従業員数は、嘱託及び臨時従業員（当第2四半期会計期間末人員）263人を含んでおりません。  
 2 臨時従業員数は、〔 〕内に当第2四半期会計期間の平均人員数を外書きで記載しております。  
 3 従業員数は、執行役員 2名を含んでおりません。

## 第2 【事業の状況】

### 1 【生産、受注及び販売の状況】

「生産、受注及び販売の状況」は、銀行業における業務の特殊性のため、該当する情報がないので記載していません。

### 2 【経営上の重要な契約等】

該当事項なし。

### 3 【財政状態及び経営成績の分析】

以下の記載における将来に関する事項は、当四半期報告書提出日現在において当行グループ(当行及び連結会社)が判断したものであります。

#### (1) 業績の状況

〔経営成績に関する定性的情報〕

(金融経済環境)

当第2四半期連結会計期間(自平成20年7月1日至平成20年9月30日)における我が国経済は、エネルギー・原材料価格高騰や米国に端を発した世界的な金融危機の影響により、収益見通しや資金の流れに大きな変調をもたらし、景気先行きに対して徐々に不透明さが高まって参りました。

一方、当行企業グループの主たる営業基盤であります福島県の経済も、アジア圏をはじめとした世界景気の減速や急激な円高、原材料高の影響による足元の収益環境悪化を映して、企業倒産が漸増傾向にあるほか個人消費が慎重になっているなど一層厳しさが増しております。

このような状況の中で、当行は①「現場力の強化」、②「人材の育成」、③「業務の高度化」の3つを柱とした新中期経営計画「地力強化計画」に基づき、現場力の強化を通じた顧客サービスの向上及び収益力の再強化を目標として取組んでおります。

(預貸金等の状況)

当第2四半期連結会計期間末の預金は、576,925百万円となりました。このうち、流動性預金は187,791百万円、定期性預金は385,133百万円となっております。

一方、当第2四半期連結会計期間末の貸出金は、436,980百万円となりました。このうち、法人向け貸出残高は231,996百万円、地方公共団体向け貸出残高は30,096百万円、住宅ローン残高は117,851百万円となっております。

有価証券につきましては、102,060百万円となりました。このうち、債券は71,864百万円、株式は7,370百万円、その他有価証券は22,617百万円となっております。

投資信託等の預り資産は、71,497百万円となりました。



(収益の状況)

当第2四半期連結会計期間の損益をみると、経常収益は4,548百万円となりました。このうち、資金運用収益は3,184百万円（うち、貸出金利息2,795百万円、有価証券利息配当金340百万円）、役務取引等収益は474百万円となっております。

経常損益は1,671百万円の経常損失となりました。これは主に、保有有価証券の時価の下落に伴い1,888百万円の償却を実施したこと、貸出金償却を842百万円計上したこと等によるものです。

四半期純損益は1,713百万円の四半期純損失となりました。

[財政状態に関する定性的情報]

(不良債権の状況)

当第2四半期会計期間末の不良債権残高（金融再生法基準、単体ベース）につきましては、前事業年度末比521百万円減少し、26,242百万円（対前事業年度末比1.9%減）となりました。不良債権比率（与信残高に占める不良債権の割合）は、前事業年度末比0.08ポイント低下し、5.91%となりました。

(自己資本比率の状況)

当第2四半期連結会計期間末の連結自己資本比率につきましては、中間純損失の計上及びその他有価証券の含み損増加により自己資本が減少したため、前連結会計年度末比0.58ポイント低下し9.00%となりました。なお、単体自己資本比率は8.52%となっております。

## 国内・国際業務部門別収支

資金運用収支は、貸出金平均残高の減少に伴う貸出金利息収入の減少、預金利回の上昇による支払利息の増加により2,567百万円になりました。

役務取引等収支は、投資信託の預かり資産残高の減少及び販売額の減少等により、232百万円となりました。

その他業務収支は、国債等債券償却の計上により1,322百万円のマイナスとなりました。

| 種類        | 期別           | 国内業務部門  | 国際業務部門  | 相殺消去額(△) | 合計            |
|-----------|--------------|---------|---------|----------|---------------|
|           |              | 金額(百万円) | 金額(百万円) | 金額(百万円)  | 金額(百万円)       |
| 資金運用収支    | 前第2四半期連結会計期間 | —       | —       | —        | —             |
|           | 当第2四半期連結会計期間 | 2,527   | 40      | —        | 2,567         |
| うち資金運用収益  | 前第2四半期連結会計期間 | —       | —       | —        | —             |
|           | 当第2四半期連結会計期間 | 3,160   | 63      | △16      | (23)<br>3,207 |
| うち資金調達費用  | 前第2四半期連結会計期間 | —       | —       | —        | —             |
|           | 当第2四半期連結会計期間 | 633     | 23      | △16      | (23)<br>640   |
| 役務取引等収支   | 前第2四半期連結会計期間 | —       | —       | —        | —             |
|           | 当第2四半期連結会計期間 | 222     | 1       | 8        | 232           |
| うち役務取引等収益 | 前第2四半期連結会計期間 | —       | —       | —        | —             |
|           | 当第2四半期連結会計期間 | 480     | 2       | △8       | 474           |
| うち役務取引等費用 | 前第2四半期連結会計期間 | —       | —       | —        | —             |
|           | 当第2四半期連結会計期間 | 257     | 0       | △17      | 241           |
| その他業務収支   | 前第2四半期連結会計期間 | —       | —       | —        | —             |
|           | 当第2四半期連結会計期間 | △1,324  | 1       | —        | △1,322        |
| うちその他業務収益 | 前第2四半期連結会計期間 | —       | —       | —        | —             |
|           | 当第2四半期連結会計期間 | 82      | 1       | —        | 84            |
| うちその他業務費用 | 前第2四半期連結会計期間 | —       | —       | —        | —             |
|           | 当第2四半期連結会計期間 | 1,407   | —       | —        | 1,407         |

- (注) 1 国内業務部門とは国内店及び国内連結子会社の円建取引、国際業務部門とは国内店の外貨建取引であります。
- 2 資金調達費用は金銭の信託運用見合費用(当第2四半期連結会計期間 1百万円)を控除して表示しております。
- 3 相殺消去額(△)はグループ内の取引額であります。
- 4 資金運用収益及び資金調達費用の合計欄の上段の計数は、国内業務部門と国際業務部門の間の資金貸借の利息(内書き)であります。

国内・国際業務部門別役務取引の状況

役務取引等収益は、投資信託の預かり資産残高及び販売額の減少等より、474百万円となりました。

一方、役務取引等費用は、241百万円となっております。

| 種類            | 期別           | 国内業務部門  | 国際業務部門  | 相殺消去額(△) | 合計      |
|---------------|--------------|---------|---------|----------|---------|
|               |              | 金額(百万円) | 金額(百万円) | 金額(百万円)  | 金額(百万円) |
| 役務取引等収益       | 前第2四半期連結会計期間 | —       | —       | —        | —       |
|               | 当第2四半期連結会計期間 | 480     | 2       | △8       | 474     |
| うち預金・貸出業務     | 前第2四半期連結会計期間 | —       | —       | —        | —       |
|               | 当第2四半期連結会計期間 | 198     | —       | △5       | 193     |
| うち為替業務        | 前第2四半期連結会計期間 | —       | —       | —        | —       |
|               | 当第2四半期連結会計期間 | 148     | 2       | △2       | 148     |
| うち証券関連業務      | 前第2四半期連結会計期間 | —       | —       | —        | —       |
|               | 当第2四半期連結会計期間 | 0       | —       | —        | 0       |
| うち代理業務        | 前第2四半期連結会計期間 | —       | —       | —        | —       |
|               | 当第2四半期連結会計期間 | 8       | —       | —        | 8       |
| うち保護預かり・貸金庫業務 | 前第2四半期連結会計期間 | —       | —       | —        | —       |
|               | 当第2四半期連結会計期間 | △0      | —       | —        | △0      |
| うち保証業務        | 前第2四半期連結会計期間 | —       | —       | —        | —       |
|               | 当第2四半期連結会計期間 | 2       | —       | —        | 2       |
| うち保険窓販業務      | 前第2四半期連結会計期間 | —       | —       | —        | —       |
|               | 当第2四半期連結会計期間 | 25      | —       | —        | 25      |
| うち投信窓販業務      | 前第2四半期連結会計期間 | —       | —       | —        | —       |
|               | 当第2四半期連結会計期間 | 94      | —       | —        | 94      |
| 役務取引等費用       | 前第2四半期連結会計期間 | —       | —       | —        | —       |
|               | 当第2四半期連結会計期間 | 257     | 0       | △17      | 241     |
| うち為替業務        | 前第2四半期連結会計期間 | —       | —       | —        | —       |
|               | 当第2四半期連結会計期間 | 31      | 0       | —        | 32      |

(注) 1 国内業務部門とは国内店及び国内連結子会社の円建取引、国際業務部門とは国内店の外貨建取引であります。

2 相殺消去額(△)はグループ内の取引額であります。

国内・国際業務部門別預金残高の状況

○ 預金の種類別残高(末残)

| 種類      | 期別         | 国内業務部門  | 国際業務部門  | 相殺消去額(△) | 合計      |
|---------|------------|---------|---------|----------|---------|
|         |            | 金額(百万円) | 金額(百万円) | 金額(百万円)  | 金額(百万円) |
| 預金合計    | 平成19年9月30日 | 582,473 | 27      | △1,476   | 581,024 |
|         | 平成20年9月30日 | 577,508 | 52      | △635     | 576,925 |
| うち流動性預金 | 平成19年9月30日 | 198,961 | —       | △1,416   | 197,545 |
|         | 平成20年9月30日 | 188,295 | —       | △503     | 187,791 |
| うち定期性預金 | 平成19年9月30日 | 382,039 | —       | △60      | 381,979 |
|         | 平成20年9月30日 | 385,245 | 20      | △132     | 385,133 |
| うちその他   | 平成19年9月30日 | 1,472   | 27      | —        | 1,500   |
|         | 平成20年9月30日 | 3,968   | 32      | —        | 4,000   |
| 譲渡性預金   | 平成19年9月30日 | —       | —       | —        | —       |
|         | 平成20年9月30日 | —       | —       | —        | —       |
| 総合計     | 平成19年9月30日 | 582,473 | 27      | △1,476   | 581,024 |
|         | 平成20年9月30日 | 577,508 | 52      | △635     | 576,925 |

(注) 1 国内業務部門は国内店の円建取引、国際業務部門は国内店の外貨建取引であります。

2 預金の区分は次のとおりであります。

流動性預金＝当座預金＋普通預金＋貯蓄預金＋通知預金

定期性預金＝定期預金＋定期積金

3 相殺消去額(△)はグループ内の取引額であります。

国内・国際業務部門別貸出金残高の状況

○ 業種別貸出状況(残高・構成比)

| 業種別           | 平成19年9月30日 |        | 平成20年9月30日 |        |
|---------------|------------|--------|------------|--------|
|               | 貸出金残高(百万円) | 構成比(%) | 貸出金残高(百万円) | 構成比(%) |
| 国内業務部門        | 450,535    | 100.00 | 436,980    | 100.00 |
| 製造業           | 32,575     | 7.23   | 29,930     | 6.85   |
| 農業            | 1,566      | 0.35   | 1,374      | 0.31   |
| 林業            | 77         | 0.02   | 84         | 0.02   |
| 漁業            | 108        | 0.02   | 210        | 0.05   |
| 鉱業            | 682        | 0.15   | 521        | 0.12   |
| 建設業           | 33,504     | 7.44   | 31,138     | 7.13   |
| 電気・ガス・熱供給・水道業 | 153        | 0.03   | 69         | 0.02   |
| 情報通信業         | 2,404      | 0.53   | 2,186      | 0.50   |
| 運輸業           | 12,017     | 2.67   | 10,551     | 2.41   |
| 卸売・小売業        | 41,785     | 9.28   | 39,864     | 9.12   |
| 金融・保険業        | 38,735     | 8.60   | 39,675     | 9.08   |
| 不動産業          | 33,485     | 7.43   | 32,041     | 7.33   |
| 各種サービス業       | 69,257     | 15.37  | 62,337     | 14.27  |
| 地方公共団体        | 28,297     | 6.28   | 30,096     | 6.89   |
| その他           | 155,883    | 34.60  | 156,898    | 35.91  |
| 国際業務部門        | —          | —      | —          | —      |
| 合計            | 450,535    | —      | 436,980    | —      |

(注) 国内業務部門は国内店及び国内連結子会社の円建取引、国際業務部門は国内店の外貨建取引であります。

## (単体情報)

## (参考)

当行の単体情報のうち、参考として以下の情報を掲げております。

## 1 損益の概要(単体)

|                         | 前中間会計期間<br>(百万円) (A) | 当中間会計期間<br>(百万円) (B) | 増減(百万円)<br>(B) - (A) |
|-------------------------|----------------------|----------------------|----------------------|
| 業務粗利益                   | 6,804                | 4,415                | △ 2,389              |
| コア業務粗利益                 | 6,745                | 5,753                | △ 992                |
| 経費(除く臨時処理分)             | 4,098                | 3,854                | △ 244                |
| 人件費                     | 1,921                | 1,835                | △ 86                 |
| 物件費                     | 1,885                | 1,740                | △ 145                |
| 税金                      | 292                  | 279                  | △ 13                 |
| 業務純益(一般貸倒引当金繰入前・のれん償却前) | 2,705                | 560                  | △ 2,145              |
| のれん償却額                  | —                    | —                    | —                    |
| 業務純益(一般貸倒引当金繰入前)        | 2,705                | 560                  | △ 2,145              |
| 一般貸倒引当金繰入額              | △ 44                 | 632                  | 676                  |
| 業務純益                    | 2,749                | △ 71                 | △ 2,820              |
| うち債券関係損益                | 58                   | △ 1,338              | △ 1,396              |
| コア業務純益                  | 2,646                | 1,898                | △ 748                |
| 臨時損益                    | △ 1,946              | △ 1,480              | 466                  |
| 株式関係損益                  | △ 272                | △ 549                | △ 277                |
| 不良債権処理損失                | 1,717                | 958                  | △ 759                |
| 貸出金償却                   | 1,231                | 841                  | △ 390                |
| 個別貸倒引当金繰入額              | 414                  | 117                  | △ 297                |
| 債権売却損                   | 71                   | —                    | △ 71                 |
| その他臨時損益                 | 43                   | 27                   | △ 16                 |
| 経常利益又は経常損失(△)           | 802                  | △ 1,551              | △ 2,353              |
| 特別損益                    | 266                  | 70                   | △ 196                |
| うち固定資産処分損益              | △ 9                  | △ 12                 | △ 3                  |
| 税引前中間純利益又は中間純損失(△)      | 1,068                | △ 1,480              | △ 2,548              |
| 法人税、住民税及び事業税            | 14                   | 11                   | △ 3                  |
| 法人税等調整額                 | —                    | —                    | —                    |
| 中間純利益又は中間純損失(△)         | 1,054                | △ 1,492              | △ 2,546              |
| OHR(経費 / コア業務粗利益) (%)   | 60.7                 | 66.9                 | 6.2                  |

(注) 1 業務粗利益 = (資金運用収支 + 金銭の信託運用見合費用) + 役員取引等収支 + その他業務収支

2 コア業務粗利益 = 業務粗利益 - 債券関係損益

3 業務純益 = 業務粗利益 - 経費(除く臨時処理分) - 一般貸倒引当金繰入額

4 コア業務純益 = 業務純益(一般貸倒引当金繰入前) - 債券関係損益

5 「金銭の信託運用見合費用」とは、金銭の信託取得に係る資金調達費用であり、金銭の信託運用損益が臨時損益に計上されているため、業務費用から控除しているものであります。

6 臨時損益とは、損益計算書中「その他経常収益・費用」から一般貸倒引当金繰入額を除き、金銭の信託運用見合費用及び退職給付費用のうち臨時費用処理分等を加えたものであります。

7 債券関係損益 = 国債等債券売却益 + 国債等債券償還益 - 国債等債券売却損 - 国債等債券償還損 - 国債等債券償却

8 株式関係損益 = 株式等売却益 - 株式等売却損 - 株式等償却

## 2 利鞘(国内業務部門)(単体)

|               | 前中間会計期間<br>(%) (A) | 当中間会計期間<br>(%) (B) | 増減(%)<br>(B) - (A) |
|---------------|--------------------|--------------------|--------------------|
| (1) 資金運用利回 ①  | 2.35               | 2.15               | △ 0.20             |
| (イ)貸出金利回      | 2.72               | 2.60               | △ 0.12             |
| (ロ)有価証券利回     | 1.46               | 1.25               | △ 0.21             |
| (2) 資金調達原価 ②  | 1.74               | 1.77               | 0.03               |
| (イ)預金等利回      | 0.30               | 0.39               | 0.09               |
| (ロ)外部負債利回     | 2.14               | 2.43               | 0.29               |
| (3) 総資金利鞘 ①-② | 0.61               | 0.38               | △ 0.23             |

(注) 1 「国内業務部門」とは国内店の円建諸取引であります。

2 「外部負債」=コールマネー+売渡手形+借入金

## 3 ROE(単体)

|                            | 前中間会計期間<br>(%) (A) | 当中間会計期間<br>(%) (B) | 増減(%)<br>(B) - (A) |
|----------------------------|--------------------|--------------------|--------------------|
| 業務純益ベース(一般貸倒引当金繰入前・のれん償却前) | 19.54              | 4.90               | △ 14.64            |
| 業務純益ベース(一般貸倒引当金繰入前)        | 19.54              | 4.90               | △ 14.64            |
| 業務純益ベース                    | 19.86              | △ 0.62             | △ 20.48            |
| 中間純利益ベース                   | 7.61               | △ 13.06            | △ 20.67            |

(注) ROEを算出する上での純資産額については、期首と期末の単純平均により算出しております。

## 4 預金・貸出金の状況(単体)

### (1) 預金・貸出金の残高

|         | 前中間会計期間<br>(百万円) (A) | 当中間会計期間<br>(百万円) (B) | 増減(百万円)<br>(B) - (A) |
|---------|----------------------|----------------------|----------------------|
| 預金(末残)  | 582,501              | 577,561              | △ 4,940              |
| 預金(平残)  | 571,833              | 573,965              | 2,132                |
| 貸出金(末残) | 453,798              | 440,147              | △ 13,651             |
| 貸出金(平残) | 451,609              | 434,229              | △ 17,380             |

### (2) 個人・法人別預金残高(国内)

|    | 前中間会計期間<br>(百万円) (A) | 当中間会計期間<br>(百万円) (B) | 増減(百万円)<br>(B) - (A) |
|----|----------------------|----------------------|----------------------|
| 個人 | 455,289              | 463,455              | 8,166                |
| 法人 | 127,183              | 114,053              | △ 13,130             |
| 合計 | 582,473              | 577,508              | △ 4,965              |

(注) 譲渡性預金及び国際金融取引勘定分を除いております。

## (3) 消費者ローン残高

|          | 前中間会計期間<br>(百万円) (A) | 当中間会計期間<br>(百万円) (B) | 増減(百万円)<br>(B) - (A) |
|----------|----------------------|----------------------|----------------------|
| 消費者ローン残高 | 123,331              | 129,467              | 6,136                |
| 住宅ローン残高  | 110,486              | 117,851              | 7,365                |
| その他ローン残高 | 12,844               | 11,615               | △ 1,229              |

## (4) 中小企業等貸出金

|              |       | 前中間会計期間<br>(A) | 当中間会計期間<br>(B) | 増減<br>(B) - (A) |
|--------------|-------|----------------|----------------|-----------------|
| 中小企業等貸出金残高   | ① 百万円 | 376,288        | 357,335        | △ 18,953        |
| 総貸出金残高       | ② 百万円 | 453,798        | 440,147        | △ 13,651        |
| 中小企業等貸出金比率   | ①/② % | 82.91          | 81.18          | △ 1.73          |
| 中小企業等貸出先件数   | ③ 件   | 94,697         | 92,018         | △ 2,679         |
| 総貸出先件数       | ④ 件   | 94,776         | 92,094         | △ 2,682         |
| 中小企業等貸出先件数比率 | ③/④ % | 99.91          | 99.91          | 0.00            |

(注) 中小企業等とは、資本金3億円(ただし、卸売業は1億円、小売業、サービス業は5千万円)以下の会社又は常用する従業員が300人(ただし、卸売業は100人、小売業は50人、サービス業は100人)以下の会社及び個人であります。

## 5 債務の保証(支払承諾)の状況(単体)

## ○ 支払承諾の残高内訳

| 種類   | 前中間会計期間 |         | 当中間会計期間 |         |
|------|---------|---------|---------|---------|
|      | 口数(件)   | 金額(百万円) | 口数(件)   | 金額(百万円) |
| 手形引受 | —       | —       | —       | —       |
| 信用状  | 4       | 51      | 3       | 5       |
| 保証   | 432     | 1,805   | 361     | 1,351   |
| 計    | 436     | 1,856   | 364     | 1,357   |

(自己資本比率の状況)

(参考)

自己資本比率は、銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号。以下「告示」という。)に定められた算式に基づき、連結ベースと単体ベースの双方について算出しております。

なお、当行は、国内基準を適用のうえ、信用リスク・アセットの算出においては標準的手法を採用しております。

連結自己資本比率(国内基準)

| 項目                               |                                       | 平成19年9月30日 | 平成20年9月30日 |
|----------------------------------|---------------------------------------|------------|------------|
|                                  |                                       | 金額(百万円)    | 金額(百万円)    |
| 基本的項目<br>(Tier 1)                | 資本金                                   | 18,127     | 18,127     |
|                                  | うち非累積的永久優先株                           | —          | —          |
|                                  | 新株式申込証拠金                              | —          | —          |
|                                  | 資本剰余金                                 | 5,699      | 5,688      |
|                                  | 利益剰余金                                 | 5,374      | 2,195      |
|                                  | 自己株式(△)                               | 100        | 13         |
|                                  | 自己株式申込証拠金                             | —          | —          |
|                                  | 社外流出予定額(△)                            | —          | —          |
|                                  | その他有価証券の評価差損(△)                       | 1,723      | 5,148      |
|                                  | 為替換算調整勘定                              | —          | —          |
|                                  | 新株予約権                                 | —          | —          |
|                                  | 連結子法人等の少数株主持分                         | 1,192      | 1,966      |
|                                  | うち海外特別目的会社の発行する優先出資証券                 | —          | —          |
|                                  | 営業権相当額(△)                             | —          | —          |
|                                  | のれん相当額(△)                             | —          | —          |
|                                  | 企業結合等により計上される無形固定資産相当額(△)             | —          | —          |
|                                  | 証券化取引に伴い増加した自己資本相当額(△)                | 552        | 389        |
|                                  | 繰延税金資産の控除前の〔基本的項目〕計<br>(上記各項目の合計額)    | 28,016     | 22,426     |
|                                  | 繰延税金資産の控除金額(△)                        | —          | —          |
|                                  | 計 (A)                                 | 28,016     | 22,426     |
| 補完的項目<br>(Tier 2)                | うちステップ・アップ金利条項付の<br>優先出資証券(注1)        | —          | —          |
|                                  | 土地の再評価額と再評価の直前の帳簿価額の<br>差額の45%相当額     | 773        | 772        |
|                                  | 一般貸倒引当金                               | 2,197      | 2,102      |
|                                  | 負債性資本調達手段等                            | 5,000      | 5,000      |
|                                  | うち永久劣後債務(注2)                          | —          | —          |
|                                  | うち期限付劣後債務及び期限付優先株(注3)                 | 5,000      | 5,000      |
| 計                                | 7,970                                 | 7,875      |            |
| うち自己資本への算入額 (B)                  | 7,970                                 | 7,875      |            |
| 控除項目                             | 控除項目(注4) (C)                          | —          | —          |
| 自己資本額 (D)                        | (A) + (B) - (C)                       | 35,987     | 30,302     |
| リスク・<br>アセット等                    | 資産(オン・バランス)項目                         | 323,672    | 310,270    |
|                                  | オフ・バランス取引等項目                          | 1,737      | 1,352      |
|                                  | 信用リスク・アセットの額 (E)                      | 325,410    | 311,623    |
|                                  | オペレーショナル・リスク相当額に係る額<br>((G) / 8%) (F) | 26,194     | 24,807     |
|                                  | (参考) オペレーショナル・リスク相当額 (G)              | 2,095      | 1,984      |
| 計(E) + (F) (H)                   | 351,604                               | 336,430    |            |
| 連結自己資本比率(国内基準) = D / H × 100 (%) |                                       | 10.23      | 9.00       |
| (参考) Tier 1 比率 = A / H × 100 (%) |                                       | 7.96       | 6.66       |



- (注) 1 告示第28条第2項に掲げるもの、すなわち、ステップ・アップ金利等の特約を付すなど償還を行う蓋然性を有する株式等(海外特別目的会社の発行する優先出資証券を含む。)であります。
- 2 告示第29条第1項第3号に掲げる負債性資本調達手段で次に掲げる性質のすべてを有するものであります。
- (1) 無担保で、かつ、他の債務に劣後する払込済のものであること
  - (2) 一定の場合を除き、償還されないものであること
  - (3) 業務を継続しながら損失の補てんに充当されるものであること
  - (4) 利払い義務の延期が認められるものであること
- 3 告示第29条第1項第4号及び第5号に掲げるものであります。ただし、期限付劣後債務は契約時における償還期間が5年を超えるものに限られております。
- 4 告示第31条第1項第1号から第6号に掲げるものであり、他の金融機関の資本調達手段の意図的な保有相当額、及び第2号に規定するものに対する投資に相当する額が含まれております。

単体自己資本比率(国内基準)

| 項目                        |                                    | 平成19年9月30日 | 平成20年9月30日 |
|---------------------------|------------------------------------|------------|------------|
|                           |                                    | 金額(百万円)    | 金額(百万円)    |
| 基本的項目<br>(Tier 1)         | 資本金                                | 18,127     | 18,127     |
|                           | うち非累積的永久優先株                        | —          | —          |
|                           | 新株式申込証拠金                           | —          | —          |
|                           | 資本準備金                              | 5,688      | 5,688      |
|                           | その他資本剰余金                           | 0          | —          |
|                           | 利益準備金                              | 232        | 301        |
|                           | その他利益剰余金                           | 4,976      | 2,031      |
|                           | その他                                | —          | —          |
|                           | 自己株式(△)                            | 24         | 13         |
|                           | 自己株式申込証拠金                          | —          | —          |
|                           | 社外流出予定額(△)                         | —          | —          |
|                           | その他有価証券の評価差損(△)                    | 1,723      | 5,148      |
|                           | 新株予約権                              | —          | —          |
|                           | 営業権相当額(△)                          | —          | —          |
|                           | のれん相当額(△)                          | —          | —          |
|                           | 企業結合により計上される無形固定資産相当額(△)           | —          | —          |
|                           | 証券化取引に伴い増加した自己資本相当額(△)             | 552        | 389        |
|                           | 繰延税金資産の控除前の〔基本的項目〕計<br>(上記各項目の合計額) | 26,724     | 20,597     |
|                           | 繰延税金資産の控除金額(△)                     | —          | —          |
|                           | 計 (A)                              | 26,724     | 20,597     |
| 補完的項目<br>(Tier 2)         | うちステップ・アップ金利条項付の<br>優先出資証券(注1)     | —          | —          |
|                           | 土地の再評価額と再評価の直前の帳簿価額の<br>差額の45%相当額  | 773        | 772        |
|                           | 一般貸倒引当金                            | 2,182      | 2,086      |
|                           | 負債性資本調達手段等                         | 5,000      | 5,000      |
|                           | うち永久劣後債務(注2)                       | —          | —          |
|                           | うち期限付劣後債務及び期限付優先株(注3)              | 5,000      | 5,000      |
| 計                         | 7,955                              | 7,858      |            |
| うち自己資本への算入額 (B)           | 7,955                              | 7,858      |            |
| 控除項目                      | 控除項目(注4) (C)                       | —          | —          |
| 自己資本額                     | (A)+(B)-(C) (D)                    | 34,680     | 28,456     |
| リスク・<br>アセット等             | 資産(オン・バランス)項目                      | 321,082    | 307,562    |
|                           | オフ・バランス取引項目                        | 1,737      | 1,352      |
|                           | 信用リスク・アセットの額 (E)                   | 322,819    | 308,915    |
|                           | オペレーショナル・リスク相当額に係る額<br>(G)/8% (F)  | 26,368     | 24,902     |
|                           | (参考) オペレーショナル・リスク相当額 (G)           | 2,109      | 1,992      |
| 計(E)+(F) (H)              | 349,188                            | 333,817    |            |
| 単体自己資本比率(国内基準)=D/H×100(%) |                                    | 9.93       | 8.52       |
| (参考) Tier 1比率=A/H×100(%)  |                                    | 7.65       | 6.17       |

- (注) 1 告示第40条第2項に掲げるもの、すなわち、ステップ・アップ金利等の特約を付すなど償還を行う蓋然性を有する株式等(海外特別目的会社の発行する優先出資証券を含む。)であります。
- 2 告示第41条第1項第3号に掲げる負債性資本調達手段で次に掲げる性質のすべてを有するものであります。
- (1) 無担保で、かつ、他の債務に劣後する払込済のものであること
  - (2) 一定の場合を除き、償還されないものであること
  - (3) 業務を継続しながら損失の補てんに充当されるものであること
  - (4) 利払い義務の延期が認められるものであること
- 3 告示第41条第1項第4号及び第5号に掲げるものであります。ただし、期限付劣後債務は契約時における償還期間が5年を超えるものに限られております。
- 4 告示第43条第1項第1号から第5号に掲げるものであり、他の金融機関の資本調達手段の意図的な保有相当額が含まれております。

(資産の査定)

(参考)

資産の査定は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律」(平成10年法律第132号)第6条に基づき、当行の中間貸借対照表の社債(当該社債を有する金融機関がその元本の償還及び利息の支払の全部又は一部について保証しているものであって、当該社債の発行が金融商品取引法(昭和23年法律第25号)第2条第3項に規定する有価証券の私募によるものに限る。)、貸出金、外国為替、その他資産中の未収利息及び仮払金並びに支払承諾見返の各勘定に計上されるものについて債務者の財政状態及び経営成績等を基礎として次のとおり区分するものであります。

1 破産更生債権及びこれらに準ずる債権

破産更生債権及びこれらに準ずる債権とは、破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権をいう。

2 危険債権

危険債権とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権をいう。

3 要管理債権

要管理債権とは、3ヵ月以上延滞債権及び貸出条件緩和債権をいう。

4 正常債権

正常債権とは、債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がないものとして、上記1から3までに掲げる債権以外のものに区分される債権をいう。

資産の査定額

| 債権の区分             | 平成19年9月30日 | 平成20年9月30日 |
|-------------------|------------|------------|
|                   | 金額(億円)     | 金額(億円)     |
| 破産更生債権及びこれらに準ずる債権 | 91         | 102        |
| 危険債権              | 152        | 120        |
| 要管理債権             | 42         | 39         |
| 小計 (A)            | 285        | 262        |
| 正常債権              | 4,295      | 4,174      |
| 合計 (B)            | 4,581      | 4,437      |
| 不良債権比率 (A) / (B)  | 6.2%       | 5.9%       |

## (2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間の連結ベースの現金及び現金同等物（以下、「資金」という）は、財務活動による支出を営業活動及び投資活動によるキャッシュ・フローの増加が上回り、22,098百万円となりました。

### (営業活動によるキャッシュ・フローの状況)

営業活動によるキャッシュ・フローは、7,946百万円の増加となりました。これは主に、預金の減少による支出が、コールローン等の減少により増加した資金を上回ったことによるものです。

### (投資活動によるキャッシュ・フローの状況)

投資活動によるキャッシュ・フローは、2,598百万円の増加となりました。これは主に、有価証券の売却及び償還による収入が、有価証券の取得による支出を上回ったことによるものです。

### (財務活動によるキャッシュ・フローの状況)

財務活動によるキャッシュ・フローは、1百万円の減少となりました。これは主に、自己株式の取得によるものです。

## (3) 事業上及び財務上の対処すべき課題、研究開発活動

当第2四半期連結会計期間において、当連結会社の事業上及び財務上の対処すべき課題に重要な変更及び新たに生じた課題はありません。また、研究開発活動については、該当する事項はありません。

### 第3 【設備の状況】

#### 1 主要な設備の状況

当第2四半期連結会計期間において、主要な設備に重要な異動はありません。

#### 2 設備の新設、除却等の計画

第1四半期連結会計期間末において計画した重要な設備の新設、除却等はありません。

なお、当第2四半期連結会計期間中に新たに確定した重要な設備の新築、増改築等の計画は次のとおりであります。

##### 銀行業関連事業

|    | 会社名 | 店舗名<br>その他    | 所在地         | 区分 | 設備の内容 | 投資予定額(百万円) |      | 資金調達<br>方法 | 着手<br>年月     | 完了予定<br>年月   |
|----|-----|---------------|-------------|----|-------|------------|------|------------|--------------|--------------|
|    |     |               |             |    |       | 総額         | 既支払額 |            |              |              |
| 当行 | —   | 東館支店<br>(注) 2 | 福島県<br>東白川郡 | 新設 | 店舗建替  | 101        | —    | 自己資金       | 平成20年<br>9月  | 平成20年<br>12月 |
| 当行 | —   | 小名浜支店         | 福島県<br>いわき市 | 新設 | 店舗移転  | 160        | —    | 自己資金       | 平成20年<br>10月 | 平成21年<br>4月  |
| 当行 | —   | 喜多方支店         | 福島県<br>喜多方市 | 新設 | 店舗移転  | 221        | —    | 自己資金       | 平成20年<br>10月 | 平成21年<br>5月  |

(注) 1 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2 東館支店は、平成20年12月1日より矢祭支店に店舗名を変更する予定であります。

## 第4 【提出会社の状況】

### 1 【株式等の状況】

#### (1) 【株式の総数等】

##### ① 【株式の総数】

| 種類   | 発行可能株式総数(株) |
|------|-------------|
| 普通株式 | 300,000,000 |
| 計    | 300,000,000 |

##### ② 【発行済株式】

| 種類   | 第2四半期会計期間<br>末現在発行数(株)<br>(平成20年9月30日) | 提出日現在<br>発行数(株)<br>(平成20年11月14日) | 上場金融商品取引所<br>名又は登録認可金融<br>商品取引業協会名 | 内容 |
|------|--|----------------------------------|------------------------------------|----|
| 普通株式 | 230,000,000                            | 230,000,000                      | 東京証券取引所<br>市場第一部                   | —  |
| 計    | 230,000,000                            | 230,000,000                      | —                                  | —  |

#### (2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

#### (3) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

#### (4) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

| 年月日                      | 発行済株式<br>総数増減数<br>(千株) | 発行済株式<br>総数残高<br>(千株) | 資本金増減額<br>(千円) | 資本金残高<br>(千円) | 資本準備金<br>増減額<br>(千円) | 資本準備金<br>残高<br>(千円) |
|--------------------------|------------------------|-----------------------|----------------|---------------|----------------------|---------------------|
| 平成20年7月1日～<br>平成20年9月30日 | —                      | 230,000               | —              | 18,127        | —                    | 5,688               |

## (5) 【大株主の状況】

平成20年9月30日現在

| 氏名又は名称  | 住所  | 所有株式数<br>(千株) | 発行済株式<br>総数に対する<br>所有株式数<br>の割合(%) |
|---|---|---------------|------------------------------------|
| 日本トラスティ・サービス信託銀行<br>株式会社(信託口4)                              | 東京都中央区晴海1丁目8番11号  | 7,027         | 3.05                               |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行<br>株式会社(信託口4G)                             | 東京都中央区晴海1丁目8番11号  | 6,513         | 2.83                               |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行<br>株式会社(信託口)                               | 東京都中央区晴海1丁目8番11号  | 5,414         | 2.35                               |
| 株式会社東北サファリーパーク  | 福島県二本松市沢松倉1番地   | 3,982         | 1.73                               |
| 株式会社アラジン  | 福島県郡山市柏山町2番地  | 3,837         | 1.66                               |
| 株式会社栃木銀行  | 栃木県宇都宮市西2丁目1番18号  | 3,135         | 1.36                               |
| 福島銀行従業員持株会  | 福島県福島市万世町2番5号   | 3,096         | 1.34                               |
| 日本マスタートラスト信託銀行<br>株式会社(信託口)                                 | 東京都港区浜松町2丁目11番3号  | 2,684         | 1.16                               |
| ジェイピー モルガン チェース<br>バンク 385123<br>(常任代理人<br>株式会社みずほコーポレート銀行) | JPMORGAN, 125<br>LONDON WALL, LONDON<br>(東京都中央区日本橋兜町6番7号) | 2,439         | 1.06                               |
| 東京海上日動火災保険株式会社  | 東京都千代田区丸の内1丁目2番5号   | 2,327         | 1.01                               |
| 計   | —   | 40,455        | 17.58                              |

(注) 1 上記の信託銀行所有株式数のうち、当該銀行の信託業務に係る株式数は、次のとおりです。

|                             |         |
|-----------------------------|---------|
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口4)  | 7,027千株 |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口4G) | 6,513千株 |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)   | 5,414千株 |
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)     | 2,684千株 |

- 2 平成20年7月7日付でパークレイズ・グローバル・インベスターズ株式会社から、パークレイズ・グローバル・インベスターズ株式会社、パークレイズ・グローバル・インベスターズ、エヌ・エイ、パークレイズ・グローバル・インベスターズ・リミテッド及びパークレイズ・バンク・ピーエルシーを共同保有者とする平成20年6月30日現在の保有株式数を記載した大量保有報告書に係る変更報告書が関東財務局長へ提出されておりますが、当行として当第2四半期会計期間末現在における実質所有株式数の確認ができておりません。  
なお、当該大量保有報告書に係る変更報告書の主な内容は以下のとおりであります。

| 氏名又は名称                     | 住所                                  | 所有株式数<br>(千株) | 発行済株式<br>総数に対する<br>所有株式数<br>の割合(%) |
|----------------------------|-------------------------------------|---------------|------------------------------------|
| パークレイズ・グローバル・インベスターズ株式会社   | 東京都渋谷区広尾1丁目1番39号                    | 4,286         | 1.72                               |
| パークレイズ・グローバル・インベスターズ、エヌ・エイ | 米国 カリフォルニア州 サンフランシスコ市 ハワード・ストリート400 | 7,490         | 3.26                               |
| パークレイズ・グローバル・インベスターズ・リミテッド | 英国 ロンドン市 ロイヤル・ミント・コート1              | 330           | 0.14                               |
| パークレイズ・バンク・ピーエルシー          | 英国 ロンドン市 チャーチル・プレイス1                | 0             | 0.00                               |
| 計                          | —                                   | 12,106        | 5.26                               |

## (6) 【議決権の状況】

### ① 【発行済株式】

平成20年9月30日現在

| 区分             | 株式数(株)           | 議決権の数(個) | 内容               |
|----------------|------------------|----------|------------------|
| 無議決権株式         | —                | —        | —                |
| 議決権制限株式(自己株式等) | —                | —        | —                |
| 議決権制限株式(その他)   | —                | —        | —                |
| 完全議決権株式(自己株式等) | 普通株式 137,000     | —        | —                |
| 完全議決権株式(その他)   | 普通株式 229,051,000 | 229,051  | —                |
| 単元未満株式         | 普通株式 812,000     | —        | 1単元(1,000株)未満の株式 |
| 発行済株式総数        | 230,000,000      | —        | —                |
| 総株主の議決権        | —                | 229,051  | —                |

(注) 1 「完全議決権株式(自己株式等)」の株式数の欄は、全て当行保有の自己株式であります。

2 「完全議決権株式(その他)」の株式数の欄には、株式会社証券保管振替機構名義の株式が69,000千株(議決権69個)含まれております。

3 「単元未満株式数」の株式数の欄には、当行所有の自己株式870株を含んでおります。

### ② 【自己株式等】

平成20年9月30日現在

| 所有者の氏名又は名称           | 所有者の住所        | 自己名義<br>所有株式数<br>(株) | 他人名義<br>所有株式数<br>(株) | 所有株式数<br>の合計<br>(株) | 発行済株式<br>総数に対する<br>所有株式数<br>の割合(%) |
|----------------------|---------------|----------------------|----------------------|---------------------|------------------------------------|
| (自己保有株式)<br>株式会社福島銀行 | 福島県福島市万世町2番5号 | 137,000              | —                    | 137,000             | 0.05                               |
| 計                    | —             | 137,000              | —                    | 137,000             | 0.05                               |

(注) 上記のほか、株主名簿上は当行名義となっておりますが実質的に所有していない株式が2,000株(議決権2個)あります。なお、当該株式数は上記「発行済株式」の「完全議決権株式(その他)」に含まれております。

## 2 【株価の推移】

【当該四半期累計期間における月別最高・最低株価】

| 月別    | 平成20年<br>4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 |
|-------|-------------|----|----|----|----|----|
| 最高(円) | 98          | 97 | 94 | 93 | 91 | 82 |
| 最低(円) | 92          | 92 | 91 | 89 | 83 | 70 |

(注) 最高・最低株価は東京証券取引所市場第一部におけるものであります。

## 3 【役員の状況】

前事業年度の有価証券報告書の提出後四半期報告書の提出日までにおいて、役員の異動はありません。



## 第5 【経理の状況】

1 当行は、特定事業会社(企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社)に該当するため、当第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表及び中間財務諸表を作成しております。

2 当行の中間連結財務諸表は、「中間連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成11年大蔵省令第24号。以下「中間連結財務諸表規則」という。)に基づいて作成しておりますが、資産及び負債の分類並びに収益及び費用の分類は、「銀行法施行規則」(昭和57年大蔵省令第10号)に準拠しております。

なお、前中間連結会計期間(自平成19年4月1日 至平成19年9月30日)は改正前の中間連結財務諸表規則及び銀行法施行規則に基づき作成し、当中間連結会計期間(自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)は改正後の中間連結財務諸表規則及び銀行法施行規則に基づき作成しております。

3 当行の中間財務諸表は、「中間財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和52年大蔵省令第38号。以下「中間財務諸表等規則」という。)に基づいて作成しておりますが、資産及び負債の分類並びに収益及び費用の分類は、「銀行法施行規則」(昭和57年大蔵省令第10号)に準拠しております。

なお、前中間会計期間(自平成19年4月1日 至平成19年9月30日)は改正前の中間財務諸表等規則及び銀行法施行規則に基づき作成し、当中間会計期間(自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)は改正後の中間財務諸表等規則及び銀行法施行規則に基づき作成しております。

4 当行は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、前中間連結会計期間(自平成19年4月1日 至平成19年9月30日)及び当中間連結会計期間(自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)の中間連結財務諸表並びに前中間会計期間(自平成19年4月1日 至平成19年9月30日)及び当中間会計期間(自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)の中間財務諸表について、監査法人トーマツの中間監査を受けております。

1 【中間連結財務諸表】  
 (1) 【中間連結貸借対照表】

(単位：百万円)

|                | 前中間連結会計期間末<br>(平成19年9月30日)              | 当中間連結会計期間末<br>(平成20年9月30日)              | 前連結会計年度の<br>要約連結貸借対照表<br>(平成20年3月31日)   |
|----------------|---|---|---|
| <b>資産の部</b>    |   |   |   |
| 現金預け金          | ※9 32,698                               | ※9 24,438                               | ※9 41,720                               |
| コールローン及び買入手形   | 5,000                                   | 25,000                                  | —                                       |
| 商品有価証券         | 66                                      | 115                                     | 100                                     |
| 金銭の信託          | 1,988                                   | 1,743                                   | 1,767                                   |
| 有価証券           | ※1, ※9, ※16 111,741                     | ※1, ※9, ※16 102,060                     | ※1, ※9, ※16 109,935                     |
| 貸出金            | ※2, ※3, ※4, ※5, ※6, ※7, ※8, ※10 450,535 | ※2, ※3, ※4, ※5, ※6, ※7, ※8, ※10 436,980 | ※2, ※3, ※4, ※5, ※6, ※7, ※8, ※10 439,193 |
| 外国為替           | ※6, ※9 59                               | ※6, ※9 18                               | ※6, ※9 43                               |
| リース債権及びリース投資資産 | —                                       | 4,014                                   | —                                       |
| その他資産          | ※9 10,287                               | ※9 10,293                               | ※9 10,010                               |
| 有形固定資産         | ※11, ※12, ※13 17,314                    | ※11, ※12, ※13 13,383                    | ※11, ※12, ※13 17,066                    |
| 無形固定資産         | 866                                     | 435                                     | 661                                     |
| 繰延税金資産         | 6,280                                   | 6,073                                   | 6,113                                   |
| 支払承諾見返         | ※16 1,856                               | ※16 1,357                               | ※16 1,595                               |
| 貸倒引当金          | ※8 △10,101                              | ※8 △9,312                               | ※8 △10,071                              |
| 資産の部合計         | 628,594                                 | 616,603                                 | 618,135                                 |
| <b>負債の部</b>    |   |   |   |
| 預金             | ※9 581,024                              | ※9 576,925                              | ※9 575,942                              |
| 借入金            | ※9, ※14 1,621                           | ※9, ※14 927                             | ※9, ※14 1,074                           |
| 社債             | ※15 4,500                               | ※15 4,500                               | ※15 4,500                               |
| その他負債          | 6,728                                   | 5,953                                   | 5,574                                   |
| 賞与引当金          | 133                                     | 25                                      | 106                                     |
| 退職給付引当金        | 2,290                                   | 2,196                                   | 2,294                                   |
| 役員退職慰労引当金      | 149                                     | 139                                     | 166                                     |
| 睡眠預金払戻損失引当金    | —                                       | 42                                      | 48                                      |
| 利息返還損失引当金      | 2                                       | 1                                       | 1                                       |
| 繰延税金負債         | —                                       | —                                       | 0                                       |
| 再評価に係る繰延税金負債   | ※11 1,099                               | ※11 1,098                               | ※11 1,098                               |
| 支払承諾           | ※16 1,856                               | ※16 1,357                               | ※16 1,595                               |
| 負債の部合計         | 599,406                                 | 593,168                                 | 592,402                                 |
| <b>純資産の部</b>   |   |   |   |
| 資本金            | 18,127                                  | 18,127                                  | 18,127                                  |
| 資本剰余金          | 5,699                                   | 5,688                                   | 5,688                                   |
| 利益剰余金          | 5,374                                   | 2,195                                   | 4,017                                   |
| 自己株式           | △100                                    | △13                                     | △11                                     |
| 株主資本合計         | 29,100                                  | 25,998                                  | 27,822                                  |
| その他有価証券評価差額金   | △1,723                                  | △5,148                                  | △4,622                                  |
| 土地再評価差額金       | ※11 618                                 | ※11 617                                 | ※11 617                                 |
| 評価・換算差額等合計     | △1,104                                  | △4,530                                  | △4,004                                  |
| 少数株主持分         | 1,192                                   | 1,966                                   | 1,915                                   |
| 純資産の部合計        | 29,188                                  | 23,434                                  | 25,732                                  |
| 負債及び純資産の部合計    | 628,594                                 | 616,603                                 | 618,135                                 |

## (2) 【中間連結損益計算書】

(単位：百万円)

|                             | 前中間連結会計期間<br>(自平成19年4月1日<br>至平成19年9月30日) | 当中間連結会計期間<br>(自平成20年4月1日<br>至平成20年9月30日) | 前連結会計年度の<br>要約連結損益計算書<br>(自平成19年4月1日<br>至平成20年3月31日) |
|-----------------------------|--|--|--|
| 経常収益                        | 10,056                                   | 9,057                                    | 19,789   |
| 資金運用収益                      | 7,028                                    | 6,441                                    | 13,827   |
| (うち貸出金利息)                   | 6,137                                    | 5,581                                    | 12,168   |
| (うち有価証券利息配当金)               | 823                                      | 769                                      | 1,491  |
| 役務取引等収益                     | 1,171                                    | 996                                      | 2,146  |
| その他業務収益                     | 81                                       | 88                                       | 393  |
| その他経常収益                     | 1,774                                    | 1,531                                    | 3,422  |
| 経常費用                        | 9,242                                    | 10,519                                   | 19,164   |
| 資金調達費用                      | 967                                      | 1,218                                    | 2,131  |
| (うち預金利息)                    | 864                                      | 1,130                                    | 1,916  |
| 役務取引等費用                     | 527                                      | 486                                      | 896  |
| その他業務費用                     | 16                                       | 1,443                                    | 207  |
| 営業経費                        | 4,256                                    | 4,023                                    | 8,314  |
| その他経常費用                     | ※1 3,474                                 | ※1 3,347                                 | ※1 7,615   |
| 経常利益又は経常損失(△)               | 814                                      | △1,461                                   | 625  |
| 特別利益                        | ※2 276                                   | ※2 102                                   | ※2 547   |
| 固定資産処分益                     | —  | 4  | 13   |
| 償却債権取立益                     | —  | 98                                       | 533  |
| 特別損失                        | ※3 9                                     | ※3 29                                    | ※3 283   |
| 固定資産処分損                     | —  | 16                                       | 32   |
| 減損損失                        | —  | 13                                       | 7  |
| その他の特別損失                    | —  | —  | 243  |
| 税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失(△) | 1,081                                    | △1,388                                   | 888  |
| 法人税、住民税及び事業税                | 89                                       | 11                                       | 51   |
| 法人税等調整額                     | △67                                      | 41                                       | 93   |
| 法人税等合計                      | —  | 52                                       | —  |
| 少数株主利益又は少数株主損失(△)           | 18                                       | 36                                       | △261   |
| 中間純利益又は中間純損失(△)             | 1,041                                    | △1,477                                   | 1,005  |

## (3) 【中間連結株主資本等変動計算書】

(単位：百万円)

|                 | 前中間連結会計期間<br>(自平成19年4月1日<br>至平成19年9月30日) | 当中間連結会計期間<br>(自平成20年4月1日<br>至平成20年9月30日) | 前連結会計年度の<br>連結株主資本等<br>変動計算書<br>(自平成19年4月1日<br>至平成20年3月31日) |
|-----------------|--|--|---|
| <b>株主資本</b>     |  |  |   |
| <b>資本金</b>      |  |  |   |
| 前期末残高           | 17,277                                   | 18,127                                   | 17,277  |
| 当中間期変動額         |  |  |   |
| 新株の発行           | 850                                      | —  | 850   |
| 当中間期変動額合計       | 850                                      | —  | 850   |
| 当中間期末残高         | 18,127                                   | 18,127                                   | 18,127  |
| <b>資本剰余金</b>    |  |  |   |
| 前期末残高           | 4,849                                    | 5,688                                    | 4,849   |
| 当中間期変動額         |  |  |   |
| 新株の発行           | 850                                      | —  | 850   |
| 自己株式の取得         | —  | —  | 8   |
| 自己株式の処分         | △0                                       | —  | △0  |
| 自己株式の消却         | —  | —  | △19   |
| 当中間期変動額合計       | 849                                      | —  | 839   |
| 当中間期末残高         | 5,699                                    | 5,688                                    | 5,688   |
| <b>利益剰余金</b>    |  |  |   |
| 前期末残高           | 4,659                                    | 4,017                                    | 4,659   |
| 当中間期変動額         |  |  |   |
| 剰余金の配当          | △326                                     | △344                                     | △326  |
| 中間純利益又は中間純損失(△) | 1,041                                    | △1,477                                   | 1,005   |
| 自己株式の処分         | —  | △0                                       | △0  |
| 自己株式の消却         | —  | —  | △1,322  |
| 土地再評価差額金の取崩     | —  | —  | 1   |
| 当中間期変動額合計       | 714                                      | △1,822                                   | △642  |
| 当中間期末残高         | 5,374                                    | 2,195                                    | 4,017   |
| <b>自己株式</b>     |  |  |   |
| 前期末残高           | △99                                      | △11                                      | △99   |
| 当中間期変動額         |  |  |   |
| 自己株式の取得         | △1                                       | △2                                       | △1,255  |
| 自己株式の処分         | 0  | 0  | 1   |
| 自己株式の消却         | —  | —  | 1,341   |
| 当中間期変動額合計       | △1                                       | △1                                       | 88  |
| 当中間期末残高         | △100                                     | △13                                      | △11   |
| <b>株主資本合計</b>   |  |  |   |
| 前期末残高           | 26,687                                   | 27,822                                   | 26,687  |
| 当中間期変動額         |  |  |   |
| 新株の発行           | 1,700                                    | —  | 1,700   |
| 剰余金の配当          | △326                                     | △344                                     | △326  |
| 中間純利益又は中間純損失(△) | 1,041                                    | △1,477                                   | 1,005   |
| 自己株式の取得         | △1                                       | △2                                       | △1,246  |
| 自己株式の処分         | 0  | 0  | 0   |
| 自己株式の消却         | —  | —  | —   |
| 土地再評価差額金の取崩     | —  | —  | 1   |
| 当中間期変動額合計       | 2,412                                    | △1,824                                   | 1,134   |

(単位：百万円)

|                       | 前中間連結会計期間<br>(自平成19年4月1日<br>至平成19年9月30日) | 当中間連結会計期間<br>(自平成20年4月1日<br>至平成20年9月30日) | 前連結会計年度の<br>連結株主資本等<br>変動計算書<br>(自平成19年4月1日<br>至平成20年3月31日) |
|-----------------------|--|--|---|
| 当中間期末残高               | 29,100                                   | 25,998                                   | 27,822  |
| 評価・換算差額等              |  |  |   |
| その他有価証券評価差額金          |  |  |   |
| 前期末残高                 | 108                                      | △4,622                                   | 108   |
| 当中間期変動額               |  |  |   |
| 株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額） | △1,832                                   | △525                                     | △4,731  |
| 当中間期変動額合計             | △1,832                                   | △525                                     | △4,731  |
| 当中間期末残高               | △1,723                                   | △5,148                                   | △4,622  |
| 土地再評価差額金              |  |  |   |
| 前期末残高                 | 618                                      | 617                                      | 618   |
| 当中間期変動額               |  |  |   |
| 土地再評価差額金の取崩           | —  | —  | △1  |
| 当中間期変動額合計             | —  | —  | △1  |
| 当中間期末残高               | 618                                      | 617                                      | 617   |
| 評価・換算差額等合計            |  |  |   |
| 前期末残高                 | 727                                      | △4,004                                   | 727   |
| 当中間期変動額               |  |  |   |
| 土地再評価差額金の取崩           | —  | —  | △1  |
| 株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額） | △1,832                                   | △525                                     | △4,731  |
| 当中間期変動額合計             | △1,832                                   | △525                                     | △4,732  |
| 当中間期末残高               | △1,104                                   | △4,530                                   | △4,004  |
| 少数株主持分                |  |  |   |
| 前期末残高                 | 1,178                                    | 1,915                                    | 1,178   |
| 当中間期変動額               |  |  |   |
| 自己株式の取得               | —  | —  | 1,013   |
| 株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額） | 14                                       | 51                                       | △276  |
| 当中間期変動額合計             | 14                                       | 51                                       | 736   |
| 当中間期末残高               | 1,192                                    | 1,966                                    | 1,915   |
| 純資産合計                 |  |  |   |
| 前期末残高                 | 28,593                                   | 25,732                                   | 28,593  |
| 当中間期変動額               |  |  |   |
| 新株の発行                 | 1,700                                    | —  | 1,700   |
| 剰余金の配当                | △326                                     | △344                                     | △326  |
| 中間純利益又は中間純損失（△）       | 1,041                                    | △1,477                                   | 1,005   |
| 自己株式の取得               | △1                                       | △2                                       | △233  |
| 自己株式の処分               | 0  | 0  | 0   |
| 土地再評価差額金の取崩           | —  | —  | —   |
| 株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額） | △1,818                                   | △474                                     | △5,007  |
| 当中間期変動額合計             | 594                                      | △2,298                                   | △2,860  |
| 当中間期末残高               | 29,188                                   | 23,434                                   | 25,732  |

## (4) 【中間連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

|                                 | 前中間連結会計期間<br>(自平成19年4月1日<br>至平成19年9月30日) | 当中間連結会計期間<br>(自平成20年4月1日<br>至平成20年9月30日) | 前連結会計年度の<br>連結キャッシュ・フロー<br>計算書<br>(自平成19年4月1日<br>至平成20年3月31日) |
|---------------------------------|--|--|---|
| <b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>         |  |  |   |
| 税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失<br>(△) | 1,081                                    | △1,388                                   | 888   |
| 減価償却費                           | 1,102                                    | 305                                      | 2,155   |
| 減損損失                            | —  | 13                                       | 7   |
| 持分法による投資損益 (△は益)                | △4                                       | △12                                      | △8  |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少)                | 472                                      | 853                                      | 1,248   |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少)                | △2                                       | △81                                      | △29   |
| 退職給付引当金の増減額 (△は減少)              | 30                                       | △97                                      | 34  |
| 役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)            | 13                                       | △26                                      | 30  |
| 睡眠預金払戻損失引当金の増減額 (△は減少)          | —  | △5                                       | 48  |
| 利息返還損失引当金の増減額 (△は減少)            | 2  | —  | 1   |
| 資金運用収益                          | △7,028                                   | △6,441                                   | △13,827   |
| 資金調達費用                          | 967                                      | 1,218                                    | 2,131   |
| 有価証券関係損益 (△)                    | 213                                      | 1,909                                    | 332   |
| 金銭の信託の運用損益 (△は運用益)              | 10                                       | 23                                       | 224   |
| 固定資産処分損益 (△は益)                  | 9  | 12                                       | 18  |
| 貸出金の純増 (△) 減                    | 11,098                                   | 608                                      | 21,691  |
| 預金の純増減 (△)                      | 453                                      | 982                                      | △4,628  |
| 借入金 (劣後特約付借入金を除く) の純増減 (△)      | △236                                     | △146                                     | △783  |
| 預け金 (日銀預け金を除く) の純増 (△) 減        | △54                                      | △1,419                                   | 370   |
| コールローン等の純増 (△) 減                | △5,000                                   | △25,000                                  | —   |
| 外国為替 (資産) の純増 (△) 減             | △42                                      | 24                                       | △26   |
| 外国為替 (負債) の純増減 (△)              | △0                                       | —  | △0  |
| 資金運用による収入                       | 6,955                                    | 6,382                                    | 13,853  |
| 資金調達による支出                       | △677                                     | △1,239                                   | △1,654  |
| その他                             | 77                                       | △141                                     | △1,650  |
| <b>小計</b>                       | <b>9,439</b>                             | <b>△23,666</b>                           | <b>20,429</b>   |
| 法人税等の支払額                        | △105                                     | △23                                      | △159  |
| <b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>         | <b>9,333</b>                             | <b>△23,690</b>                           | <b>20,269</b>   |
| <b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>         |  |  |   |
| 有価証券の取得による支出                    | △29,843                                  | △72,807                                  | △87,918   |
| 有価証券の売却による収入                    | 1,052                                    | 11,614                                   | 10,795  |
| 有価証券の償還による収入                    | 18,144                                   | 66,637                                   | 66,017  |
| 金銭の信託の増加による支出                   | △96                                      | —  | △96   |
| 有形固定資産の取得による支出                  | △738                                     | △41                                      | △1,576  |
| 無形固定資産の取得による支出                  | △77                                      | △89                                      | △150  |
| 有形固定資産の売却による収入                  | 0  | 20                                       | 121   |
| <b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>         | <b>△11,558</b>                           | <b>5,335</b>                             | <b>△12,806</b>  |
| <b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>         |  |  |   |
| 配当金の支払額                         | △326                                     | △344                                     | △326  |
| 少数株主への配当金の支払額                   | △3                                       | △0                                       | △3  |
| 自己株式の取得による支出                    | △1                                       | △2                                       | △241  |
| 自己株式の売却による収入                    | 0  | 0  | 0   |
| <b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>         | <b>△331</b>                              | <b>△347</b>                              | <b>△570</b>   |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額                | —  | —  | —   |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)            | △2,555                                   | △18,702                                  | 6,891   |
| 現金及び現金同等物の期首残高                  | 33,909                                   | 40,800                                   | 33,909  |
| 現金及び現金同等物の中間期末残高                | ※1 31,353                                | ※1 22,098                                | ※1 40,800   |

【中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項】

|                        | 前中間連結会計期間<br>(自 平成19年4月1日<br>至 平成19年9月30日)  | 当中間連結会計期間<br>(自 平成20年4月1日<br>至 平成20年9月30日)  | 前連結会計年度<br>(自 平成19年4月1日<br>至 平成20年3月31日)  |
|------------------------|---|---|---|
| 1 連結の範囲に関する事項          | 連結子会社3社<br>子会社は全て連結しております。<br>連結子会社は、株式会社ふくぎんリース、福島保証サービス株式会社、福銀ユーシーカード株式会社であります。   | 連結子会社2社<br>子会社は全て連結しております。<br>当中間連結会計期間において、連結子会社である福銀ユーシーカード株式会社と福島保証サービス株式会社は、福銀ユーシーカード株式会社を存続会社として合併し、新会社は、福銀ユーシーカード株式会社から株式会社福島カードサービスへ名称を変更しております。<br>これにより、連結子会社は株式会社ふくぎんリース及び株式会社福島カードサービスの2社となっております。 | 連結子会社3社<br>子会社は全て連結しております。連結子会社名は、「第1 企業の概況 4 関係会社の状況」に記載しているため省略しております。  |
| 2 持分法の適用に関する事項         | 関連会社は株式会社東北バンキングシステムズ1社であり、持分法を適用しております。  | 同左  | 同左  |
| 3 連結子会社の(中間)決算日等に関する事項 | 連結子会社の中間決算日はいずれも9月末日であります。  | 同左  | 連結子会社の決算日はいずれも3月末日であります。  |
| 4 会計処理基準に関する事項         | (1) 商品有価証券の評価基準及び評価方法<br>保有する商品有価証券の評価は、時価法(売却原価は移動平均法により算定)により行っております。   | (1) 商品有価証券の評価基準及び評価方法<br>商品有価証券の評価は、時価法(売却原価は移動平均法により算定)により行っております。   | (1) 商品有価証券の評価基準及び評価方法<br>同左   |
|                        | (2) 有価証券の評価基準及び評価方法<br>(イ) 有価証券の評価は、満期保有目的の債券については移動平均法による償却原価法(定額法)、その他有価証券のうち時価のあるものについては中間連結決算日の市場価格等(株式については中間連結会計期間末前1ヵ月の市場価格の平均に基づいて算定された価額)に基づく時価法(売却原価は移動平均法により算定)、時価のないものについては移動平均法による原価法又は償却原価法(定額法)により行っております。 | (2) 有価証券の評価基準及び評価方法<br>(イ) 同左   | (2) 有価証券の評価基準及び評価方法<br>(イ) 有価証券の評価は、満期保有目的の債券については移動平均法による償却原価法(定額法)、その他有価証券のうち時価のあるものについては連結決算日の市場価格等(株式については連結会計年度末前1ヵ月の市場価格の平均に基づいて算定された価額)に基づく時価法(売却原価は移動平均法により算定)、時価のないものについては移動平均法による原価法又は償却原価法(定額法)により行っております。 |

|  | 前中間連結会計期間<br>(自 平成19年4月1日<br>至 平成19年9月30日)   | 当中間連結会計期間<br>(自 平成20年4月1日<br>至 平成20年9月30日)   | 前連結会計年度<br>(自 平成19年4月1日<br>至 平成20年3月31日)   |
|--|--|--|--|
|  | <p>なお、その他有価証券の評価差額については、全部純資産直入法により処理しております。</p> <p>(ロ) 有価証券運用を主目的とする単独運用の金銭の信託において信託財産として運用されている有価証券の評価は、時価法により行っております。</p>   | (ロ) 同左   | <p>なお、その他有価証券の評価差額については、全部純資産直入法により処理しております。</p> <p>(ロ) 同左</p>   |
|  | <p>(3) デリバティブ取引の評価基準及び評価方法<br/>デリバティブ取引の評価は、特例処理を適用している金利スワップを除き時価法により行っております。</p>   | (3) デリバティブ取引の評価基準及び評価方法<br>同左  | (3) デリバティブ取引の評価基準及び評価方法<br>同左  |
|  | <p>(4) 減価償却の方法</p> <p>① 有形固定資産<br/>有形固定資産は、定率法(ただし、平成10年4月1日以後に取得した建物(建物附属設備を除く。))については、定額法)を採用し、年間減価償却費見積額を期間により按分し計上しております。なお、主な耐用年数は次のとおりであります。</p> <p>建物 3年～50年<br/>動産 3年～15年</p> <p>また、リース資産については、リース期間定額法により償却しております。</p> <p>(会計方針の変更)</p> <p>平成19年度税制改正に伴い、平成19年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく償却方法により減価償却費を計上しております。この変更が、経常利益及び税金等調整前中間純利益に与える影響は軽微であります。</p> <p>なお、セグメント情報に与える影響は、当該箇所に記載しております。</p> | <p>(4) 減価償却の方法</p> <p>① 有形固定資産(リース資産を除く)<br/>有形固定資産は、定率法(ただし、平成10年4月1日以後に取得した建物(建物附属設備を除く。))については、定額法)を採用し、年間減価償却費見積額を期間により按分し計上しております。なお、主な耐用年数は次のとおりであります。</p> <p>建物 3年～50年<br/>その他 3年～15年</p> | <p>(4) 減価償却の方法</p> <p>① 有形固定資産<br/>有形固定資産は、定率法(ただし、平成10年4月1日以後に取得した建物(建物附属設備を除く。))については、定額法)を採用しております。なお、主な耐用年数は次のとおりであります。</p> <p>建物 3年～50年<br/>動産 3年～15年</p> <p>また、リース資産については、リース期間定額法により償却しております。</p> <p>(会計方針の変更)</p> <p>平成19年度税制改正に伴い、平成19年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく償却方法により減価償却費を計上しております。この変更により、経常利益及び税金等調整前当期純利益は、従来の方によった場合に比べ3百万円減少しております。</p> <p>なお、セグメント情報に与える影響は、当該箇所に記載しております。</p> |



|  | 前中間連結会計期間<br>(自 平成19年4月1日<br>至 平成19年9月30日)  | 当中間連結会計期間<br>(自 平成20年4月1日<br>至 平成20年9月30日)   | 前連結会計年度<br>(自 平成19年4月1日<br>至 平成20年3月31日)  |
|--|---|--|---|
|  | <p>(追加情報)</p> <p>当中間連結会計期間より、平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産については、償却可能限度額に達した連結会計年度の翌連結会計年度以後、残存簿価を5年間で均等償却しております。この変更により、経常利益及び税金等調整前中間純利益は、従来の方法によった場合に比べ21百万円減少しております。</p> <p>② 無形固定資産<br/>無形固定資産は、定額法により償却しておりますが、リース資産については、リース期間定額法により償却しております。なお、自社利用のソフトウェアについては、利用可能期間（主として5年）に基づいて償却しております。</p> | <p>② 無形固定資産(リース資産を除く)<br/>無形固定資産は、定額法により償却しております。なお、自社利用のソフトウェアについては、利用可能期間（主として5年）に基づいて償却しております。</p> <p>③ リース資産<br/>所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る「有形固定資産」及び「無形固定資産」中のリース資産は、リース期間を耐用年数とした定額法によることとしております。なお、残存価額については、リース契約上に残価保証の取決めがあるものは当該残価保証額とし、それ以外のものは零とすることとしております。</p> | <p>(追加情報)</p> <p>当連結会計年度より、平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産については、償却可能限度額に達した連結会計年度の翌連結会計年度以後、残存簿価を5年間で均等償却しております。この変更により、経常利益及び税金等調整前当期純利益は、従来の方法によった場合に比べ41百万円減少しております。</p> <p>② 無形固定資産<br/>無形固定資産は、定額法により償却しておりますが、リース資産については、リース期間定額法により償却しております。なお、自社利用のソフトウェアについては、利用可能期間（主として5年）に基づいて償却しております。</p> |

|  | 前中間連結会計期間<br>(自 平成19年4月1日<br>至 平成19年9月30日)   | 当中間連結会計期間<br>(自 平成20年4月1日<br>至 平成20年9月30日)   | 前連結会計年度<br>(自 平成19年4月1日<br>至 平成20年3月31日)   |
|--|--|--|--|
|  | <p>(5) 貸倒引当金の計上基準<br/>当行の貸倒引当金は、予め定めている償却・引当基準に則り、次のとおり計上しております。破産、特別清算等法的に経営破綻の事実が発生している債務者(以下「破綻先」という。)に係る債権及びそれと同等の状況にある債務者(以下「実質破綻先」という。)に係る債権については、以下のなお書きに記載されている直接減額後の帳簿価額から、担保の処分可能見込額及び保証による回収可能見込額を控除し、その残額を計上しております。また、現在は経営破綻の状況にないが、今後経営破綻に陥る可能性が大きいと認められる債務者に係る債権については、債権額から、担保の処分可能見込額及び保証による回収可能見込額を控除し、その残額のうち、債務者の支払能力を総合的に判断し必要と認める額を計上しております。</p> <p>上記以外の債権については、過去の一定期間における貸倒実績から算出した貸倒実績率等に基づき計上しております。</p> <p>すべての債権は、資産の自己査定基準に基づき、営業関連部署が資産査定を実施し、当該部署から独立した資産監査部署が査定結果を監査しており、その査定結果に基づいて上記の引当を行っております。</p> <p>なお、破綻先及び実質破綻先に対する担保・保証付債権等については、債権額から担保の評価額及び保証による回収が可能と認められる額を控除した残額を取立不能見込額として債権額から直接減額しており、その金額は16,529百万円であります。</p> | <p>(5) 貸倒引当金の計上基準<br/>当行の貸倒引当金は、予め定めている償却・引当基準に則り、次のとおり計上しております。破産、特別清算等法的に経営破綻の事実が発生している債務者(以下「破綻先」という。)に係る債権及びそれと同等の状況にある債務者(以下「実質破綻先」という。)に係る債権については、以下のなお書きに記載されている直接減額後の帳簿価額から、担保の処分可能見込額及び保証による回収可能見込額を控除し、その残額を計上しております。また、現在は経営破綻の状況にないが、今後経営破綻に陥る可能性が大きいと認められる債務者に係る債権については、債権額から、担保の処分可能見込額及び保証による回収可能見込額を控除し、その残額のうち、債務者の支払能力を総合的に判断し必要と認める額を計上しております。</p> <p>上記以外の債権については、過去の一定期間における貸倒実績から算出した貸倒実績率等に基づき計上しております。</p> <p>すべての債権は、資産の自己査定基準に基づき、営業関連部署が資産査定を実施し、当該部署から独立した資産監査部署が査定結果を監査しており、その査定結果に基づいて上記の引当を行っております。</p> <p>なお、破綻先及び実質破綻先に対する担保・保証付債権等については、債権額から担保の評価額及び保証による回収が可能と認められる額を控除した残額を取立不能見込額として債権額から直接減額しており、その金額は17,077百万円であります。</p> | <p>(5) 貸倒引当金の計上基準<br/>当行の貸倒引当金は、予め定めている償却・引当基準に則り、次のとおり計上しております。破産、特別清算等法的に経営破綻の事実が発生している債務者(以下「破綻先」という。)に係る債権及びそれと同等の状況にある債務者(以下「実質破綻先」という。)に係る債権については、以下のなお書きに記載されている直接減額後の帳簿価額から、担保の処分可能見込額及び保証による回収可能見込額を控除し、その残額を計上しております。また、現在は経営破綻の状況にないが、今後経営破綻に陥る可能性が大きいと認められる債務者に係る債権については、債権額から、担保の処分可能見込額及び保証による回収可能見込額を控除し、その残額のうち、債務者の支払能力を総合的に判断し必要と認める額を計上しております。</p> <p>上記以外の債権については、過去の一定期間における貸倒実績から算出した貸倒実績率等に基づき計上しております。</p> <p>すべての債権は、資産の自己査定基準に基づき、営業関連部署が資産査定を実施し、当該部署から独立した資産監査部署が査定結果を監査しており、その査定結果に基づいて上記の引当を行っております。</p> <p>なお、破綻先及び実質破綻先に対する担保・保証付債権等については、債権額から担保の評価額及び保証による回収が可能と認められる額を控除した残額を取立不能見込額として債権額から直接減額しており、その金額は16,552百万円であります。</p> |

|  | 前中間連結会計期間<br>(自 平成19年4月1日<br>至 平成19年9月30日)   | 当中間連結会計期間<br>(自 平成20年4月1日<br>至 平成20年9月30日)   | 前連結会計年度<br>(自 平成19年4月1日<br>至 平成20年3月31日)   |
|--|--|--|--|
|  | 連結子会社の貸倒引当金は、一般債権については過去の貸倒実績率等を勘案して必要と認められた額を、貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額をそれぞれ引き当てております。   | 連結子会社の貸倒引当金は、一般債権については過去の貸倒実績率等を勘案して必要と認められた額を、貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額をそれぞれ引き当てております。   | 連結子会社の貸倒引当金は、一般債権については過去の貸倒実績率等を勘案して必要と認められた額を、貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額をそれぞれ引き当てております。   |
|  | (6) 賞与引当金の計上基準<br>賞与引当金は、従業員への賞与の支払に備えるため、従業員に対する賞与の支給見込額のうち、当中間連結会計期間に帰属する額を計上しております。   | (6) 賞与引当金の計上基準<br>賞与引当金は、従業員への賞与の支払いに備えるため、従業員に対する賞与の支給見込額のうち、当中間連結会計期間に帰属する額を計上しております。  | (6) 賞与引当金の計上基準<br>賞与引当金は、従業員への賞与の支払に備えるため、従業員に対する賞与の支給見込額のうち、当連結会計年度に帰属する額を計上しております。   |
|  | (7) 退職給付引当金の計上基準<br>退職給付引当金は、従業員の退職給付に備えるため、当連結会計年度末における退職給付債務の見込額に基づき、当中間連結会計期間末において発生していると認められる額を計上しております。また、過去勤務債務及び数理計算上の差異の費用処理方法は以下のとおりであります。<br>過去勤務債務<br>その発生時の従業員の平均残存勤務期間内の一定の年数(10年又は5年)による定額法により損益処理<br>数理計算上の差異<br>各連結会計年度の発生時の従業員の平均残存勤務期間内の一定の年数(10年又は5年)による定額法により按分した額を、それぞれ発生の翌連結会計年度から損益処理 | (7) 退職給付引当金の計上基準<br>退職給付引当金は、従業員の退職給付に備えるため、当連結会計年度末における退職給付債務の見込額に基づき、当中間連結会計期間末において発生していると認められる額を計上しております。また、過去勤務債務及び数理計算上の差異の費用処理方法は以下のとおりであります。<br>過去勤務債務<br>その発生時の従業員の平均残存勤務期間内の一定の年数(10年又は4年)による定額法により損益処理<br>数理計算上の差異<br>各連結会計年度の発生時の従業員の平均残存勤務期間内の一定の年数(10年又は4年)による定額法により按分した額を、それぞれ発生の翌連結会計年度から損益処理 | (7) 退職給付引当金の計上基準<br>退職給付引当金は、従業員の退職給付に備えるため、当連結会計年度末における退職給付債務の見込額に基づき、必要額を計上しております。また、過去勤務債務及び数理計算上の差異の費用処理方法は以下のとおりであります。<br>過去勤務債務<br>その発生時の従業員の平均残存勤務期間内の一定の年数(10年又は5年)による定額法により損益処理<br>数理計算上の差異<br>各連結会計年度の発生時の従業員の平均残存勤務期間内の一定の年数(10年又は5年)による定額法により按分した額を、それぞれ発生の翌連結会計年度から損益処理 |

|  | 前中間連結会計期間<br>(自 平成19年4月1日<br>至 平成19年9月30日)   | 当中間連結会計期間<br>(自 平成20年4月1日<br>至 平成20年9月30日)  | 前連結会計年度<br>(自 平成19年4月1日<br>至 平成20年3月31日)   |
|--|--|---|--|
|  | <p>なお、会計基準変更時差異(1,420百万円)については、10年による按分額を費用処理することとし、当中間連結会計期間においては同按分額に12分の6を乗じた額を計上しております。</p>  | <p>なお、会計基準変更時差異(1,420百万円)については、10年による按分額を費用処理することとし、当中間連結会計期間においては同按分額に12分の6を乗じた額を計上しております。</p> <p>また、第2退職一時金制度の費用処理については、平均残存勤務期間の短縮により、当連結会計年度より過去勤務債務及び数理計算上の差異の費用処理年数を5年から4年に変更しております。これにより、その他経常収益が92百万円増加し、経常損失及び税金等調整前中間純損失が同額減少しております。</p> <p>なお、セグメント情報に与える影響額は、当該箇所に記載しております。</p> | <p>なお、会計基準変更時差異(1,420百万円)については、10年による按分額を費用処理しております。</p>   |
|  | <p>(8) 役員退職慰労引当金の計上基準</p> <p>役員退職慰労引当金は、役員への退職慰労金の支払に備えるため、役員に対する退職慰労金の支給見積額のうち、当中間連結会計期間末までに発生していると認められる額を計上しております。</p> <p>役員退職慰労金は、前中間連結会計期間まで支給時に費用処理することとしておりましたが、「租税特別措置法上の準備金及び特別法上の引当金又は準備金並びに役員退職慰労引当金等に関する監査上の取扱い」(日本公認会計士協会監査・保証実務委員会報告第42号平成19年4月13日)の公表を契機として、前連結会計年度末より会社内規に基づき連結会計年度末要支給額を引当計上する方法に変更しております。</p> | <p>(8) 役員退職慰労引当金の計上基準</p> <p>役員退職慰労引当金は、役員への退職慰労金の支払に備えるため、役員に対する退職慰労金の支給見積額のうち、当中間連結会計期間末までに発生していると認められる額を計上しております。</p>  | <p>(8) 役員退職慰労引当金の計上基準</p> <p>役員退職慰労引当金は、役員への退職慰労金の支給に備えるため、役員に対する退職慰労金の支給見積額のうち、当連結会計年度末までに発生していると認められる額を計上しております。</p> |

|  | 前中間連結会計期間<br>(自 平成19年4月1日<br>至 平成19年9月30日)   | 当中間連結会計期間<br>(自 平成20年4月1日<br>至 平成20年9月30日)  | 前連結会計年度<br>(自 平成19年4月1日<br>至 平成20年3月31日)  |
|--|--|---|---|
|  | <p>これにより、前中間連結会計期間は変更後の方法によった場合と比較して、営業経費が17百万円、特別損失が100百万円少なく、経常利益は17百万円、税金等調整前中間純利益は117百万円多く計上されております。</p> <p>なお、セグメント情報に与える影響は、当該箇所に記載しております。</p> |   |   |
|  |  | <p>(9) 睡眠預金払戻損失引当金の計上基準</p> <p>睡眠預金払戻損失引当金は、利益計上した睡眠預金について預金者からの将来の払戻請求に基づく払戻損失に備えるため、過去の払戻実績に基づく将来の払戻損失見込額を計上しております。</p> <p>(追加情報)</p> <p>利益計上した睡眠預金の預金者への払戻損失は、従来払戻時の費用として処理しておりましたが、「租税特別措置法上の準備金及び特別法上の引当金又は準備金並びに役員退職慰労引当金等に関する監査上の取扱い」(日本公認会計士協会監査・保証実務委員会報告第42号平成19年4月13日)が平成19年4月1日以後開始する連結会計年度から適用されることに伴い、前連結会計年度末より過去の払戻実績に基づく将来の払戻損失見込額を引当てる方法に変更しております。</p> <p>これにより、前中間連結会計期間は変更後の方法によった場合と比較して、その他経常費用が12百万円、特別損失が23百万円少なく、経常利益が12百万円、税金等調整前中間純利益が36百万円それぞれ多く計上されております。</p> <p>なお、セグメント情報に与える影響額は、当該箇所に記載しております。</p> | <p>(9) 睡眠預金払戻損失引当金の計上基準</p> <p>睡眠預金払戻損失引当金は、利益計上した睡眠預金について預金者からの将来の払戻請求に基づく払戻損失に備えるため、過去の払戻実績に基づく将来の払戻損失見込額を計上しております。</p> <p>(追加情報)</p> <p>利益計上した睡眠預金の預金者への払戻損失は、従来払戻時の費用として処理しておりましたが、「租税特別措置法上の準備金及び特別法上の引当金又は準備金並びに役員退職慰労引当金等に関する監査上の取扱い」(日本公認会計士協会監査・保証実務委員会報告第42号平成19年4月13日)が平成19年4月1日以後開始する連結会計年度から適用されることに伴い、当連結会計年度末より過去の払戻実績に基づく将来の払戻損失見込額を引当てる方法に変更しております。これにより、従来の方法に比べ、その他経常費用は25百万円、特別損失は23百万円それぞれ増加し、経常利益は25百万円、税金等調整前当期純利益は48百万円それぞれ減少しております。</p> <p>なお、セグメント情報に与える影響額は、当該箇所に記載しております。</p> |

|  | 前中間連結会計期間<br>(自 平成19年4月1日<br>至 平成19年9月30日)   | 当中間連結会計期間<br>(自 平成20年4月1日<br>至 平成20年9月30日) | 前連結会計年度<br>(自 平成19年4月1日<br>至 平成20年3月31日)  |
|--|--|--|---|
|  |  |  | また、当中間連結会計期間以降において睡眠預金の払出しに関するデータの整備分析が行われ、引当金額の合理的算定が可能になったことから、当連結会計年度末より引当金の計上を行っております。従って、当中間連結会計期間は変更後の方法によった場合と比較してその他経常費用が12百万円、特別損失が23百万円少なく、経常利益が12百万円、税金等調整前中間純利益が36百万円それぞれ多く計上されております。 |
|  | (10) 利息返還損失引当金の計上基準<br>利息返還損失引当金は、利息制限法の上限金利を超過する貸付金利息の返還請求に備えるため、過去の返還状況等を勘案し、当中間連結会計期間末において必要と認められる額を計上しております。 | (10) 利息返還損失引当金の計上基準<br>同左                  | (10) 利息返還損失引当金の計上基準<br>利息返還損失引当金は、利息制限法の上限金利を超過する貸付金利息の返還請求に備えるため、過去の返還状況等を勘案し、当連結会計年度末において必要と認められる額を計上しております。  |
|  | (11) 外貨建資産・負債の換算基準<br>外貨建資産・負債は、中間連結決算日の為替相場による円換算額を付しております。   | (11) 外貨建資産・負債の換算基準<br>同左                   | (11) 外貨建資産・負債の換算基準<br>外貨建資産・負債は、連結決算日の為替相場による円換算額を付しております。  |

|                               | 前中間連結会計期間<br>(自 平成19年4月1日<br>至 平成19年9月30日)   | 当中間連結会計期間<br>(自 平成20年4月1日<br>至 平成20年9月30日)  | 前連結会計年度<br>(自 平成19年4月1日<br>至 平成20年3月31日)  |
|-------------------------------|--|---|---|
|                               | (12)リース取引の処理方法<br>リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に準じた会計処理によっております。  | (12)リース取引の処理方法<br>(借主側)<br>所有権移転外ファイナンス・リース取引のうち、リース取引開始日が平成20年4月1日前に開始する連結会計年度に属するものについては、通常の賃貸借取引に準じた会計処理によっております。<br>(貸主側)<br>所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る収益計上基準については、リース料受取時に売上高と売上原価で計上する方法によっております。<br>なお、リース取引開始日が平成20年4月1日前に開始する連結会計年度に属する所有権移転外ファイナンス・リース取引については、期首に前連結会計年度末における固定資産の減価償却累計額控除後の額で契約したのものとして、リース債権及びリース投資資産に計上する方法によっております。 | (12)リース取引の処理方法<br>リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に準じた会計処理によっております。             |
|                               | (13)重要なヘッジ会計の方法<br>貸出金及び預金の一部につき、金利リスクの回避手段として金利スワップ取引を行っており、金利スワップの特例処理による会計処理を行っております。また、ヘッジの有効性の評価につきましては、特例処理の要件の判定をもって有効性の判定に代えております。 | (13)重要なヘッジ会計の方法<br>同左   | (13)重要なヘッジ会計の方法<br>同左   |
|                               | (14)消費税等の会計処理<br>消費税及び地方消費税(以下「消費税等」という。)の会計処理は、税抜方式によっておりますが、有形固定資産に係る控除対象外消費税等は当中間連結会計期間の費用に計上しております。                                    | (14)消費税等の会計処理<br>同左   | (14)消費税等の会計処理<br>消費税及び地方消費税(以下「消費税等」という。)の会計処理は、税抜方式によっておりますが、有形固定資産に係る控除対象外消費税等は当連結会計年度の費用に計上しております。 |
| 5 (中間)連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲 | 中間連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲は、中間連結貸借対照表上の「現金預け金」のうち現金及び日本銀行への預け金であります。  | 同左  | 連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲は、連結貸借対照表上の「現金預け金」のうち現金及び日本銀行への預け金であります。                                       |

【中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更】

| 前中間連結会計期間<br>(自 平成19年4月1日<br>至 平成19年9月30日)  | 当中間連結会計期間<br>(自 平成20年4月1日<br>至 平成20年9月30日)  | 前連結会計年度<br>(自 平成19年4月1日<br>至 平成20年3月31日)  |
|---|---|---|
| <p>(金融商品に関する会計基準)<br/>「金融商品に関する会計基準」<br/>(企業会計基準第10号)及び「金融商品会計に関する実務指針」<br/>(日本公認会計士協会会計制度委員会報告第14号)等における有価証券の範囲に関する規定が一部改正され(平成19年6月15日付及び同7月4日付)、金融商品取引法の施行日以後に終了する連結会計年度及び中間連結会計期間から適用されることになったことに伴い、当中間連結会計期間から改正会計基準及び実務指針を適用しております。</p> | <p>(リース取引に関する会計基準)<br/>所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっておりましたが、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号平成19年3月30日)及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第16号同前)が平成20年4月1日以後開始する連結会計年度から適用されることになったことに伴い、当中間連結会計期間から同会計基準及び適用指針を適用し、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理に変更しております。</p> <p>(借主側)<br/>これによる影響は軽微であります。</p> <p>(貸主側)<br/>これにより、従来の方法に比べ、リース債権及びリース投資資産が3,791百万円計上され、有形固定資産が3,550百万円、無形固定資産が241百万円それぞれ減少しておりますが、損益に与える影響は軽微であります。</p> | <p>(金融商品に関する会計基準)<br/>「金融商品に関する会計基準」<br/>(企業会計基準第10号)及び「金融商品会計に関する実務指針」<br/>(日本公認会計士協会会計制度委員会報告第14号)等における有価証券の範囲に関する規定が一部改正され(平成19年6月15日付及び同7月4日付)、金融商品取引法の施行日以後に終了する事業年度から適用されることになったことに伴い、当連結会計年度から改正会計基準及び実務指針を適用しております。</p> |



【注記事項】

(中間連結貸借対照表関係)

| 前中間連結会計期間末<br>(平成19年9月30日)  | 当中間連結会計期間末<br>(平成20年9月30日)   | 前連結会計年度末<br>(平成20年3月31日)   |
|---|--|--|
| <p>※1 有価証券には、関連会社の株式45百万円を含んでおります。</p> <p>※2 貸出金のうち、破綻先債権額は2,401百万円、延滞債権額は21,806百万円であります。</p> <p>なお、破綻先債権とは、元本又は利息の支払の遅延が相当期間継続していること、その他の事由により、元本又は利息の取立て又は弁済の見込みがないものとして未収利息を計上しなかった貸出金(貸倒償却を行った部分を除く。以下「未収利息不計上貸出金」という。)のうち、法人税法施行令(昭和40年政令第97号)第96条第1項第3号のイからホまでに掲げる事由又は同項第4号に規定する事由が生じている貸出金であります。</p> <p>また、延滞債権とは、未収利息不計上貸出金であって、破綻先債権及び債務者の経営再建又は支援を図ることを目的として利息の支払を猶予した貸出金以外の貸出金であります。</p> <p>※3 貸出金のうち、3ヵ月以上延滞債権額は167百万円であります。</p> <p>なお、3ヵ月以上延滞債権とは、元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から3月以上遅延している貸出金で破綻先債権及び延滞債権に該当しないものであります。</p> <p>※4 貸出金のうち、貸出条件緩和債権額は4,060百万円であります。</p> <p>なお、貸出条件緩和債権とは、債務者の経営再建又は支援を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取決めを行った貸出金で破綻先債権、延滞債権及び3ヵ月以上延滞債権に該当しないものであります。</p> <p>※5 破綻先債権額、延滞債権額、3ヵ月以上延滞債権額及び貸出条件緩和債権額の合計額は28,435百万円であります。</p> <p>なお、上記※2から5に掲げた債権額は貸倒引当金控除前の金額であります。</p> | <p>※1 有価証券には、関連会社の株式58百万円を含んでおります。</p> <p>※2 貸出金のうち、破綻先債権額は3,509百万円、延滞債権額は18,762百万円であります。</p> <p>なお、破綻先債権とは、元本又は利息の支払の遅延が相当期間継続していること、その他の事由により、元本又は利息の取立て又は弁済の見込みがないものとして未収利息を計上しなかった貸出金(貸倒償却を行った部分を除く。以下「未収利息不計上貸出金」という。)のうち、法人税法施行令(昭和40年政令第97号)第96条第1項第3号のイからホまでに掲げる事由又は同項第4号に規定する事由が生じている貸出金であります。</p> <p>また、延滞債権とは、未収利息不計上貸出金であって、破綻先債権及び債務者の経営再建又は支援を図ることを目的として利息の支払を猶予した貸出金以外の貸出金であります。</p> <p>※3 貸出金のうち、3ヵ月以上延滞債権額は620百万円であります。</p> <p>なお、3ヵ月以上延滞債権とは、元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から3月以上遅延している貸出金で破綻先債権及び延滞債権に該当しないものであります。</p> <p>※4 貸出金のうち、貸出条件緩和債権額は3,289百万円であります。</p> <p>なお、貸出条件緩和債権とは、債務者の経営再建又は支援を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取決めを行った貸出金で破綻先債権、延滞債権及び3ヵ月以上延滞債権に該当しないものであります。</p> <p>※5 破綻先債権額、延滞債権額、3ヵ月以上延滞債権額及び貸出条件緩和債権額の合計額は26,182百万円であります。</p> <p>なお、上記2から5に掲げた債権額は貸倒引当金控除前の金額であります。</p> | <p>※1 有価証券には、関連会社の株式49百万円を含んでおります。</p> <p>※2 貸出金のうち、破綻先債権額は3,898百万円、延滞債権額は19,520百万円であります。</p> <p>なお、破綻先債権とは、元本又は利息の支払の遅延が相当期間継続していること、その他の事由により、元本又は利息の取立て又は弁済の見込みがないものとして未収利息を計上しなかった貸出金(貸倒償却を行った部分を除く。以下「未収利息不計上貸出金」という。)のうち、法人税法施行令(昭和40年政令第97号)第96条第1項第3号のイからホまでに掲げる事由又は同項第4号に規定する事由が生じている貸出金であります。</p> <p>また、延滞債権とは、未収利息不計上貸出金であって、破綻先債権及び債務者の経営再建又は支援を図ることを目的として利息の支払を猶予した貸出金以外の貸出金であります。</p> <p>※3 貸出金のうち、3ヵ月以上延滞債権額は215百万円であります。</p> <p>なお、3ヵ月以上延滞債権とは、元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から3月以上遅延している貸出金で破綻先債権及び延滞債権に該当しないものであります。</p> <p>※4 貸出金のうち、貸出条件緩和債権額は3,009百万円であります。</p> <p>なお、貸出条件緩和債権とは、債務者の経営再建又は支援を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取決めを行った貸出金で破綻先債権、延滞債権及び3ヵ月以上延滞債権に該当しないものであります。</p> <p>※5 破綻先債権額、延滞債権額、3ヵ月以上延滞債権額及び貸出条件緩和債権額の合計額は26,644百万円であります。</p> <p>なお、上記2から5に掲げた債権額は貸倒引当金控除前の金額であります。</p> |

| 前中間連結会計期間末<br>(平成19年9月30日)  | 当中間連結会計期間末<br>(平成20年9月30日)  | 前連結会計年度末<br>(平成20年3月31日)   |
|---|---|--|
| <p>※6 手形割引は、「銀行業における金融商品会計基準適用に関する会計上及び監査上の取扱い」(日本公認会計士協会業種別監査委員会報告第24号)に基づき金融取引として処理しております。これにより受け入れた商業手形及び買入外国為替は、売却又は(再)担保という方法で自由に処分できる権利を有しておりますが、その額面金額は3,894百万円であります。</p> <p>※7 ローン・パーティシペーションで平成7年6月1日付日本公認会計士協会会計制度委員会報告第3号に基づいて、原債務者に対する貸出金として会計処理した参加元本金額のうち、中間連結貸借対照表計上額は、5,893百万円であります。</p> <p>※8 貸出債権証券化(CLO-Collateralized Loan Obligation)により、会計上売却処理をした貸出金の元本の中間連結会計期間末残高の総額は、14,840百万円であります。なお、当行はCLOのメザニン受益権及び劣後受益権を14,228百万円継続保有し貸出金に計上しているため、売却処理済みの優先受益権を含めた元本総額29,069百万円に係る貸倒引当金を計上しております。</p> <p>※9 担保に供している資産は次のとおりであります。<br/>担保に供している資産<br/>有価証券 1,206百万円<br/>担保資産に対応する債務<br/>預金 1,650百万円<br/>借入金 600百万円<br/>上記のほか、為替決済、歳入代理店、公金収納、外国為替等の取引の担保として、有価証券26,001百万円及び定期預け金214百万円を差し入れております。<br/>なお、その他資産に保証金敷金188百万円及び手形交換所担保保証金等3百万円が含まれております。</p> | <p>※6 手形割引は、「銀行業における金融商品会計基準適用に関する会計上及び監査上の取扱い」(日本公認会計士協会業種別監査委員会報告第24号)に基づき金融取引として処理しております。これにより受け入れた商業手形及び買入外国為替は、売却又は(再)担保という方法で自由に処分できる権利を有しておりますが、その額面金額は3,255百万円であります。</p> <p>※7 ローン・パーティシペーションで、平成7年6月1日付日本公認会計士協会会計制度委員会報告第3号に基づいて、原債務者に対する貸出金として会計処理した参加元本金額のうち、中間連結貸借対照表計上額は、4,946百万円であります。</p> <p>※8 貸出債権証券化(CLO-Collateralized Loan Obligation)により、会計上売却処理をした貸出金の元本の中間連結会計期間末残高の総額は、11,041百万円であります。なお、当行はCLOのメザニン受益権及び劣後受益権を14,207百万円継続保有し貸出金に計上しているため、売却処理済みの優先受益権を含めた元本総額25,248百万円に係る貸倒引当金を計上しております。</p> <p>※9 担保に供している資産は次のとおりであります。<br/>担保に供している資産<br/>有価証券 162百万円<br/>担保資産に対応する債務<br/>預金 600百万円<br/>上記のほか、為替決済、歳入代理店、公金収納、外国為替等の取引の担保として、有価証券23,324百万円及び定期預け金212百万円を差し入れております。<br/>なお、その他資産に保証金敷金274百万円及び手形交換所担保保証金等3百万円が含まれております。</p> | <p>※6 手形割引は、「銀行業における金融商品会計基準適用に関する会計上及び監査上の取扱い」(日本公認会計士協会業種別監査委員会報告第24号)に基づき金融取引として処理しております。これにより受け入れた商業手形及び買入外国為替は、売却又は(再)担保という方法で自由に処分できる権利を有しておりますが、その額面金額は3,529百万円であります。</p> <p>※7 ローン・パーティシペーションで平成7年6月1日付日本公認会計士協会会計制度委員会報告第3号に基づいて、原債務者に対する貸出金として会計処理した参加元本金額のうち、連結貸借対照表計上額は、5,420百万円であります。</p> <p>※8 貸出債権証券化(CLO-Collateralized Loan Obligation)により、会計上売却処理をした貸出金の元本の当連結会計年度末残高の総額は、12,891百万円であります。なお、当行はCLOのメザニン受益権及び劣後受益権を、14,225百万円継続保有し貸出金に計上しているため、売却処理済みの優先受益権を含めた元本総額27,116百万円に係る貸倒引当金を計上しております。</p> <p>※9 担保に供している資産は次のとおりであります。<br/>担保に供している資産<br/>有価証券 286百万円<br/>担保資産に対応する債務<br/>預金 1,100百万円<br/>上記のほか、為替決済、歳入代理店、公金収納、外国為替等の取引の担保として、有価証券23,786百万円及び定期預け金212百万円を差し入れております。<br/>なお、その他資産に保証金敷金278百万円及び手形交換所担保保証金等3百万円が含まれております。</p> |

| 前中間連結会計期間末<br>(平成19年9月30日)   | 当中間連結会計期間末<br>(平成20年9月30日)   | 前連結会計年度末<br>(平成20年3月31日)  |
|--|--|---|
| <p>※10 当座貸越契約及び貸付金に係るコミットメントライン契約は、顧客からの融資実行の申し出を受けた場合に、契約上規定された条件について違反がない限り、一定の限度額まで資金を貸付けることを約する契約であります。これらの契約に係る融資未実行残高は34,124百万円であります。これらは全て原契約期間が1年以内のもの（又は任意の時期に無条件で取消可能なもの）であります。</p> <p>なお、これらの契約の多くは、融資実行されずに終了するものであるため、融資未実行残高そのものが必ずしも当行及び連結子会社の将来のキャッシュ・フローに影響を与えるものではありません。これらの契約の多くには、金融情勢の変化、債権の保全及びその他相当の事由があるときは、当行及び連結子会社が実行申し込みを受けた融資の拒絶又は契約極度額の減額をすることができる旨の条項が付けられております。また、契約時において必要に応じて不動産・有価証券等の担保を徴求するほか、契約後も定期的に予め定めている行内（社内）手続に基づき顧客の業況等を把握し、必要に応じて契約の見直し、与信保全上の措置等を講じております。</p> <p>※11 土地の再評価に関する法律（平成10年3月31日公布法律第34号）に基づき、当行の事業用土地の再評価を行い、評価差額については、当該評価差額に係る税金相当額を「再評価に係る繰延税金負債」として負債の部に計上し、これを控除した金額を「土地再評価差額金」として純資産の部に計上しております。</p> <p>再評価を行った年月日<br/>平成10年3月31日<br/>同法律第3条第3項に定める再評価の方法<br/>土地の再評価に関する法律施行令（平成10年3月31日公布政令第119号）第2条第4号に定める路線価及び第3号に定める固定資産税評価額に基づいて奥行価格補正、時点修正等合理的な調整を行って算出しております。</p> | <p>※10 当座貸越契約及び貸付金に係るコミットメントライン契約は、顧客からの融資実行の申し出を受けた場合に、契約上規定された条件について違反がない限り、一定の限度額まで資金を貸付けることを約する契約であります。これらの契約に係る融資未実行残高は33,970百万円であります。これらは全て原契約期間が1年以内のもの（又は任意の時期に無条件で取消可能なもの）であります。</p> <p>なお、これらの契約の多くは、融資実行されずに終了するものであるため、融資未実行残高そのものが必ずしも当行及び連結子会社の将来のキャッシュ・フローに影響を与えるものではありません。これらの契約の多くには、金融情勢の変化、債権の保全及びその他相当の事由があるときは、当行及び連結子会社が実行申し込みを受けた融資の拒絶又は契約極度額の減額をすることができる旨の条項が付けられております。また、契約時において必要に応じて不動産・有価証券等の担保を徴求するほか、契約後も定期的に予め定めている行内（社内）手続に基づき顧客の業況等を把握し、必要に応じて契約の見直し、与信保全上の措置等を講じております。</p> <p>※11 土地の再評価に関する法律（平成10年3月31日公布法律第34号）に基づき、当行の事業用土地の再評価を行い、評価差額については、当該評価差額に係る税金相当額を「再評価に係る繰延税金負債」として負債の部に計上し、これを控除した金額を「土地再評価差額金」として純資産の部に計上しております。</p> <p>再評価を行った年月日<br/>平成10年3月31日<br/>同法律第3条第3項に定める再評価の方法<br/>土地の再評価に関する法律施行令（平成10年3月31日公布政令第119号）第2条第4号に定める路線価及び第3号に定める固定資産税評価額に基づいて奥行価格補正、時点修正等合理的な調整を行って算出しております。</p> | <p>※10 当座貸越契約及び貸付金に係るコミットメントライン契約は、顧客からの融資実行の申し出を受けた場合に、契約上規定された条件について違反がない限り、一定の限度額まで資金を貸付けることを約する契約であります。これらの契約に係る融資未実行残高は34,963百万円であります。これらは全て原契約期間が1年以内のもの（又は任意の時期に無条件で取消可能なもの）であります。</p> <p>なお、これらの契約の多くは、融資実行されずに終了するものであるため、融資未実行残高そのものが必ずしも当行及び連結子会社の将来のキャッシュ・フローに影響を与えるものではありません。これらの契約の多くには、金融情勢の変化、債権の保全及びその他相当の事由があるときは、当行及び連結子会社が実行申し込みを受けた融資の拒絶又は契約極度額の減額をすることができる旨の条項が付けられております。また、契約時において必要に応じて不動産・有価証券等の担保を徴求するほか、契約後も定期的に予め定めている行内（社内）手続に基づき顧客の業況等を把握し、必要に応じて契約の見直し、与信保全上の措置等を講じております。</p> <p>※11 土地の再評価に関する法律（平成10年3月31日公布法律第34号）に基づき、当行の事業用土地の再評価を行い、評価差額については、当該評価差額に係る税金相当額を「再評価に係る繰延税金負債」として負債の部に計上し、これを控除した金額を「土地再評価差額金」として純資産の部に計上しております。</p> <p>再評価を行った年月日<br/>平成10年3月31日<br/>同法律第3条第3項に定める再評価の方法<br/>土地の再評価に関する法律施行令（平成10年3月31日公布政令第119号）第2条第4号に定める路線価及び第3号に定める固定資産税評価額に基づいて、奥行価格補正、時点修正等合理的な調整を行って算出しております。</p> |

| 前中間連結会計期間末<br>(平成19年9月30日)   | 当中間連結会計期間末<br>(平成20年9月30日)   | 前連結会計年度末<br>(平成20年3月31日)   |
|--|--|--|
| 同法律第10条に定める再評価を行った事業用土地の当中間連結会計期間末における時価の合計額と当該事業用土地の再評価後の帳簿価額の合計額との差額<br>3,522百万円   | 同法律第10条に定める再評価を行った事業用土地の当中間連結会計期間末における時価の合計額と当該事業用土地の再評価後の帳簿価額の合計額との差額<br>3,591百万円 | 同法律第10条に定める再評価を行った事業用土地の当連結会計年度末における時価の合計額と当該事業用土地の再評価後の帳簿価額の合計額との差額<br>3,597百万円 |
| ※12 有形固定資産の減価償却累計額<br>23,982百万円  | ※12 有形固定資産の減価償却累計額<br>14,683百万円  | ※12 有形固定資産の減価償却累計額<br>23,878百万円  |
| ※13 有形固定資産の圧縮記帳額<br>3,398百万円<br>(当中間連結会計期間圧縮記帳額<br>—百万円)   | ※13 有形固定資産の圧縮記帳額<br>—  | ※13 有形固定資産の圧縮記帳額<br>3,398百万円<br>(当連結会計年度圧縮記帳額<br>—百万円)                           |
| ※14 借入金には、他の債務よりも債務の履行が後順位である旨の特約が付された劣後特約付借入金500百万円が含まれておりません。  | ※14 借入金には、他の債務よりも債務の履行が後順位である旨の特約が付された劣後特約付借入金500百万円が含まれておりません。                    | ※14 借入金には、他の債務よりも債務の履行が後順位である旨の特約が付された劣後特約付借入金500百万円が含まれておりません。                  |
| ※15 社債は、劣後特約付社債4,500百万円であります。  | ※15 社債は、劣後特約付社債4,500百万円であります。  | ※15 社債は、劣後特約付社債4,500百万円であります。  |
| ※16 有価証券中の社債のうち、有価証券の私募（金融商品取引法第2条第3項）による社債に対する保証債務の額は1,680百万円であります。<br>当該保証債務に係る支払承諾及び支払承諾見返については、「銀行法施行規則」（昭和57年大蔵省令第10号）別紙様式が「銀行法施行規則等の一部を改正する内閣府令」（内閣府令第38号平成19年4月17日）により改正され、平成18年4月1日以後開始する連結会計年度から適用されることになったことに伴い、前連結会計年度末から相殺しております。<br>前中間連結会計期間において上記相殺を行った場合は、前中間連結会計期間末の支払承諾及び支払承諾見返はそれぞれ1,080百万円減少します。 | ※16 有価証券中の社債のうち、有価証券の私募（金融商品取引法第2条第3項）による社債に対する保証債務の額は1,480百万円であります。               | ※16 有価証券中の社債のうち、有価証券の私募（金融商品取引法第2条第3項）による社債に対する保証債務の額は1,680百万円であります。             |

(中間連結損益計算書関係)

| 前中間連結会計期間<br>(自 平成19年4月1日<br>至 平成19年9月30日)   | 当中間連結会計期間<br>(自 平成20年4月1日<br>至 平成20年9月30日)  | 前連結会計年度<br>(自 平成19年4月1日<br>至 平成20年3月31日) |      |      |              |    |        |      |       |  |    |      |      |             |    |                |      |      |
|--|---|--|------|------|--------------|----|--------|------|-------|--|----|------|------|-------------|----|----------------|------|------|
| <p>※1 その他経常費用には、貸倒引当金繰入額472百万円、貸出金償却1,248百万円及び株式等償却383百万円を含んでおります。</p> <p>※2 特別利益の主なもの、償却債権取立益276百万円であります。</p> <p>※3 特別損失は固定資産処分損 9百万円であります。</p> | <p>※1 その他経常費用には、貸倒引当金繰入額853百万円、貸出金償却842百万円及び株式等償却576百万円を含んでおります。</p> <p>—————</p> <p>※3 減損損失の算定にあたり、管理会計上の最小単位である営業店単位でグルーピングを行っております。また、本部資産、社員寮等、他の資産又は資産グループの将来キャッシュ・フローの生成に寄与する資産を共用資産とし、遊休資産についてはそれぞれ単独の資産グループとしております。その結果、営業店舗の統廃合により減損損失を認識すべきと判定された以下の資産グループ1カ所については、帳簿価額を回収可能価額まで減額しております。</p> <table border="1" data-bbox="619 967 983 1128"> <tr> <td>地域</td> <td>福島県内</td> </tr> <tr> <td>主な用途</td> <td>事業用資産<br/>1ヶ所</td> </tr> <tr> <td>種類</td> <td>有形固定資産</td> </tr> <tr> <td>減損損失</td> <td>13百万円</td> </tr> </table> <p>なお、当中間連結会計期間において減損損失の測定に使用した回収可能価額は、正味売却価額により測定しております。正味売却価額は、重要性の高い不動産については第三者から入手した鑑定評価額に基づく評価額、それ以外については「不動産鑑定評価基準」(国土交通省平成14年7月3日改正)に準拠して評価した額からそれぞれ処分費用見込額を控除して算定しております。</p> | 地域                                       | 福島県内 | 主な用途 | 事業用資産<br>1ヶ所 | 種類 | 有形固定資産 | 減損損失 | 13百万円 | <p>※1 その他経常費用には、貸倒引当金繰入額1,248百万円及び貸出金償却2,938百万円を含んでおります。</p> <p>—————</p> <p>※3 減損損失の算定にあたり、管理会計上の最小単位である営業店単位でグルーピングを行っております。また、本部資産、社員寮等、他の資産又は資産グループの将来キャッシュ・フローの生成に寄与する資産を共用資産とし、遊休資産についてはそれぞれ単独の資産グループとしております。その結果、営業店舗の統廃合及び地価の下落等により減損損失を認識すべきと判定された以下の資産グループ7カ所については、帳簿価額を回収可能価額まで減額しております。</p> <table border="1" data-bbox="1040 999 1404 1191"> <tr> <td>地域</td> <td>福島県内</td> </tr> <tr> <td>主な用途</td> <td>遊休資産<br/>7ヶ所</td> </tr> <tr> <td>種類</td> <td>その他の有形固定<br/>資産</td> </tr> <tr> <td>減損損失</td> <td>7百万円</td> </tr> </table> <p>なお、当連結会計年度において減損損失の測定に使用した回収可能価額は、正味売却価額により測定しております。正味売却価額は、重要性の高い不動産については第三者から入手した鑑定評価額に基づく評価額、それ以外については「不動産鑑定評価基準」(国土交通省平成14年7月3日改正)に準拠して評価した額からそれぞれ処分費用見込額を控除して算定しております。</p> | 地域 | 福島県内 | 主な用途 | 遊休資産<br>7ヶ所 | 種類 | その他の有形固定<br>資産 | 減損損失 | 7百万円 |
| 地域   | 福島県内  |  |      |      |              |    |        |      |       |  |    |      |      |             |    |                |      |      |
| 主な用途   | 事業用資産<br>1ヶ所  |  |      |      |              |    |        |      |       |  |    |      |      |             |    |                |      |      |
| 種類   | 有形固定資産  |  |      |      |              |    |        |      |       |  |    |      |      |             |    |                |      |      |
| 減損損失   | 13百万円   |  |      |      |              |    |        |      |       |  |    |      |      |             |    |                |      |      |
| 地域   | 福島県内  |  |      |      |              |    |        |      |       |  |    |      |      |             |    |                |      |      |
| 主な用途   | 遊休資産<br>7ヶ所   |  |      |      |              |    |        |      |       |  |    |      |      |             |    |                |      |      |
| 種類   | その他の有形固定<br>資産  |  |      |      |              |    |        |      |       |  |    |      |      |             |    |                |      |      |
| 減損損失   | 7百万円  |  |      |      |              |    |        |      |       |  |    |      |      |             |    |                |      |      |

(中間連結株主資本等変動計算書関係)

I 前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)

1 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項 (単位:千株)

|       | 前連結会計<br>年度末株式数 | 当中間連結会計<br>期間増加株式数 | 当中間連結会計<br>期間減少株式数 | 当中間連結会計<br>期間末株式数 | 摘要    |
|-------|-----------------|--------------------|--------------------|-------------------|-------|
| 発行済株式 |                 |                    |                    |                   |       |
| 普通株式  | 226,026         | 14,710             | —                  | 240,737           | (注) 1 |
| 自己株式  |                 |                    |                    |                   |       |
| 普通株式  | 713             | 15                 | 1                  | 727               | (注) 2 |

(注) 1 普通株式の発行済株式総数の増加株式数14,710千株は、新株予約権の行使による増加であります。

2 普通株式の自己株式の増加株式数15千株は、単元未満株式の買取りによる増加であります。また、減少千株数1千株は、単元株とするための買増し請求に基づく売却による減少であります。

2 配当に関する事項

| (決議)                 | 株式の種類 | 配当金の総額<br>(百万円) | 1株当たりの金額<br>(円) | 基準日        | 効力発生日      |
|----------------------|-------|-----------------|-----------------|------------|------------|
| 平成19年6月22日<br>定時株主総会 | 普通株式  | 338             | 1.50            | 平成19年3月31日 | 平成19年6月25日 |

(注) 連結子会社への配当が12百万円含まれております。

基準日が当中間連結会計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当中間連結会計期間の末日後となるもの  
該当ありません。

II 当中間連結会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

1 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項 (単位:千株)

|       | 前連結会計<br>年度末株式数 | 当中間連結会計<br>期間増加株式数 | 当中間連結会計<br>期間減少株式数 | 当中間連結会計<br>期間末株式数 | 摘要  |
|-------|-----------------|--------------------|--------------------|-------------------|-----|
| 発行済株式 |                 |                    |                    |                   |     |
| 普通株式  | 230,000         | —                  | —                  | 230,000           |     |
| 自己株式  |                 |                    |                    |                   |     |
| 普通株式  | 115             | 26                 | 3                  | 137               | (注) |

(注) 普通株式の増加及び減少は次のとおりであります。

単元未満株式の買取請求による増加 26千株

単元未満株式の買増請求による減少 3千株

2 配当に関する事項

(1) 当中間連結会計期間中の配当金支払額

| (決議)                 | 株式の種類 | 配当金の総額<br>(百万円) | 1株当たりの金額<br>(円) | 基準日        | 効力発生日      |
|----------------------|-------|-----------------|-----------------|------------|------------|
| 平成20年6月20日<br>定時株主総会 | 普通株式  | 344             | 1.50            | 平成20年3月31日 | 平成20年6月23日 |

(2) 基準日が当中間連結会計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当中間連結会計期間の末日後となるもの  
該当ありません。

Ⅲ 前連結会計年度（自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日）

1 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項 (単位:千株)

|       | 前連結会計<br>年度末株式数 | 当連結会計年度<br>増加株式数 | 当連結会計年度<br>減少株式数 | 当連結会計<br>年度末株式数 | 摘要    |
|-------|-----------------|------------------|------------------|-----------------|-------|
| 発行済株式 |                 |                  |                  |                 |       |
| 普通株式  | 226,026         | 14,710           | 10,737           | 230,000         | (注) 1 |
| 自己株式  |                 |                  |                  |                 |       |
| 普通株式  | 713             | 10,147           | 10,745           | 115             | (注) 2 |

(注) 1 普通株式の発行済株式総数の増加及び減少は次のとおりであります。

新株予約権の行使による増加 14,710千株

自己株式の消却による減少 10,737千株

2 普通株式の自己株式の増加及び減少は次のとおりであります。

単元未満株式の買取請求による増加 34千株

自己株式取得による増加 10,113千株

単元未満株式の買増請求による減少 8千株

自己株式の消却による減少 10,737千株

2 配当に関する事項

| (決議)                 | 株式の種類 | 配当金の総額<br>(百万円) | 1株当たりの金額<br>(円) | 基準日        | 効力発生日      |
|----------------------|-------|-----------------|-----------------|------------|------------|
| 平成19年6月22日<br>定時株主総会 | 普通株式  | 338             | 1.50            | 平成19年3月31日 | 平成19年6月25日 |

(注) 連結子会社への配当が 12百万円含まれております。

基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が当連結会計年度の末日後となるもの

| (決議)                 | 株式の種類 | 配当金の総額<br>(百万円) | 配当の原資        | 1株当たりの金額<br>(円) | 基準日        | 効力発生日      |
|----------------------|-------|-----------------|--------------|-----------------|------------|------------|
| 平成20年6月20日<br>定時株主総会 | 普通株式  | 344             | その他<br>利益剰余金 | 1.50            | 平成20年3月31日 | 平成20年6月23日 |

(中間連結キャッシュ・フロー計算書関係)

| 前中間連結会計期間<br>(自 平成19年4月1日<br>至 平成19年9月30日)                                 | 当中間連結会計期間<br>(自 平成20年4月1日<br>至 平成20年9月30日)                                 | 前連結会計年度<br>(自 平成19年4月1日<br>至 平成20年3月31日)                               |
|--|--|--|
| ※1 現金及び現金同等物の中間期末残高と中間連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係<br>(単位:百万円)<br>平成19年9月30日現在 | ※1 現金及び現金同等物の中間期末残高と中間連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係<br>(単位:百万円)<br>平成20年9月30日現在 | ※1 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係<br>(単位:百万円)<br>平成20年3月31日現在 |
| 現金預け金勘定 32,698   | 現金預け金勘定 24,438   | 現金預け金勘定 41,720   |
| 定期預け金 △214   | 定期預け金 △212   | 定期預け金 △212   |
| 普通預け金 △837   | 普通預け金 △1,790   | 普通預け金 △499   |
| その他の預け金 △292   | その他の預け金 △335   | その他の預け金 △207   |
| 現金及び現金同等物 31,353   | 現金及び現金同等物 22,098   | 現金及び現金同等物 40,800   |

## (リース取引関係)

| 前中間連結会計期間<br>(自 平成19年4月1日<br>至 平成19年9月30日)   | 当中間連結会計期間<br>(自 平成20年4月1日<br>至 平成20年9月30日) | 前連結会計年度<br>(自 平成19年4月1日<br>至 平成20年3月31日) |    |          |     |        |    |          |         |  |    |          |     |        |    |          |             |  |    |          |     |        |    |          |     |          |     |          |    |          |        |        |       |        |         |        |  |      |  |            |          |     |        |    |          |         |  |            |          |     |        |    |          |       |  |            |          |     |        |    |          |     |          |     |          |    |          |        |          |       |          |         |        |  |
|--|--|--|----|----------|-----|--------|----|----------|---------|--|----|----------|-----|--------|----|----------|-------------|--|----|----------|-----|--------|----|----------|-----|----------|-----|----------|----|----------|--------|--------|-------|--------|---------|--------|--|------|--|------------|----------|-----|--------|----|----------|---------|--|------------|----------|-----|--------|----|----------|-------|--|------------|----------|-----|--------|----|----------|-----|----------|-----|----------|----|----------|--------|----------|-------|----------|---------|--------|--|
| <p>1 リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引</p> <p>(1) 貸主側</p> <p>① リース物件の取得価額、減価償却累計額及び中間連結会計期間末残高</p> <table data-bbox="220 481 563 616"> <tr><td>取得価額</td><td></td></tr> <tr><td>  動産</td><td>8,423百万円</td></tr> <tr><td>  その他</td><td>582百万円</td></tr> <tr><td>  合計</td><td>9,006百万円</td></tr> </table> <table data-bbox="220 638 563 772"> <tr><td>減価償却累計額</td><td></td></tr> <tr><td>  動産</td><td>4,651百万円</td></tr> <tr><td>  その他</td><td>326百万円</td></tr> <tr><td>  合計</td><td>4,977百万円</td></tr> </table> <table data-bbox="220 795 563 929"> <tr><td>中間連結会計期間末残高</td><td></td></tr> <tr><td>  動産</td><td>3,772百万円</td></tr> <tr><td>  その他</td><td>256百万円</td></tr> <tr><td>  合計</td><td>4,028百万円</td></tr> </table> <p>② 未経過リース料中間連結会計期間末残高相当額</p> <table data-bbox="220 1019 563 1108"> <tr><td>1年内</td><td>1,471百万円</td></tr> <tr><td>1年超</td><td>3,157百万円</td></tr> <tr><td>合計</td><td>4,628百万円</td></tr> </table> <p>③ 受取リース料、減価償却費及び受取利息相当額</p> <table data-bbox="220 1198 563 1288"> <tr><td>受取リース料</td><td>896百万円</td></tr> <tr><td>減価償却費</td><td>746百万円</td></tr> <tr><td>受取利息相当額</td><td>130百万円</td></tr> </table> <p>④ 利息相当額の算定方法</p> <p>リース料総額と見積残存価額の合計額からリース物件の購入価額を控除した額を利息相当額とし、各中間連結会計期間への配分方法については、利息法によっております。</p> | 取得価額                                       |  | 動産 | 8,423百万円 | その他 | 582百万円 | 合計 | 9,006百万円 | 減価償却累計額 |  | 動産 | 4,651百万円 | その他 | 326百万円 | 合計 | 4,977百万円 | 中間連結会計期間末残高 |  | 動産 | 3,772百万円 | その他 | 256百万円 | 合計 | 4,028百万円 | 1年内 | 1,471百万円 | 1年超 | 3,157百万円 | 合計 | 4,628百万円 | 受取リース料 | 896百万円 | 減価償却費 | 746百万円 | 受取利息相当額 | 130百万円 | <p>1 リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引</p> <p>(1) 貸主側</p> <p>① リース物件の取得価額、減価償却累計額及び年度末残高</p> <table data-bbox="1058 481 1401 638"> <tr><td>取得価額</td><td></td></tr> <tr><td>  その他の有形固定資産</td><td>9,395百万円</td></tr> <tr><td>  その他</td><td>551百万円</td></tr> <tr><td>  合計</td><td>9,947百万円</td></tr> </table> <table data-bbox="1058 638 1401 795"> <tr><td>減価償却累計額</td><td></td></tr> <tr><td>  その他の有形固定資産</td><td>5,840百万円</td></tr> <tr><td>  その他</td><td>356百万円</td></tr> <tr><td>  合計</td><td>6,196百万円</td></tr> </table> <table data-bbox="1058 795 1401 952"> <tr><td>年度末残高</td><td></td></tr> <tr><td>  その他の有形固定資産</td><td>3,554百万円</td></tr> <tr><td>  その他</td><td>195百万円</td></tr> <tr><td>  合計</td><td>3,750百万円</td></tr> </table> <p>② 未経過リース料年度末残高相当額</p> <table data-bbox="1058 1019 1401 1108"> <tr><td>1年内</td><td>1,371百万円</td></tr> <tr><td>1年超</td><td>2,930百万円</td></tr> <tr><td>合計</td><td>4,302百万円</td></tr> </table> <p>③ 受取リース料、減価償却費及び受取利息相当額</p> <table data-bbox="1058 1198 1401 1288"> <tr><td>受取リース料</td><td>1,903百万円</td></tr> <tr><td>減価償却費</td><td>1,449百万円</td></tr> <tr><td>受取利息相当額</td><td>203百万円</td></tr> </table> <p>④ 利息相当額の算定方法</p> <p>リース料総額と見積残存価額の合計額からリース物件の購入価額を控除した額を利息相当額とし、各連結会計年度への配分方法については、利息法によっております。</p> | 取得価額 |  | その他の有形固定資産 | 9,395百万円 | その他 | 551百万円 | 合計 | 9,947百万円 | 減価償却累計額 |  | その他の有形固定資産 | 5,840百万円 | その他 | 356百万円 | 合計 | 6,196百万円 | 年度末残高 |  | その他の有形固定資産 | 3,554百万円 | その他 | 195百万円 | 合計 | 3,750百万円 | 1年内 | 1,371百万円 | 1年超 | 2,930百万円 | 合計 | 4,302百万円 | 受取リース料 | 1,903百万円 | 減価償却費 | 1,449百万円 | 受取利息相当額 | 203百万円 |  |
| 取得価額   |  |  |    |          |     |        |    |          |         |  |    |          |     |        |    |          |             |  |    |          |     |        |    |          |     |          |     |          |    |          |        |        |       |        |         |        |  |      |  |            |          |     |        |    |          |         |  |            |          |     |        |    |          |       |  |            |          |     |        |    |          |     |          |     |          |    |          |        |          |       |          |         |        |  |
| 動産   | 8,423百万円                                   |  |    |          |     |        |    |          |         |  |    |          |     |        |    |          |             |  |    |          |     |        |    |          |     |          |     |          |    |          |        |        |       |        |         |        |  |      |  |            |          |     |        |    |          |         |  |            |          |     |        |    |          |       |  |            |          |     |        |    |          |     |          |     |          |    |          |        |          |       |          |         |        |  |
| その他  | 582百万円                                     |  |    |          |     |        |    |          |         |  |    |          |     |        |    |          |             |  |    |          |     |        |    |          |     |          |     |          |    |          |        |        |       |        |         |        |  |      |  |            |          |     |        |    |          |         |  |            |          |     |        |    |          |       |  |            |          |     |        |    |          |     |          |     |          |    |          |        |          |       |          |         |        |  |
| 合計   | 9,006百万円                                   |  |    |          |     |        |    |          |         |  |    |          |     |        |    |          |             |  |    |          |     |        |    |          |     |          |     |          |    |          |        |        |       |        |         |        |  |      |  |            |          |     |        |    |          |         |  |            |          |     |        |    |          |       |  |            |          |     |        |    |          |     |          |     |          |    |          |        |          |       |          |         |        |  |
| 減価償却累計額  |  |  |    |          |     |        |    |          |         |  |    |          |     |        |    |          |             |  |    |          |     |        |    |          |     |          |     |          |    |          |        |        |       |        |         |        |  |      |  |            |          |     |        |    |          |         |  |            |          |     |        |    |          |       |  |            |          |     |        |    |          |     |          |     |          |    |          |        |          |       |          |         |        |  |
| 動産   | 4,651百万円                                   |  |    |          |     |        |    |          |         |  |    |          |     |        |    |          |             |  |    |          |     |        |    |          |     |          |     |          |    |          |        |        |       |        |         |        |  |      |  |            |          |     |        |    |          |         |  |            |          |     |        |    |          |       |  |            |          |     |        |    |          |     |          |     |          |    |          |        |          |       |          |         |        |  |
| その他  | 326百万円                                     |  |    |          |     |        |    |          |         |  |    |          |     |        |    |          |             |  |    |          |     |        |    |          |     |          |     |          |    |          |        |        |       |        |         |        |  |      |  |            |          |     |        |    |          |         |  |            |          |     |        |    |          |       |  |            |          |     |        |    |          |     |          |     |          |    |          |        |          |       |          |         |        |  |
| 合計   | 4,977百万円                                   |  |    |          |     |        |    |          |         |  |    |          |     |        |    |          |             |  |    |          |     |        |    |          |     |          |     |          |    |          |        |        |       |        |         |        |  |      |  |            |          |     |        |    |          |         |  |            |          |     |        |    |          |       |  |            |          |     |        |    |          |     |          |     |          |    |          |        |          |       |          |         |        |  |
| 中間連結会計期間末残高  |  |  |    |          |     |        |    |          |         |  |    |          |     |        |    |          |             |  |    |          |     |        |    |          |     |          |     |          |    |          |        |        |       |        |         |        |  |      |  |            |          |     |        |    |          |         |  |            |          |     |        |    |          |       |  |            |          |     |        |    |          |     |          |     |          |    |          |        |          |       |          |         |        |  |
| 動産   | 3,772百万円                                   |  |    |          |     |        |    |          |         |  |    |          |     |        |    |          |             |  |    |          |     |        |    |          |     |          |     |          |    |          |        |        |       |        |         |        |  |      |  |            |          |     |        |    |          |         |  |            |          |     |        |    |          |       |  |            |          |     |        |    |          |     |          |     |          |    |          |        |          |       |          |         |        |  |
| その他  | 256百万円                                     |  |    |          |     |        |    |          |         |  |    |          |     |        |    |          |             |  |    |          |     |        |    |          |     |          |     |          |    |          |        |        |       |        |         |        |  |      |  |            |          |     |        |    |          |         |  |            |          |     |        |    |          |       |  |            |          |     |        |    |          |     |          |     |          |    |          |        |          |       |          |         |        |  |
| 合計   | 4,028百万円                                   |  |    |          |     |        |    |          |         |  |    |          |     |        |    |          |             |  |    |          |     |        |    |          |     |          |     |          |    |          |        |        |       |        |         |        |  |      |  |            |          |     |        |    |          |         |  |            |          |     |        |    |          |       |  |            |          |     |        |    |          |     |          |     |          |    |          |        |          |       |          |         |        |  |
| 1年内  | 1,471百万円                                   |  |    |          |     |        |    |          |         |  |    |          |     |        |    |          |             |  |    |          |     |        |    |          |     |          |     |          |    |          |        |        |       |        |         |        |  |      |  |            |          |     |        |    |          |         |  |            |          |     |        |    |          |       |  |            |          |     |        |    |          |     |          |     |          |    |          |        |          |       |          |         |        |  |
| 1年超  | 3,157百万円                                   |  |    |          |     |        |    |          |         |  |    |          |     |        |    |          |             |  |    |          |     |        |    |          |     |          |     |          |    |          |        |        |       |        |         |        |  |      |  |            |          |     |        |    |          |         |  |            |          |     |        |    |          |       |  |            |          |     |        |    |          |     |          |     |          |    |          |        |          |       |          |         |        |  |
| 合計   | 4,628百万円                                   |  |    |          |     |        |    |          |         |  |    |          |     |        |    |          |             |  |    |          |     |        |    |          |     |          |     |          |    |          |        |        |       |        |         |        |  |      |  |            |          |     |        |    |          |         |  |            |          |     |        |    |          |       |  |            |          |     |        |    |          |     |          |     |          |    |          |        |          |       |          |         |        |  |
| 受取リース料   | 896百万円                                     |  |    |          |     |        |    |          |         |  |    |          |     |        |    |          |             |  |    |          |     |        |    |          |     |          |     |          |    |          |        |        |       |        |         |        |  |      |  |            |          |     |        |    |          |         |  |            |          |     |        |    |          |       |  |            |          |     |        |    |          |     |          |     |          |    |          |        |          |       |          |         |        |  |
| 減価償却費  | 746百万円                                     |  |    |          |     |        |    |          |         |  |    |          |     |        |    |          |             |  |    |          |     |        |    |          |     |          |     |          |    |          |        |        |       |        |         |        |  |      |  |            |          |     |        |    |          |         |  |            |          |     |        |    |          |       |  |            |          |     |        |    |          |     |          |     |          |    |          |        |          |       |          |         |        |  |
| 受取利息相当額  | 130百万円                                     |  |    |          |     |        |    |          |         |  |    |          |     |        |    |          |             |  |    |          |     |        |    |          |     |          |     |          |    |          |        |        |       |        |         |        |  |      |  |            |          |     |        |    |          |         |  |            |          |     |        |    |          |       |  |            |          |     |        |    |          |     |          |     |          |    |          |        |          |       |          |         |        |  |
| 取得価額   |  |  |    |          |     |        |    |          |         |  |    |          |     |        |    |          |             |  |    |          |     |        |    |          |     |          |     |          |    |          |        |        |       |        |         |        |  |      |  |            |          |     |        |    |          |         |  |            |          |     |        |    |          |       |  |            |          |     |        |    |          |     |          |     |          |    |          |        |          |       |          |         |        |  |
| その他の有形固定資産   | 9,395百万円                                   |  |    |          |     |        |    |          |         |  |    |          |     |        |    |          |             |  |    |          |     |        |    |          |     |          |     |          |    |          |        |        |       |        |         |        |  |      |  |            |          |     |        |    |          |         |  |            |          |     |        |    |          |       |  |            |          |     |        |    |          |     |          |     |          |    |          |        |          |       |          |         |        |  |
| その他  | 551百万円                                     |  |    |          |     |        |    |          |         |  |    |          |     |        |    |          |             |  |    |          |     |        |    |          |     |          |     |          |    |          |        |        |       |        |         |        |  |      |  |            |          |     |        |    |          |         |  |            |          |     |        |    |          |       |  |            |          |     |        |    |          |     |          |     |          |    |          |        |          |       |          |         |        |  |
| 合計   | 9,947百万円                                   |  |    |          |     |        |    |          |         |  |    |          |     |        |    |          |             |  |    |          |     |        |    |          |     |          |     |          |    |          |        |        |       |        |         |        |  |      |  |            |          |     |        |    |          |         |  |            |          |     |        |    |          |       |  |            |          |     |        |    |          |     |          |     |          |    |          |        |          |       |          |         |        |  |
| 減価償却累計額  |  |  |    |          |     |        |    |          |         |  |    |          |     |        |    |          |             |  |    |          |     |        |    |          |     |          |     |          |    |          |        |        |       |        |         |        |  |      |  |            |          |     |        |    |          |         |  |            |          |     |        |    |          |       |  |            |          |     |        |    |          |     |          |     |          |    |          |        |          |       |          |         |        |  |
| その他の有形固定資産   | 5,840百万円                                   |  |    |          |     |        |    |          |         |  |    |          |     |        |    |          |             |  |    |          |     |        |    |          |     |          |     |          |    |          |        |        |       |        |         |        |  |      |  |            |          |     |        |    |          |         |  |            |          |     |        |    |          |       |  |            |          |     |        |    |          |     |          |     |          |    |          |        |          |       |          |         |        |  |
| その他  | 356百万円                                     |  |    |          |     |        |    |          |         |  |    |          |     |        |    |          |             |  |    |          |     |        |    |          |     |          |     |          |    |          |        |        |       |        |         |        |  |      |  |            |          |     |        |    |          |         |  |            |          |     |        |    |          |       |  |            |          |     |        |    |          |     |          |     |          |    |          |        |          |       |          |         |        |  |
| 合計   | 6,196百万円                                   |  |    |          |     |        |    |          |         |  |    |          |     |        |    |          |             |  |    |          |     |        |    |          |     |          |     |          |    |          |        |        |       |        |         |        |  |      |  |            |          |     |        |    |          |         |  |            |          |     |        |    |          |       |  |            |          |     |        |    |          |     |          |     |          |    |          |        |          |       |          |         |        |  |
| 年度末残高  |  |  |    |          |     |        |    |          |         |  |    |          |     |        |    |          |             |  |    |          |     |        |    |          |     |          |     |          |    |          |        |        |       |        |         |        |  |      |  |            |          |     |        |    |          |         |  |            |          |     |        |    |          |       |  |            |          |     |        |    |          |     |          |     |          |    |          |        |          |       |          |         |        |  |
| その他の有形固定資産   | 3,554百万円                                   |  |    |          |     |        |    |          |         |  |    |          |     |        |    |          |             |  |    |          |     |        |    |          |     |          |     |          |    |          |        |        |       |        |         |        |  |      |  |            |          |     |        |    |          |         |  |            |          |     |        |    |          |       |  |            |          |     |        |    |          |     |          |     |          |    |          |        |          |       |          |         |        |  |
| その他  | 195百万円                                     |  |    |          |     |        |    |          |         |  |    |          |     |        |    |          |             |  |    |          |     |        |    |          |     |          |     |          |    |          |        |        |       |        |         |        |  |      |  |            |          |     |        |    |          |         |  |            |          |     |        |    |          |       |  |            |          |     |        |    |          |     |          |     |          |    |          |        |          |       |          |         |        |  |
| 合計   | 3,750百万円                                   |  |    |          |     |        |    |          |         |  |    |          |     |        |    |          |             |  |    |          |     |        |    |          |     |          |     |          |    |          |        |        |       |        |         |        |  |      |  |            |          |     |        |    |          |         |  |            |          |     |        |    |          |       |  |            |          |     |        |    |          |     |          |     |          |    |          |        |          |       |          |         |        |  |
| 1年内  | 1,371百万円                                   |  |    |          |     |        |    |          |         |  |    |          |     |        |    |          |             |  |    |          |     |        |    |          |     |          |     |          |    |          |        |        |       |        |         |        |  |      |  |            |          |     |        |    |          |         |  |            |          |     |        |    |          |       |  |            |          |     |        |    |          |     |          |     |          |    |          |        |          |       |          |         |        |  |
| 1年超  | 2,930百万円                                   |  |    |          |     |        |    |          |         |  |    |          |     |        |    |          |             |  |    |          |     |        |    |          |     |          |     |          |    |          |        |        |       |        |         |        |  |      |  |            |          |     |        |    |          |         |  |            |          |     |        |    |          |       |  |            |          |     |        |    |          |     |          |     |          |    |          |        |          |       |          |         |        |  |
| 合計   | 4,302百万円                                   |  |    |          |     |        |    |          |         |  |    |          |     |        |    |          |             |  |    |          |     |        |    |          |     |          |     |          |    |          |        |        |       |        |         |        |  |      |  |            |          |     |        |    |          |         |  |            |          |     |        |    |          |       |  |            |          |     |        |    |          |     |          |     |          |    |          |        |          |       |          |         |        |  |
| 受取リース料   | 1,903百万円                                   |  |    |          |     |        |    |          |         |  |    |          |     |        |    |          |             |  |    |          |     |        |    |          |     |          |     |          |    |          |        |        |       |        |         |        |  |      |  |            |          |     |        |    |          |         |  |            |          |     |        |    |          |       |  |            |          |     |        |    |          |     |          |     |          |    |          |        |          |       |          |         |        |  |
| 減価償却費  | 1,449百万円                                   |  |    |          |     |        |    |          |         |  |    |          |     |        |    |          |             |  |    |          |     |        |    |          |     |          |     |          |    |          |        |        |       |        |         |        |  |      |  |            |          |     |        |    |          |         |  |            |          |     |        |    |          |       |  |            |          |     |        |    |          |     |          |     |          |    |          |        |          |       |          |         |        |  |
| 受取利息相当額  | 203百万円                                     |  |    |          |     |        |    |          |         |  |    |          |     |        |    |          |             |  |    |          |     |        |    |          |     |          |     |          |    |          |        |        |       |        |         |        |  |      |  |            |          |     |        |    |          |         |  |            |          |     |        |    |          |       |  |            |          |     |        |    |          |     |          |     |          |    |          |        |          |       |          |         |        |  |



| 前中間連結会計期間<br>(自 平成19年4月1日<br>至 平成19年9月30日)   | 当中間連結会計期間<br>(自 平成20年4月1日<br>至 平成20年9月30日) | 前連結会計年度<br>(自 平成19年4月1日<br>至 平成20年3月31日) |     |        |    |        |                                      |   |     |       |     |        |                                      |   |     |       |     |       |    |       |     |      |     |       |    |       |
|--|--|--|-----|--------|----|--------|--------------------------------------|---|-----|-------|-----|--------|--------------------------------------|---|-----|-------|-----|-------|----|-------|-----|------|-----|-------|----|-------|
| <p>(2) 借主側<br/>未経過リース料中間連結会計期間末残高相当額</p> <table border="0"> <tr> <td>1年内</td> <td>67百万円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td>112百万円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>179百万円</td> </tr> </table> <p>(注) 上記はすべて転貸リース取引に係る借主側の未経過リース料中間連結会計期間末残高相当額であります。<br/>なお、当該転貸リース取引はおおむね同一の条件で第三者にリースしているのほぼ同額の残高が上記の貸主側の未経過リース料期末残高相当額に含まれております。</p>   | 1年内  | 67百万円                                    | 1年超 | 112百万円 | 合計 | 179百万円 | <p style="text-align: center;">—</p> | <p>(2) 借主側<br/>未経過リース料連結会計期間末残高相当額</p> <table border="0"> <tr> <td>1年内</td> <td>69百万円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td>151百万円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>220百万円</td> </tr> </table> <p>(注) 上記はすべて転貸リース取引に係る借主側の未経過リース料期末残高相当額であります。<br/>なお、当該転貸リース取引はおおむね同一の条件で第三者にリースしているのほぼ同額の残高が上記の貸主側の未経過リース料期末残高相当額に含まれております。<br/>また、当連結会計年度から「動産」は「その他の有形固定資産」として表示しております。</p> | 1年内 | 69百万円 | 1年超 | 151百万円 | 合計                                   | 220百万円  |     |       |     |       |    |       |     |      |     |       |    |       |
| 1年内  | 67百万円                                      |  |     |        |    |        |                                      |   |     |       |     |        |                                      |   |     |       |     |       |    |       |     |      |     |       |    |       |
| 1年超  | 112百万円                                     |  |     |        |    |        |                                      |   |     |       |     |        |                                      |   |     |       |     |       |    |       |     |      |     |       |    |       |
| 合計   | 179百万円                                     |  |     |        |    |        |                                      |   |     |       |     |        |                                      |   |     |       |     |       |    |       |     |      |     |       |    |       |
| 1年内  | 69百万円                                      |  |     |        |    |        |                                      |   |     |       |     |        |                                      |   |     |       |     |       |    |       |     |      |     |       |    |       |
| 1年超  | 151百万円                                     |  |     |        |    |        |                                      |   |     |       |     |        |                                      |   |     |       |     |       |    |       |     |      |     |       |    |       |
| 合計   | 220百万円                                     |  |     |        |    |        |                                      |   |     |       |     |        |                                      |   |     |       |     |       |    |       |     |      |     |       |    |       |
| <p>2 オペレーティング・リース取引</p> <p>(1) 貸主側<br/>未経過リース料</p> <table border="0"> <tr> <td>1年内</td> <td>24百万円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td>27百万円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>52百万円</td> </tr> </table> <p>(2) 借主側<br/>未経過リース料</p> <table border="0"> <tr> <td>1年内</td> <td>3百万円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td>9百万円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>13百万円</td> </tr> </table> <p>(注) 上記はすべて転貸リース取引に係る借主側の未経過リース料であります。<br/>なお、当該転貸リース取引はおおむね同一の条件で第三者にリースしているのほぼ同額の残高が上記の貸主側の未経過リース料に含まれております。</p> | 1年内  | 24百万円                                    | 1年超 | 27百万円  | 合計 | 52百万円  | 1年内                                  | 3百万円  | 1年超 | 9百万円  | 合計  | 13百万円  | <p style="text-align: center;">—</p> | <p>2 オペレーティング・リース取引</p> <p>(1) 貸主側<br/>未経過リース料</p> <table border="0"> <tr> <td>1年内</td> <td>17百万円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td>35百万円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>52百万円</td> </tr> </table> <p>(2) 借主側<br/>未経過リース料</p> <table border="0"> <tr> <td>1年内</td> <td>3百万円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td>10百万円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>14百万円</td> </tr> </table> <p>(注) 上記はすべて転貸リース取引に係る借主側の未経過リース料であります。<br/>なお、当該転貸リース取引はおおむね同一の条件で第三者にリースしているのほぼ同額の残高が上記の貸主側の未経過リース料に含まれております。</p> | 1年内 | 17百万円 | 1年超 | 35百万円 | 合計 | 52百万円 | 1年内 | 3百万円 | 1年超 | 10百万円 | 合計 | 14百万円 |
| 1年内  | 24百万円                                      |  |     |        |    |        |                                      |   |     |       |     |        |                                      |   |     |       |     |       |    |       |     |      |     |       |    |       |
| 1年超  | 27百万円                                      |  |     |        |    |        |                                      |   |     |       |     |        |                                      |   |     |       |     |       |    |       |     |      |     |       |    |       |
| 合計   | 52百万円                                      |  |     |        |    |        |                                      |   |     |       |     |        |                                      |   |     |       |     |       |    |       |     |      |     |       |    |       |
| 1年内  | 3百万円                                       |  |     |        |    |        |                                      |   |     |       |     |        |                                      |   |     |       |     |       |    |       |     |      |     |       |    |       |
| 1年超  | 9百万円                                       |  |     |        |    |        |                                      |   |     |       |     |        |                                      |   |     |       |     |       |    |       |     |      |     |       |    |       |
| 合計   | 13百万円                                      |  |     |        |    |        |                                      |   |     |       |     |        |                                      |   |     |       |     |       |    |       |     |      |     |       |    |       |
| 1年内  | 17百万円                                      |  |     |        |    |        |                                      |   |     |       |     |        |                                      |   |     |       |     |       |    |       |     |      |     |       |    |       |
| 1年超  | 35百万円                                      |  |     |        |    |        |                                      |   |     |       |     |        |                                      |   |     |       |     |       |    |       |     |      |     |       |    |       |
| 合計   | 52百万円                                      |  |     |        |    |        |                                      |   |     |       |     |        |                                      |   |     |       |     |       |    |       |     |      |     |       |    |       |
| 1年内  | 3百万円                                       |  |     |        |    |        |                                      |   |     |       |     |        |                                      |   |     |       |     |       |    |       |     |      |     |       |    |       |
| 1年超  | 10百万円                                      |  |     |        |    |        |                                      |   |     |       |     |        |                                      |   |     |       |     |       |    |       |     |      |     |       |    |       |
| 合計   | 14百万円                                      |  |     |        |    |        |                                      |   |     |       |     |        |                                      |   |     |       |     |       |    |       |     |      |     |       |    |       |

| 前中間連結会計期間<br>(自 平成19年4月1日<br>至 平成19年9月30日) | 当中間連結会計期間<br>(自 平成20年4月1日<br>至 平成20年9月30日)   | 前連結会計年度<br>(自 平成19年4月1日<br>至 平成20年3月31日) |                |                             |      |   |       |             |   |       |             |   |     |             |   |     |             |   |     |     |    |     |    |    |       |  |
|--|--|--|----------------|-----------------------------|------|---|-------|-------------|---|-------|-------------|---|-----|-------------|---|-----|-------------|---|-----|-----|----|-----|----|----|-------|--|
|  | <p>1 ファイナンス・リース取引<br/>(借主側)</p> <p>(1) 所有権移転外ファイナンス・リース取引</p> <p>① リース資産の内容<br/>該当ありません。</p> <p>② リース資産の減価償却の方法<br/>中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項「4. 会計処理基準に関する事項」の「(4) 減価償却の方法」に記載のとおりであります。</p> <p>(貸主側)</p> <p>(1) リース投資資産の内訳</p> <p>リース料債権部分 4,716百万円<br/>見積残存価格部分 21百万円<br/>受取利息相当額 △750百万円<br/>合計 3,987百万円</p> <p>(2) リース債権及びリース投資資産に係るリース料債権部分の金額の回収期日別内訳</p> <table border="1" data-bbox="619 943 986 1451"> <thead> <tr> <th></th> <th>リース債権<br/>(百万円)</th> <th>リース投資資産に係るリース料債権部分<br/>(百万円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1年以内</td> <td>3</td> <td>1,509</td> </tr> <tr> <td>1年超<br/>2年以内</td> <td>3</td> <td>1,149</td> </tr> <tr> <td>2年超<br/>3年以内</td> <td>3</td> <td>855</td> </tr> <tr> <td>3年超<br/>4年以内</td> <td>3</td> <td>588</td> </tr> <tr> <td>4年超<br/>5年以内</td> <td>3</td> <td>346</td> </tr> <tr> <td>5年超</td> <td>10</td> <td>268</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>27</td> <td>4,716</td> </tr> </tbody> </table> |  | リース債権<br>(百万円) | リース投資資産に係るリース料債権部分<br>(百万円) | 1年以内 | 3 | 1,509 | 1年超<br>2年以内 | 3 | 1,149 | 2年超<br>3年以内 | 3 | 855 | 3年超<br>4年以内 | 3 | 588 | 4年超<br>5年以内 | 3 | 346 | 5年超 | 10 | 268 | 合計 | 27 | 4,716 |  |
|  | リース債権<br>(百万円)   | リース投資資産に係るリース料債権部分<br>(百万円)              |                |                             |      |   |       |             |   |       |             |   |     |             |   |     |             |   |     |     |    |     |    |    |       |  |
| 1年以内                                       | 3  | 1,509                                    |                |                             |      |   |       |             |   |       |             |   |     |             |   |     |             |   |     |     |    |     |    |    |       |  |
| 1年超<br>2年以内                                | 3  | 1,149                                    |                |                             |      |   |       |             |   |       |             |   |     |             |   |     |             |   |     |     |    |     |    |    |       |  |
| 2年超<br>3年以内                                | 3  | 855                                      |                |                             |      |   |       |             |   |       |             |   |     |             |   |     |             |   |     |     |    |     |    |    |       |  |
| 3年超<br>4年以内                                | 3  | 588                                      |                |                             |      |   |       |             |   |       |             |   |     |             |   |     |             |   |     |     |    |     |    |    |       |  |
| 4年超<br>5年以内                                | 3  | 346                                      |                |                             |      |   |       |             |   |       |             |   |     |             |   |     |             |   |     |     |    |     |    |    |       |  |
| 5年超  | 10   | 268                                      |                |                             |      |   |       |             |   |       |             |   |     |             |   |     |             |   |     |     |    |     |    |    |       |  |
| 合計   | 27   | 4,716                                    |                |                             |      |   |       |             |   |       |             |   |     |             |   |     |             |   |     |     |    |     |    |    |       |  |
|  | <p>2 オペレーティング・リース取引<br/>(貸主側)</p> <p>未経過リース料</p> <p>1年以内 22百万円<br/>1年超 6百万円<br/>合計 29百万円</p>   |  |                |                             |      |   |       |             |   |       |             |   |     |             |   |     |             |   |     |     |    |     |    |    |       |  |

| 前中間連結会計期間<br>(自 平成19年4月1日<br>至 平成19年9月30日) | 当中間連結会計期間<br>(自 平成20年4月1日<br>至 平成20年9月30日)  | 前連結会計年度<br>(自 平成19年4月1日<br>至 平成20年3月31日) |        |       |        |  |
|--|---|--|--------|-------|--------|--|
|  | <p>3 既契約分取引について簡便的処理の採用</p> <p>リース取引開始日がリース会計基準適用開始前の所有権移転ファイナンス・リース取引については、会計基準適用初年度の前連結会計年度末における賃貸資産の帳簿価額をリース投資資産の期首の価額として計上しております。</p> <p>また、当該リース投資資産に関しては、会計基準適用後の残存期間における利息相当額の各期への配分方法は、定額法によっております。</p> <p>このため、リース取引開始日に遡及してリース会計基準を適用した場合に比べ、税金等調整前中間純利益が概ね510百万円少なく計上しております。</p> |  |        |       |        |  |
|  | <p>4 転リース取引</p> <p>転リース取引に係る債権等及び債務のうち利息相当額を控除する前の金額で連結貸借対照表に計上している額は次のとおりであります。</p> <table data-bbox="638 996 989 1064"> <tr> <td>リース投資資産</td> <td>264百万円</td> </tr> <tr> <td>リース債務</td> <td>244百万円</td> </tr> </table>  | リース投資資産                                  | 264百万円 | リース債務 | 244百万円 |  |
| リース投資資産                                    | 264百万円  |  |        |       |        |  |
| リース債務                                      | 244百万円  |  |        |       |        |  |

(有価証券関係)

I 前中間連結会計期間末

1 満期保有目的の債券で時価のあるもの(平成19年9月30日現在)

|      | 中間連結貸借対照表計上額(百万円) | 時価(百万円) | 差額(百万円) |
|------|-------------------|---------|---------|
| 地方債  | 998               | 990     | △7      |
| 社債   | 998               | 998     | 0       |
| その他  | 10,572            | 10,476  | △96     |
| 外国証券 | 10,572            | 10,476  | △96     |
| 合計   | 12,568            | 12,465  | △103    |

(注) 時価は、当中間連結会計期間末日における市場価格等に基づいております。

2 その他有価証券で時価のあるもの(平成19年9月30日現在)

|      | 取得原価(百万円) | 中間連結貸借対照表計上額(百万円) | 評価差額(百万円) |
|------|-----------|-------------------|-----------|
| 株式   | 9,954     | 8,959             | △994      |
| 債券   | 70,714    | 69,781            | △932      |
| 国債   | 62,651    | 61,745            | △906      |
| 地方債  | 1,613     | 1,614             | 1         |
| 社債   | 6,449     | 6,422             | △27       |
| その他  | 17,796    | 17,983            | 187       |
| 外国証券 | 9,835     | 9,780             | △55       |
| 投資信託 | 7,960     | 8,203             | 243       |
| 合計   | 98,465    | 96,725            | △1,739    |

(注) 1 中間連結貸借対照表計上額は、株式については当中間連結会計期間末前1カ月の市場価格の平均に基づいて算定された額により、また、それ以外については当中間連結会計期間末日における市場価格等に基づく時価により、それぞれ計上したものであります。

2 その他有価証券で時価のあるもののうち、当該有価証券の時価が取得原価に比べ著しく下落しており、時価が取得原価まで回復する見込みがあると認められないものについては、当該時価をもって中間連結貸借対照表価額とするとともに、評価差額を当中間連結会計期間の損失として処理(以下「減損処理」という。)しております。

当中間連結会計期間における減損処理額は、株式383百万円であります。

なお、減損処理にあたっては、中間連結会計期間末における時価が取得原価に比べ50%以上下落した場合には全て減損処理を行い、30%から50%程度下落した場合には、回復の可能性を考慮して必要と認められた額について減損処理を行っております。

3 時価評価されていない主な有価証券の内容及び中間連結貸借対照表計上額(平成19年9月30日現在)

|           | 金額(百万円) |
|-----------|---------|
| 満期保有目的の債券 |         |
| 非上場社債     | 1,770   |
| その他有価証券   |         |
| 非上場株式     | 465     |
| 投資事業組合出資金 | 212     |

## II 当中間連結会計期間末

### 1 満期保有目的の債券で時価のあるもの(平成20年9月30日現在)

|      | 中間連結貸借対照<br>表計上額(百万円) | 時価(百万円) | 差額(百万円) |
|------|-----------------------|---------|---------|
| 地方債  | 999                   | 997     | △1      |
| 社債   | 998                   | 984     | △13     |
| その他  | 9,573                 | 8,862   | △711    |
| 外国証券 | 9,573                 | 8,862   | △711    |
| 合計   | 11,570                | 10,844  | △726    |

(注) 時価は、当中間連結会計期間末日における市場価格等に基づいております。

### 2 その他有価証券で時価のあるもの(平成20年9月30日現在)

|      | 取得原価(百万円) | 中間連結貸借対照<br>表計上額(百万円) | 評価差額(百万円) |
|------|-----------|-----------------------|-----------|
| 株式   | 8,935     | 6,966                 | △1,968    |
| 債券   | 69,677    | 68,297                | △1,379    |
| 国債   | 46,497    | 45,122                | △1,374    |
| 地方債  | 5,373     | 5,379                 | 5         |
| 社債   | 17,805    | 17,794                | △11       |
| その他  | 14,807    | 13,000                | △1,806    |
| 外国証券 | 6,678     | 6,360                 | △317      |
| 投資信託 | 8,129     | 6,640                 | △1,489    |
| 合計   | 93,420    | 88,264                | △5,155    |

(注) 1 中間連結貸借対照表計上額は、株式については当中間連結会計期間末前1カ月の市場価格の平均に基づいて算定された額により、また、それ以外については当中間連結会計期間末日における市場価格等に基づく時価により、それぞれ計上したものであります。

2 その他有価証券で時価のあるもののうち、当該有価証券の時価が取得原価に比べ著しく下落しており、時価が取得原価まで回復する見込みがあると認められないものについては、当該時価をもって中間連結貸借対照表価額とするとともに、評価差額を当中間連結会計期間の損失として処理(以下「減損処理」という。)しております。

当中間連結会計期間における減損処理額は、1,888百万円(うち、株式576百万円、債券1,155百万円、その他157百万円)であります。

なお、減損処理にあたっては、中間連結会計期間末における時価が取得原価に比べ50%以上下落した場合には全て減損処理を行い、30%から50%程度下落した場合には、回復の可能性を考慮して必要と認められた額について減損処理を行っております。

### 3 時価評価されていない主な有価証券の内容及び中間連結貸借対照表計上額(平成20年9月30日現在)

|           | 金額(百万円) |
|-----------|---------|
| 満期保有目的の債券 |         |
| 非上場社債     | 1,570   |
| その他有価証券   |         |
| 非上場株式     | 432     |
| 投資事業組合出資金 | 164     |

### Ⅲ 前連結会計年度末

#### 1 満期保有目的の債券で時価のあるもの(平成20年3月31日現在)

|      | 連結貸借対照表<br>計上額(百万円) | 時価(百万円) | 差額(百万円) | うち益(百万円) | うち損(百万円) |
|------|---------------------|---------|---------|----------|----------|
| 地方債  | 998                 | 997     | △1      | —        | 1        |
| 社債   | 998                 | 993     | △5      | —        | 5        |
| その他  | 10,573              | 10,236  | △336    | 32       | 369      |
| 外国証券 | 10,573              | 10,236  | △336    | 32       | 369      |
| 合計   | 12,569              | 12,226  | △343    | 32       | 375      |

(注) 1 時価は、当連結会計年度末日における市場価格等に基づいております。

2 「うち益」「うち損」はそれぞれ「差額」の内訳であります。

#### 2 その他有価証券で時価のあるもの(平成20年3月31日現在)

|      | 取得原価(百万円) | 連結貸借対照表<br>計上額(百万円) | 評価差額(百万円) | うち益(百万円) | うち損(百万円) |
|------|-----------|---------------------|-----------|----------|----------|
| 株式   | 9,723     | 7,635               | △2,087    | 274      | 2,362    |
| 債券   | 70,375    | 69,466              | △909      | 189      | 1,099    |
| 国債   | 58,991    | 58,068              | △923      | 158      | 1,082    |
| 地方債  | 3,710     | 3,730               | 20        | 21       | 0        |
| 社債   | 7,673     | 7,667               | △6        | 10       | 16       |
| その他  | 19,494    | 17,847              | △1,647    | 74       | 1,721    |
| 外国証券 | 9,834     | 9,372               | △462      | 41       | 503      |
| 投資信託 | 9,660     | 8,475               | △1,185    | 33       | 1,218    |
| 合計   | 99,593    | 94,948              | △4,644    | 538      | 5,183    |

(注) 1 連結貸借対照表計上額は、株式については当連結会計年度末前1カ月の市場価格の平均に基づいて算定された額により、また、それ以外については当連結会計年度末日における市場価格等に基づく時価により、それぞれ計上したものであります。

2 「うち益」「うち損」はそれぞれ「評価差額」の内訳であります。

3 その他有価証券で時価のあるものうち、当該有価証券の時価が取得原価に比べて著しく下落しており、時価が取得原価まで回復する見込みがあると認められないものについては、当該時価をもって連結貸借対照表価額とするとともに、評価差額を当連結会計年度の損失として処理(以下「減損処理」という。)しております。

当連結会計年度における減損処理額は株式について526百万円であります。

なお、減損処理にあたっては、当連結会計年度末における時価が取得原価に比べ50%以上下落した場合には全て減損処理を行い、30%から50%程度下落した場合には、回復の可能性を考慮して必要と認められた額について減損処理を行っております。

#### 3 時価評価されていない有価証券の主な内容及び連結貸借対照表計上額(平成20年3月31日現在)

|           | 金額(百万円) |
|-----------|---------|
| 満期保有目的の債券 |         |
| 非上場社債     | 1,770   |
| その他有価証券   |         |
| 非上場株式     | 432     |
| 投資事業組合出資金 | 164     |

(金銭の信託関係)

該当事項はありません。

(その他有価証券評価差額金)

I 前中間連結会計期間末

○その他有価証券評価差額金(平成19年9月30日現在)

中間連結貸借対照表に計上されているその他有価証券評価差額金の内訳は、次のとおりであります。

|   | 金額(百万円) |
|---|---------|
| 評価差額                                      | △1,739  |
| その他有価証券                                   | △1,739  |
| (+)繰延税金資産                                 | 6       |
| その他有価証券評価差額金(持分相当額調整前)                    | △1,732  |
| (△)少数株主持分相当額                              | △9      |
| (+)持分法適用会社が所有するその他有価証券に係る評価差額金のうち親会社持分相当額 | —       |
| その他有価証券評価差額金                              | △1,723  |

II 当中間連結会計期間末

○その他有価証券評価差額金(平成20年9月30日現在)

中間連結貸借対照表に計上されているその他有価証券評価差額金の内訳は、次のとおりであります。

|   | 金額(百万円) |
|---|---------|
| 評価差額                                      | △5,155  |
| その他有価証券                                   | △5,155  |
| (+)繰延税金資産                                 | 3       |
| その他有価証券評価差額金(持分相当額調整前)                    | △5,152  |
| (△)少数株主持分相当額                              | △3      |
| (+)持分法適用会社が所有するその他有価証券に係る評価差額金のうち親会社持分相当額 | —       |
| その他有価証券評価差額金                              | △5,148  |

### Ⅲ 前連結会計年度末

○その他有価証券評価差額金(平成20年3月31日現在)

連結貸借対照表に計上されているその他有価証券評価差額金の内訳は、次のとおりであります。

|   | 金額(百万円) |
|---|---------|
| 評価差額                                      | △4,644  |
| その他有価証券                                   | △4,644  |
| (+)繰延税金資産                                 | 1       |
| その他有価証券評価差額金(持分相当額調整前)                    | △4,642  |
| (△)少数株主持分相当額                              | △19     |
| (+)持分法適用会社が所有するその他有価証券に係る評価差額金のうち親会社持分相当額 | —       |
| その他有価証券評価差額金                              | △4,622  |



(デリバティブ取引関係)

I 前中間連結会計期間末

(1) 金利関連取引(平成19年9月30日現在)

特例処理を適用している金利スワップを除き、該当ありません。

(2) 通貨関連取引(平成19年9月30日現在)

| 区分 | 種類      | 契約額等(百万円) | 時価(百万円) | 評価損益(百万円) |
|----|---------|-----------|---------|-----------|
| 店頭 | 通貨スワップ  | —         | —       | —         |
|    | 為替予約    | 66        | 0       | 0         |
|    | 通貨オプション | —         | —       | —         |
|    | その他     | —         | —       | —         |
|    | 合計      | —         | 0       | 0         |

(注) 上記取引については時価評価を行い、評価損益を中間連結損益計算書に計上しております。

なお、「銀行業における外貨建取引等の会計処理に関する会計上及び監査上の取扱い」(日本公認会計士協会業種別監査委員会報告第25号)等に基づきヘッジ会計を適用している通貨スワップ取引等及び外貨建金銭債権債務等に付されたもので当該外貨建金銭債権債務等の中間連結貸借対照表表示に反映されているもの、又は当該外貨建金銭債権債務等が連結手続上消去されたものについては、上記記載から除いております。

(3) 株式関連取引(平成19年9月30日現在)

該当ありません。

(4) 債券関連取引(平成19年9月30日現在)

該当ありません。

(5) 商品関連取引(平成19年9月30日現在)

該当ありません。

(6) クレジットデリバティブ取引(平成19年9月30日現在)

該当ありません。

## II 当中間連結会計期間末

### (1) 金利関連取引(平成20年9月30日現在)

特例処理を適用している金利スワップを除き、該当ありません。

### (2) 通貨関連取引(平成20年9月30日現在)

| 区分 | 種類      | 契約額等(百万円) | 時価(百万円) | 評価損益(百万円) |
|----|---------|-----------|---------|-----------|
| 店頭 | 通貨スワップ  | —         | —       | —         |
|    | 為替予約    | 94        | 1       | 1         |
|    | 通貨オプション | —         | —       | —         |
|    | その他     | —         | —       | —         |
|    | 合計      | —         | 1       | 1         |

(注) 上記取引については時価評価を行い、評価損益を中間連結損益計算書に計上しております。

なお、「銀行業における外貨建取引等の会計処理に関する会計上及び監査上の取扱い」(日本公認会計士協会業種別監査委員会報告第25号)等に基づきヘッジ会計を適用している通貨スワップ取引等及び外貨建金銭債権債務等に付されたもので当該外貨建金銭債権債務等の中間連結貸借対照表表示に反映されているもの、又は当該外貨建金銭債権債務等が連結手続上消去されたものについては、上記記載から除いております。

### (3) 株式関連取引(平成20年9月30日現在)

該当ありません。

### (4) 債券関連取引(平成20年9月30日現在)

該当ありません。

### (5) 商品関連取引(平成20年9月30日現在)

該当ありません。

### (6) クレジットデリバティブ取引(平成20年9月30日現在)

該当ありません。

### Ⅲ 前連結会計年度末

#### 1 取引の状況に関する事項

##### (1) 取引の内容、取引の目的

当行は、資産・負債に係る将来の金利・為替の変動によるリスクを回避する目的で為替予約取引及び固定金利の貸出金・預金の一部につき金利スワップ取引を行っております。

##### (2) 取引に対する取組方針

当行は、相場変動リスク回避の目的にのみデリバティブ取引を利用し、投機的なデリバティブ取引は行わない方針であります。

##### (3) 取引に係るリスクの内容

当行が行っているデリバティブ取引は、金利・為替等の相場の変動による市場リスクを有しております。

なお、為替予約取引は信用度の高い国内金融機関を相手方とし、リスクの軽減を図っております。

##### (4) 取引に係るリスク管理体制

当行のデリバティブ取引は、国際業務室において運用方針、運用枠等を定め、厳正に運用・管理を行っており、定期的に担当役員及び取締役会へ報告しております。なお、連結子会社においては、デリバティブ取引は行っておりません。

#### 2 取引の時価等に関する事項

##### (1) 金利関連取引(平成20年3月31日現在)

特例処理を適用している金利スワップを除き、該当ありません。

##### (2) 通貨関連取引(平成20年3月31日現在)

|    | 種類   | 契約額等(百万円) | 契約額等のうち1年超のもの(百万円) | 時価(百万円) | 評価損益(百万円) |
|----|------|-----------|--------------------|---------|-----------|
| 店頭 | 為替予約 |           |                    |         |           |
|    | 売建   | 49        | —                  | △0      | △0        |
|    | 買建   | 5         | —                  | 0       | 0         |
|    | 合計   | —         | —                  | △0      | △0        |

(注) 1 上記取引については時価評価を行い、評価損益を連結損益計算書に計上しております。

なお、「銀行業における外貨建取引等の会計処理に関する会計上及び監査上の取扱い」(日本公認会計士協会業種別監査委員会報告第25号)等に基づきヘッジ会計を適用している通貨スワップ取引等及び外貨建金銭債権債務等に付されたもので当該外貨建金銭債権債務等の連結貸借対照表表示に反映されているもの、又は当該外貨建金銭債権債務等が連結手続上消去されたものについては、上記記載から除いております。

##### 2 時価の算定

割引現在価値等により算定しております。

##### (3) 株式関連取引(平成20年3月31日現在)

該当ありません。

##### (4) 債券関連取引(平成20年3月31日現在)

該当ありません。

##### (5) 商品関連取引(平成20年3月31日現在)

該当ありません。

##### (6) クレジットデリバティブ取引(平成20年3月31日現在)

該当ありません。

(ストック・オプション等関係)

該当ありません。

(セグメント情報)

【事業の種類別セグメント情報】

前中間連結会計期間(自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)

|                   | 銀行業<br>関連事業<br>(百万円) | リース業<br>その他事業<br>(百万円) | 計<br>(百万円) | 消去又は全社<br>(百万円) | 連結<br>(百万円) |
|-------------------|----------------------|------------------------|------------|-----------------|-------------|
| 経常収益              |                      |                        |            |                 |             |
| (1) 外部顧客に対する経常収益  | 8,561                | 1,495                  | 10,056     | —               | 10,056      |
| (2) セグメント間の内部経常収益 | 74                   | 32                     | 106        | (106)           | —           |
| 計                 | 8,636                | 1,527                  | 10,163     | (106)           | 10,056      |
| 経常費用              | 7,872                | 1,476                  | 9,349      | (106)           | 9,242       |
| 経常利益              | 763                  | 50                     | 814        | —               | 814         |

- (注) 1 一般企業の売上高及び営業利益に代えて、それぞれ経常収益及び経常利益を記載しております。
- 2 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。
- 3 各区分の主な事業の内容
- (1) 銀行業関連事業……………銀行業務・信用保証業務等
- (2) リース業その他事業……………リース業務・クレジット業務等
- 4 消去又は全社の項目に含めた配賦不能経常費用はありません。
- 5 「中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」に記載のとおり、平成19年度税制改正に伴い、平成19年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく償却方法により減価償却費を計上しております。この変更が、経常費用に与える影響は軽微であります。
- 6 「中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」に記載のとおり、役員退職慰労金は、前中間連結会計期間まで支給時に費用処理することとしておりましたが、前連結会計年度末より会社内規に基づき連結会計年度末要支給額を引当計上する方法に変更しております。
- これにより、前中間連結会計期間は当中間連結会計期間と同一の方法によった場合と比較して、経常費用は「銀行業の関連事業」が17百万円、「リース業その他事業」が0百万円少なく、経常利益がそれぞれ同額多く計上されております。

当中間連結会計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

|                   | 銀行業<br>関連事業<br>(百万円) | リース業<br>その他事業<br>(百万円) | 計<br>(百万円) | 消去又は全社<br>(百万円) | 連結<br>(百万円) |
|-------------------|----------------------|------------------------|------------|-----------------|-------------|
| 経常収益              |                      |                        |            |                 |             |
| (1) 外部顧客に対する経常収益  | 7,761                | 1,296                  | 9,057      | —               | 9,057       |
| (2) セグメント間の内部経常収益 | 69                   | 56                     | 125        | (125)           | —           |
| 計                 | 7,830                | 1,352                  | 9,183      | (125)           | 9,057       |
| 経常費用              | 9,389                | 1,255                  | 10,645     | (125)           | 10,519      |
| 経常利益又は経常損失(△)     | △1,559               | 97                     | △1,461     | —               | △1,461      |

- (注) 1 一般企業の売上高及び営業利益に代えて、それぞれ経常収益及び経常利益を記載しております。
- 2 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。
- 3 各区分の主な事業の内容
- (1) 銀行業関連事業……………銀行業務・信用保証業務等
- (2) リース業その他事業……………リース業務・クレジット業務等
- 4 「2 事業の内容」に記載のとおり、当中間連結会計期間において、連結子会社である福銀ユーシーカード株式会社(「リース業その他事業」のクレジット業務等)と福島保証サービス株式会社(「銀行業関連事業」の信用保証業務等)は、福銀ユーシーカード株式会社を存続会社として合併しており、新会社は、福銀ユーシーカード株式会社から株式会社福島カードサービスへ名称を変更しております。
- これにより、従来、福島保証サービス株式会社が行っていた「信用保証業務等」を「銀行業関連事業」に含めておりましたが、合併後は「リースその他事業」に含めて表示しております。
- なお、これによるセグメント情報に与える影響は、軽微であります。
- 5 消去又は全社の項目に含めた配賦不能経常費用はありません。

- 6 「中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」に記載のとおり、第2退職一時金制度の費用処理については、平均残存勤務期間の短縮により、当連結会計年度より過去勤務債務及び数理計算上の差異の費用処理年数を5年から4年に変更しております。  
これにより、経常収益は「銀行業関連事業」が92百万円増加しております。
- 7 「中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」に記載のとおり、利益計上した睡眠預金の預金者への払戻損失は、従来払戻時の費用として処理しておりましたが、前連結会計年度末より過去の払戻実績に基づく将来の払戻損失見込額を引当てる方法に変更しております。  
これにより、前中間連結会計期間は変更後の方法によった場合と比較して、「銀行業関連事業」の経常費用が12百万円少なく、経常損失が12百万円少なく計上されております。
- 8 「中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」に記載のとおり、所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっておりましたが、「リース取引に関する会計基準」（企業会計基準第13号平成19年3月30日）及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第16号同前）が平成20年4月1日以後開始する連結会計年度から適用されることになったことに伴い、当中間連結会計期間から同会計基準及び適用指針を適用しております。  
これによるセグメント情報に与える影響は、軽微であります。

前連結会計年度(自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)

|                   | 銀行業<br>関連事業<br>(百万円) | リース業<br>その他事業<br>(百万円) | 計<br>(百万円) | 消去又は全社<br>(百万円) | 連結<br>(百万円) |
|-------------------|----------------------|------------------------|------------|-----------------|-------------|
| 経常収益              |                      |                        |            |                 |             |
| (1) 外部顧客に対する経常収益  | 16,908               | 2,881                  | 19,789     | —               | 19,789      |
| (2) セグメント間の内部経常収益 | 132                  | 82                     | 214        | (214)           | —           |
| 計                 | 17,040               | 2,963                  | 20,004     | (214)           | 19,789      |
| 経常費用              | 16,533               | 2,846                  | 19,379     | (214)           | 19,164      |
| 経常利益              | 507                  | 117                    | 625        | —               | 625         |

- (注) 1 一般企業の売上高及び営業利益に代えて、それぞれ経常収益及び経常利益を記載しております。  
2 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。  
3 各区分の主な事業の内容  
(1) 銀行業関連事業……………銀行業務・信用保証業務等  
(2) リース業その他事業……………リース業務・クレジット業務等  
4 消去又は全社の項目に含めた配賦不能経常費用はありません。  
5 「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」に記載のとおり、平成19年度税制改正に伴い、平成19年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税に基づく償却方法により減価償却費を計上しております。この変更に伴い、前連結会計年度と同一の方法によった場合と比較して「銀行業関連事業」について経常費用が3百万円、「リース業その他事業」について経常費用が0百万円増加しております。  
6 「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」に記載のとおり、利益計上した睡眠預金の預金者からの払戻請求に対しましては、従来払戻時の費用として処理しておりましたが、当連結会計年度より過去の払戻実績に基づく将来の払戻損失見込額を引当てる方法に変更しております。この変更に伴い、前連結会計年度と同一の方法によった場合と比較して「銀行業関連事業」について経常費用が25百万円増加しております。

#### 【所在地別セグメント情報】

経常収益は全て本邦におけるものであるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

#### 【国際業務経常収益】

国際業務経常収益が連結経常収益の10%未満のため、国際業務経常収益の記載を省略しております。

## (1株当たり情報)

|                                      |   | 前中間連結会計期間<br>(自 平成19年4月1日<br>至 平成19年9月30日) | 当中間連結会計期間<br>(自 平成20年4月1日<br>至 平成20年9月30日) | 前連結会計年度<br>(自 平成19年4月1日<br>至 平成20年3月31日) |
|--------------------------------------|---|--|--|--|
| 1株当たり純資産額                            | 円 | 116.64                                     | 93.39                                      | 103.60                                   |
| 1株当たり<br>中間(当期)純利益金額<br>又は中間純損失金額(△) | 円 | 4.40                                       | △6.42                                      | 4.24                                     |
| 潜在株式調整後1株当たり<br>中間(当期)純利益金額          | 円 | 4.36                                       | —  | 4.22                                     |

(注) 1 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

|   |     | 前中間連結会計期間末<br>(平成19年9月30日) | 当中間連結会計期間末<br>(平成20年9月30日) | 前連結会計年度末<br>(平成20年3月31日) |
|---|-----|----------------------------|----------------------------|--------------------------|
| 純資産の部の合計額                                 | 百万円 | 29,188                     | 23,434                     | 25,732                   |
| 純資産の部の合計額から<br>控除する金額                     | 百万円 | 1,192                      | 1,966                      | 1,915                    |
| うち少数株主持分                                  | 百万円 | 1,192                      | 1,966                      | 1,915                    |
| 普通株式に係る中間期末<br>(期末)の純資産額                  | 百万円 | 27,995                     | 21,467                     | 23,817                   |
| 1株当たり純資産額の算定<br>に用いられた中間期末<br>(期末)の普通株式の数 | 千株  | 240,009                    | 229,862                    | 229,884                  |

2 1株当たり中間(当期)純利益金額又は中間純損失金額及び潜在株式調整後1株当たり中間(当期)純利益金額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

|   |     | 前中間連結会計期間<br>(自 平成19年4月1日<br>至 平成19年9月30日) | 当中間連結会計期間<br>(自 平成20年4月1日<br>至 平成20年9月30日) | 前連結会計年度<br>(自 平成19年4月1日<br>至 平成20年3月31日) |
|---|-----|--|--|--|
| 1株当たり中間(当期)純利益金額<br>又は中間純損失金額(△)                                      |     |  |  |  |
| 中間(当期)純利益<br>又は中間純損失(△)   | 百万円 | 1,041                                      | △1,477                                     | 1,005                                    |
| 普通株主に<br>帰属しない金額  | 百万円 | —  | —  | —  |
| 普通株式に係る中間(当<br>期)純利益又は中間純損<br>失(△)                                    | 百万円 | 1,041                                      | △1,477                                     | 1,005                                    |
| 普通株式の(中間)<br>期中平均株式数  | 千株  | 236,197                                    | 229,875                                    | 236,800                                  |
| 潜在株式調整後1株当たり<br>中間(当期)純利益金額   |     |  |  |  |
| 中間(当期)純利益調整額  | 百万円 | —  | —  | —  |
| 普通株式増加数   | 千株  | 2,565                                      | —  | 1,284                                    |
| うち新株予約権付社債  | 千株  | 2,565                                      | —  | 1,284                                    |
| 希薄化効果を有しないた<br>め、潜在株式調整後1株当<br>たり中間(当期)純利益金額<br>の算定に含めなかった潜在<br>株式の概要 |     | —  | —  | —  |

3 当中間連結会計期間の潜在株式調整後1株当たり中間純利益金額については、1株当たり中間純損失金額であり、また、潜在株式がないので記載しておりません。

## (重要な後発事象)

該当事項なし。

## 2 【その他】

### 第2四半期連結会計期間に係る損益計算書

当行は、特定事業会社(企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社)に該当するため、第2四半期連結会計期間に係る損益計算書については、監査を受けておりません。

(単位：百万円)

|                 |    | 当第2四半期連結会計期間<br>(自 平成20年7月1日<br>至 平成20年9月30日) |
|-----------------|----|---|
| 経常収益            |    | 4,548   |
| 資金運用収益          |    | 3,184   |
| (うち貸出金利息)       |    | 2,795   |
| (うち有価証券利息配当金)   |    | 340   |
| 役務取引等収益         |    | 474   |
| その他業務収益         |    | 84  |
| その他経常収益         |    | 805   |
| 経常費用            |    | 6,220   |
| 資金調達費用          |    | 619   |
| (うち預金利息)        |    | 575   |
| 役務取引等費用         |    | 241   |
| その他業務費用         |    | 1,429   |
| 営業経費            |    | 1,878   |
| その他経常費用         | ※1 | 2,051   |
| 経常損失(△)         |    | △ 1,671                                       |
| 特別利益            |    | 68  |
| 固定資産処分益         |    | 4   |
| 償却債権取立益         |    | 64  |
| 特別損失            |    | 16  |
| 固定資産処分損         |    | 16  |
| 税金等調整前四半期純損失(△) |    | △ 1,619                                       |
| 法人税等            |    | 40  |
| 少数株主利益          |    | 53  |
| 四半期純損失(△)       |    | △ 1,713                                       |

当第2四半期連結会計期間  
(自 平成20年7月1日  
至 平成20年9月30日)

※1 その他経常費用には、貸倒引当金繰入額190百万円、貸出金償却842百万円及び株式等償却576百万円を含んでおります。





## (2) 【中間損益計算書】

(単位：百万円)

|                        | 前中間会計期間<br>(自 平成19年 4月 1日<br>至 平成19年 9月 30日) | 当中間会計期間<br>(自 平成20年 4月 1日<br>至 平成20年 9月 30日) | 前事業年度の<br>要約損益計算書<br>(自 平成19年 4月 1日<br>至 平成20年 3月 31日) |
|------------------------|--|--|--|
| 経常収益                   | 8,558  | 7,805  | 16,900   |
| 資金運用収益                 | 7,022  | 6,436  | 13,811   |
| (うち貸出金利息)              | 6,133  | 5,577  | 12,158   |
| (うち有価証券利息配当金)          | 821  | 769  | 1,485  |
| 役務取引等収益                | 1,193  | 1,034  | 2,196  |
| その他業務収益                | 89   | 88   | 409  |
| その他経常収益                | 253  | 246  | 483  |
| 経常費用                   | 7,755  | 9,357  | 16,317   |
| 資金調達費用                 | 945  | 1,211  | 2,078  |
| (うち預金利息)               | 865  | 1,131  | 1,917  |
| 役務取引等費用                | 541  | 515  | 943  |
| その他業務費用                | 16   | 1,421  | 207  |
| 営業経費                   | ※1 4,099                                     | ※1 3,856                                     | ※1 7,999   |
| その他経常費用                | ※2 2,152                                     | ※2 2,353                                     | ※2 5,089   |
| 経常利益又は経常損失 (△)         | 802  | △1,551                                       | 583  |
| 特別利益                   | ※3 275                                       | ※3 100                                       | ※3 545   |
| 特別損失                   | ※4 9   | ※4 29  | ※4 59  |
| 税引前中間純利益又は税引前中間純損失 (△) | 1,068  | △1,480                                       | 1,069  |
| 法人税、住民税及び事業税           | 14   | 11   | 25   |
| 法人税等調整額                | —  | —  | △0   |
| 法人税等合計                 | —  | 11   | —  |
| 中間純利益又は中間純損失 (△)       | 1,054  | △1,492                                       | 1,043  |

## (3) 【中間株主資本等変動計算書】

(単位：百万円)

|                 | 前中間会計期間<br>(自 平成19年4月1日<br>至 平成19年9月30日) | 当中間会計期間<br>(自 平成20年4月1日<br>至 平成20年9月30日) | 前事業年度の<br>株主資本等変動計算書<br>(自 平成19年4月1日<br>至 平成20年3月31日) |
|-----------------|--|--|---|
| <b>株主資本</b>     |  |  |   |
| 資本金             |  |  |   |
| 前期末残高           | 17,277                                   | 18,127                                   | 17,277  |
| 当中間期変動額         |  |  |   |
| 新株の発行           | 850                                      | —  | 850   |
| 当中間期変動額合計       | 850                                      | —  | 850   |
| 当中間期末残高         | 18,127                                   | 18,127                                   | 18,127  |
| 資本剰余金           |  |  |   |
| 資本準備金           |  |  |   |
| 前期末残高           | 4,838                                    | 5,688                                    | 4,838   |
| 当中間期変動額         |  |  |   |
| 新株の発行           | 850                                      | —  | 850   |
| 当中間期変動額合計       | 850                                      | —  | 850   |
| 当中間期末残高         | 5,688                                    | 5,688                                    | 5,688   |
| その他資本剰余金        |  |  |   |
| 前期末残高           | 0  | —  | 0   |
| 当中間期変動額         |  |  |   |
| 自己株式の処分         | △0                                       | —  | △0  |
| 自己株式の消却         | —  | —  | △0  |
| 当中間期変動額合計       | △0                                       | —  | △0  |
| 当中間期末残高         | 0  | —  | —   |
| 利益剰余金           |  |  |   |
| 利益準備金           |  |  |   |
| 前期末残高           | 164                                      | 232                                      | 164   |
| 当中間期変動額         |  |  |   |
| 利益準備金の積立        | 68                                       | 69                                       | 68  |
| 当中間期変動額合計       | 68                                       | 69                                       | 68  |
| 当中間期末残高         | 232                                      | 301                                      | 232   |
| その他利益剰余金        |  |  |   |
| 別途積立金           |  |  |   |
| 前期末残高           | 2,300                                    | 3,400                                    | 2,300   |
| 当中間期変動額         |  |  |   |
| 別途積立金の積立        | 1,100                                    | —  | 1,100   |
| 当中間期変動額合計       | 1,100                                    | —  | 1,100   |
| 当中間期末残高         | 3,400                                    | 3,400                                    | 3,400   |
| 繰越利益剰余金         |  |  |   |
| 前期末残高           | 2,028                                    | 537                                      | 2,028   |
| 当中間期変動額         |  |  |   |
| 利益準備金の積立        | △68                                      | △69                                      | △68   |
| 剰余金の配当          | △338                                     | △344                                     | △338  |
| 中間純利益又は中間純損失(△) | 1,054                                    | △1,492                                   | 1,043   |
| 自己株式の処分         | —  | △0                                       | △0  |
| 自己株式の消却         | —  | —  | △1,029  |
| 別途積立金の積立        | △1,100                                   | —  | △1,100  |
| 土地再評価差額金の取崩     | —  | —  | 1   |
| 当中間期変動額合計       | △452                                     | △1,906                                   | △1,491  |
| 当中間期末残高         | 1,576                                    | △1,368                                   | 537   |

(単位：百万円)

|                       | 前中間会計期間<br>(自 平成19年 4月 1日<br>至 平成19年 9月 30日) | 当中間会計期間<br>(自 平成20年 4月 1日<br>至 平成20年 9月 30日) | 前事業年度の<br>株主資本等変動計算書<br>(自 平成19年 4月 1日<br>至 平成20年 3月 31日) |
|-----------------------|--|--|---|
| <b>自己株式</b>           |  |  |   |
| 前期末残高                 | △22  | △11  | △22   |
| 当中間期変動額               |  |  |   |
| 自己株式の取得               | △1   | △2   | △1,019  |
| 自己株式の処分               | 0  | 0  | 1   |
| 自己株式の消却               | —  | —  | 1,029   |
| 当中間期変動額合計             | △1   | △1   | 11  |
| 当中間期末残高               | △24  | △13  | △11   |
| <b>株主資本合計</b>         |  |  |   |
| 前期末残高                 | 26,586                                       | 27,974                                       | 26,586  |
| 当中間期変動額               |  |  |   |
| 新株の発行                 | 1,700  | —  | 1,700   |
| 利益準備金の積立              | —  | —  | —   |
| 剰余金の配当                | △338   | △344   | △338  |
| 中間純利益又は中間純損失(△)       | 1,054  | △1,492                                       | 1,043   |
| 自己株式の取得               | △1   | △2   | △1,019  |
| 自己株式の処分               | 0  | 0  | 0   |
| 自己株式の消却               | —  | —  | —   |
| 別途積立金の積立              | —  | —  | —   |
| 土地再評価差額金の取崩           | —  | —  | 1   |
| 当中間期変動額合計             | 2,413  | △1,839                                       | 1,387   |
| 当中間期末残高               | 29,000                                       | 26,135                                       | 27,974  |
| <b>評価・換算差額等</b>       |  |  |   |
| <b>その他有価証券評価差額金</b>   |  |  |   |
| 前期末残高                 | 108  | △4,621                                       | 108   |
| 当中間期変動額               |  |  |   |
| 株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額) | △1,832                                       | △526   | △4,730  |
| 当中間期変動額合計             | △1,832                                       | △526   | △4,730  |
| 当中間期末残高               | △1,723                                       | △5,148                                       | △4,621  |
| <b>土地再評価差額金</b>       |  |  |   |
| 前期末残高                 | 618  | 617  | 618   |
| 当中間期変動額               |  |  |   |
| 土地再評価差額金の取崩           | —  | —  | △1  |
| 当中間期変動額合計             | —  | —  | △1  |
| 当中間期末残高               | 618  | 617  | 617   |
| <b>評価・換算差額等合計</b>     |  |  |   |
| 前期末残高                 | 727  | △4,003                                       | 727   |
| 当中間期変動額               |  |  |   |
| 土地再評価差額金の取崩           | —  | —  | △1  |
| 株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額) | △1,832                                       | △526   | △4,730  |
| 当中間期変動額合計             | △1,832                                       | △526   | △4,731  |
| 当中間期末残高               | △1,104                                       | △4,530                                       | △4,003  |
| <b>純資産合計</b>          |  |  |   |
| 前期末残高                 | 27,314                                       | 23,971                                       | 27,314  |
| 当中間期変動額               |  |  |   |
| 新株の発行                 | 1,700  | —  | 1,700   |
| 剰余金の配当                | △338   | △344   | △338  |
| 中間純利益又は中間純損失(△)       | 1,054  | △1,492                                       | 1,043   |
| 自己株式の取得               | △1   | △2   | △1,019  |
| 自己株式の処分               | 0  | 0  | 0   |
| 土地再評価差額金の取崩           | —  | —  | —   |
| 株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額) | △1,832                                       | △526   | △4,730  |
| 当中間期変動額合計             | 581  | △2,365                                       | △3,343  |
| 当中間期末残高               | 27,896                                       | 21,605                                       | 23,971  |

【中間財務諸表作成のための基本となる重要な事項】

|                       | 前中間会計期間<br>(自 平成19年 4月 1日<br>至 平成19年 9月 30日)  | 当中間会計期間<br>(自 平成20年 4月 1日<br>至 平成20年 9月 30日)   | 前事業年度<br>(自 平成19年 4月 1日<br>至 平成20年 3月 31日)   |
|-----------------------|---|--|--|
| 1 商品有価証券の評価基準及び評価方法   | 商品有価証券の評価は、時価法(売却原価は移動平均法により算定)により行っております。  | 同左   | 同左   |
| 2 有価証券の評価基準及び評価方法     | (1) 有価証券の評価は、満期保有目的の債券については移動平均法による償却原価法(定額法)、子会社株式及び関連会社株式については移動平均法による原価法、その他有価証券のうち時価のあるものについては中間決算日の市場価格等(株式については中間会計期間末前1ヵ月の市場価格の平均に基づいて算定された価額)に基づく時価法(売却原価は移動平均法により算定)、時価のないものについては移動平均法による原価法又は償却原価法(定額法)により行っております。<br>なお、その他有価証券の評価差額については、全部純資産直入法により処理しております。 | (1) 同左   | (1) 有価証券の評価は、満期保有目的の債券については移動平均法による償却原価法(定額法)、子会社株式及び関連会社株式については移動平均法による原価法、その他有価証券のうち時価のあるものについては決算日の市場価格等(株式については決算期末前1ヵ月の市場価格の平均に基づいて算定された価額)に基づく時価法(売却原価は移動平均法により算定)、時価のないものについては移動平均法による原価法又は償却原価法(定額法)により行っております。<br>なお、その他有価証券の評価差額については、全部純資産直入法により処理しております。 |
|                       | (2) 有価証券運用を主目的とする単独運用の金銭の信託において信託財産として運用されている有価証券の評価は、時価法により行っております。  | (2) 同左   | (2) 同左   |
| 3 デリバティブ取引の評価基準及び評価方法 | デリバティブ取引の評価は、特例処理を適用している金利スワップを除き時価法により行っております。   | 同左   | 同左   |
| 4 固定資産の減価償却の方法        | (1) 有形固定資産<br>有形固定資産は、定率法(ただし、平成10年4月1日以後に取得した建物(建物附属設備を除く。))については、定額法)を採用し、年間減価償却費見積額を期間により按分し計上しております。なお、主な耐用年数は次のとおりであります。<br>建物 3年～50年<br>動産 3年～15年   | (1) 有形固定資産(リース資産を除く)<br>有形固定資産は、定率法(ただし、平成10年4月1日以後に取得した建物(建物附属設備を除く。))については、定額法)を採用し、年間減価償却費見積額を期間により按分し計上しております。なお、主な耐用年数は次のとおりであります。<br>建物 3年～50年<br>その他 3年～15年 | (1) 有形固定資産<br>有形固定資産は、定率法(ただし、平成10年4月1日以後に取得した建物(建物附属設備を除く。))については、定額法)を採用しております。なお、主な耐用年数は次のとおりであります。<br>建物 3年～50年<br>動産 3年～15年   |

|  | 前中間会計期間<br>(自 平成19年4月1日<br>至 平成19年9月30日)  | 当中間会計期間<br>(自 平成20年4月1日<br>至 平成20年9月30日)  | 前事業年度<br>(自 平成19年4月1日<br>至 平成20年3月31日)   |
|--|---|---|--|
|  | <p>(会計方針の変更)</p> <p>平成19年度税制改正に伴い、平成19年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく償却方法により減価償却費を計上しております。この変更が経常利益及び税引前中間純利益に与える影響は軽微であります。</p> <p>(追加情報)</p> <p>当中間会計期間より、平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産については、償却可能限度額に達した事業年度の翌事業年度以後、残存簿価を5年間で均等償却しております。この変更により、経常利益及び税引前中間純利益は、従来の方法によった場合に比べ21百万円減少しております。</p> |   | <p>(会計方針の変更)</p> <p>平成19年度税制改正に伴い、平成19年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく償却方法により減価償却費を計上しております。この変更により、経常利益及び税引前当期純利益は、従来の方法によった場合に比べ3百万円減少しております。</p> <p>(追加情報)</p> <p>当事業年度より、平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産については、償却可能限度額に達した事業年度の翌事業年度以後、残存簿価を5年間で均等償却しております。この変更により、経常利益及び税引前当期純利益は、従来の方法によった場合に比べ41百万円減少しております。</p> |
|  | <p>(2) 無形固定資産</p> <p>無形固定資産は、定額法により償却しております。なお、自社利用のソフトウェアについては、行内における利用可能期間(5年)に基づいて償却しております。</p>  | <p>(2) 無形固定資産(リース資産を除く)</p> <p>無形固定資産は、定額法により償却しております。なお、自社利用のソフトウェアについては、行内における利用可能期間(5年)に基づいて償却しております。</p>  | <p>(2) 無形固定資産</p> <p>無形固定資産は、定額法により償却しております。なお、自社利用のソフトウェアについては、行内における利用可能期間(5年)に基づいて償却しております。</p>   |
|  | —————   | <p>(3) リース資産</p> <p>所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る「有形固定資産」及び「無形固定資産」中のリース資産は、リース期間を耐用年数とした定額法によることとしております。なお、残存価額については、リース契約上に残価保証の取決めがあるものは当該残価保証額とし、それ以外のものは零とすることとしております。</p> | —————  |

|            | 前中間会計期間<br>(自 平成19年4月1日<br>至 平成19年9月30日)  | 当中間会計期間<br>(自 平成20年4月1日<br>至 平成20年9月30日)  | 前事業年度<br>(自 平成19年4月1日<br>至 平成20年3月31日)  |
|------------|---|---|---|
| 5 引当金の計上基準 | <p>(1) 貸倒引当金</p> <p>貸倒引当金は、予め定めている償却・引当基準に則り、次のとおり計上しております。</p> <p>破産、特別清算等法的に経営破綻の事実が発生している債務者(以下「破綻先」という。)に係る債権及びそれと同等の状況にある債務者(以下「実質破綻先」という。)に係る債権については、以下のなお書きに記載されている直接減額後の帳簿価額から、担保の処分可能見込額及び保証による回収可能見込額を控除し、その残額を計上しております。また、現在は経営破綻の状況にないが、今後経営破綻に陥る可能性が大きいと認められる債務者に係る債権については、債権額から、担保の処分可能見込額及び保証による回収可能見込額を控除し、その残額のうち、債務者の支払能力を総合的に判断し必要と認める額を計上しております。上記以外の債権については、過去の一定期間における貸倒実績から算出した貸倒実績率等に基づき計上しております。</p> <p>すべての債権は、資産の自己査定基準に基づき、営業関連部署が資産査定を実施し、当該部署から独立した資産監査部署が査定結果を監査しており、その査定結果に基づいて上記の引当を行っております。</p> <p>なお、破綻先及び実質破綻先に対する担保・保証付債権等については、債権額から担保の評価額及び保証による回収が可能と認められる額を控除した残額を取立不能見込額として債権額から直接減額しており、その金額は16,529百万円であります。</p> | <p>(1) 貸倒引当金</p> <p>貸倒引当金は、予め定めている償却・引当基準に則り、次のとおり計上しております。</p> <p>破産、特別清算等法的に経営破綻の事実が発生している債務者(以下「破綻先」という。)に係る債権及びそれと同等の状況にある債務者(以下「実質破綻先」という。)に係る債権については、以下のなお書きに記載されている直接減額後の帳簿価額から、担保の処分可能見込額及び保証による回収可能見込額を控除し、その残額を計上しております。また、現在は経営破綻の状況にないが、今後経営破綻に陥る可能性が大きいと認められる債務者に係る債権については、債権額から、担保の処分可能見込額及び保証による回収可能見込額を控除し、その残額のうち、債務者の支払能力を総合的に判断し必要と認める額を計上しております。上記以外の債権については、過去の一定期間における貸倒実績から算出した貸倒実績率等に基づき計上しております。</p> <p>すべての債権は、資産の自己査定基準に基づき、営業関連部署が資産査定を実施し、当該部署から独立した資産監査部署が査定結果を監査しており、その査定結果に基づいて上記の引当を行っております。</p> <p>なお、破綻先及び実質破綻先に対する担保・保証付債権等については、債権額から担保の評価額及び保証による回収が可能と認められる額を控除した残額を取立不能見込額として債権額から直接減額しており、その金額は17,077百万円であります。</p> | <p>(1) 貸倒引当金</p> <p>貸倒引当金は、予め定めている償却・引当基準に則り、次のとおり計上しております。</p> <p>破産、特別清算等法的に経営破綻の事実が発生している債務者(以下「破綻先」という。)に係る債権及びそれと同等の状況にある債務者(以下「実質破綻先」という。)に係る債権については、以下のなお書きに記載されている直接減額後の帳簿価額から、担保の処分可能見込額及び保証による回収可能見込額を控除し、その残額を計上しております。また、現在は経営破綻の状況にないが、今後経営破綻に陥る可能性が大きいと認められる債務者に係る債権については、債権額から、担保の処分可能見込額及び保証による回収可能見込額を控除し、その残額のうち、債務者の支払能力を総合的に判断し必要と認める額を計上しております。上記以外の債権については、過去の一定期間における貸倒実績から算出した貸倒実績率等に基づき計上しております。</p> <p>すべての債権は、資産の自己査定基準に基づき、営業関連部署が資産査定を実施し、当該部署から独立した資産監査部署が査定結果を監査しており、その査定結果に基づいて上記の引当を行っております。</p> <p>なお、破綻先及び実質破綻先に対する担保・保証付債権等については、債権額から担保の評価額及び保証による回収が可能と認められる額を控除した残額を取立不能見込額として債権額から直接減額しており、その金額は16,552百万円であります。</p> |

|  | 前中間会計期間<br>(自 平成19年4月1日<br>至 平成19年9月30日)   | 当中間会計期間<br>(自 平成20年4月1日<br>至 平成20年9月30日)   | 前事業年度<br>(自 平成19年4月1日<br>至 平成20年3月31日)  |
|--|--|--|---|
|  | (2) 賞与引当金<br>賞与引当金は、従業員への賞与の支払いに備えるため、従業員に対する賞与の支給見込額のうち、当中間会計期間に帰属する額を計上しております。   | (2) 賞与引当金<br>同左  | (2) 賞与引当金<br>賞与引当金は、従業員への賞与の支払いに備えるため、従業員に対する賞与の支給見込額のうち、当事業年度に帰属する額を計上しております。  |
|  | (3) 退職給付引当金<br>退職給付引当金は、従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき、当中間期末において発生していると認められる額を計上しております。また、過去勤務債務及び数理計算上の差異の費用処理方法は以下のとおりであります。<br>過去勤務債務<br>その発生年度の従業員の平均残存勤務期間内の一定の年数(10年又は5年)による定額法により損益処理<br>数理計算上の差異<br>各発生年度の従業員の平均残存勤務期間内の一定の年数(10年又は5年)による定額法により按分した額を、それぞれ発生の翌期から損益処理<br>なお、会計基準変更時差異(1,420百万円)については、10年による按分額を費用処理することとし、当中間会計期間においては同按分額に12分の6を乗じた額を計上しております。 | (3) 退職給付引当金<br>退職給付引当金は、従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき、当中間期末において発生していると認められる額を計上しております。また、過去勤務債務及び数理計算上の差異の費用処理方法は以下のとおりであります。<br>過去勤務債務<br>その発生年度の従業員の平均残存勤務期間内の一定の年数(10年又は4年)による定額法により損益処理<br>数理計算上の差異<br>各発生年度の従業員の平均残存勤務期間内の一定の年数(10年又は4年)による定額法により按分した額を、それぞれ発生の翌期から損益処理<br>なお、会計基準変更時差異(1,420百万円)については、10年による按分額を費用処理することとし、当中間会計期間においては同按分額に12分の6を乗じた額を計上しております。<br>また、第2退職一時金制度の費用処理については、平均残存勤務期間の短縮により、当事業年度より過去勤務債務及び数理計算上の差異の費用処理年数を5年から4年に変更しております。これにより、その他経常収益が92百万円増加し、経常損失及び税引前中間純損失が同額減少しております。 | (3) 退職給付引当金<br>退職給付引当金は、従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき、必要額を計上しております。また、過去勤務債務及び数理計算上の差異の費用処理方法は以下のとおりであります。<br>過去勤務債務<br>その発生年度の従業員の平均残存勤務期間内の一定の年数(10年又は5年)による定額法により損益処理<br>数理計算上の差異<br>各発生年度の従業員の平均残存勤務期間内の一定の年数(10年又は5年)による定額法により按分した額を、それぞれ発生の翌事業年度から損益処理<br>なお、会計基準変更時差異(1,420百万円)については、10年による按分額を費用処理しております。 |

|  | 前中間会計期間<br>(自 平成19年4月1日<br>至 平成19年9月30日)   | 当中間会計期間<br>(自 平成20年4月1日<br>至 平成20年9月30日)  | 前事業年度<br>(自 平成19年4月1日<br>至 平成20年3月31日)   |
|--|--|---|--|
|  | <p>(4) 役員退職慰労引当金の計上基準</p> <p>役員退職慰労引当金は、役員への退職慰労金の支払に備えるため、役員に対する退職慰労金の支給見積額のうち、当中間会計期間末までに発生していると認められる額を計上しております。</p> <p>役員退職慰労金は、前中間会計期間まで支給時に費用処理することとしておりましたが、「租税特別措置法上の準備金及び特別法上の引当金又は準備金並びに役員退職慰労引当金等に関する監査上の取扱い」（日本公認会計士協会監査・保証実務委員会報告第42号平成19年4月13日）の公表を契機として、前事業年度末より会社内規に基づき事業年度末要支給額を引当計上する方法に変更しております。</p> <p>これにより、前中間会計期間は変更後の方法によった場合と比較して、営業経費が17百万円、特別損失が100百万円少なく、経常利益は17百万円、税引前中間純利益は117百万円多く計上されております。</p> | <p>(4) 役員退職慰労引当金の計上基準</p> <p>役員退職慰労引当金は、役員への退職慰労金の支払いに備えるため、役員に対する退職慰労金の支給見積額のうち、当中間会計期間末までに発生していると認められる額を計上しております。</p> | <p>(4) 役員退職慰労引当金の計上基準</p> <p>役員退職慰労引当金は、役員への退職慰労金の支給に備えるため、役員に対する退職慰労金の支給見積額のうち、当事業年度末までに発生していると認められる額を計上しております。</p> |



|  | 前中間会計期間<br>(自 平成19年4月1日<br>至 平成19年9月30日) | 当中間会計期間<br>(自 平成20年4月1日<br>至 平成20年9月30日)  | 前事業年度<br>(自 平成19年4月1日<br>至 平成20年3月31日)  |
|--|--|---|---|
|  |  | <p>(5) 睡眠預金払戻損失引当金の計上基準</p> <p>睡眠預金払戻損失引当金は、利益計上した睡眠預金について預金者からの将来の払戻請求に基づく払戻損失に備えるため、過去の払戻実績に基づく将来の払戻損失見込額を計上しております。</p> <p>(追加情報)</p> <p>利益計上した睡眠預金の預金者への払戻損失は、従来払戻時の費用として処理しておりましたが、「租税特別措置法上の準備金及び特別法上の引当金又は準備金並びに役員退職慰労引当金等に関する監査上の取扱い」(日本公認会計士協会監査・保証実務委員会報告第42号平成19年4月13日)が平成19年4月1日以後開始する事業年度年度から適用されることに伴い、前事業年度末より過去の払戻実績に基づく将来の払戻損失見込額を引当てる方法に変更しております。</p> <p>これにより、前中間会計期間は変更後の方法によった場合と比較して、その他経常費用が12百万円、特別損失が23百万円少なく、経常利益が12百万円、税引前中間純利益が36百万円それぞれ多く計上されております。</p> | <p>(5) 睡眠預金払戻損失引当金の計上基準</p> <p>睡眠預金払戻損失引当金は、利益計上した睡眠預金について預金者からの将来の払戻請求に基づく払戻損失に備えるため、過去の払戻実績に基づく将来の払戻損失見込額を計上しております。</p> <p>(追加情報)</p> <p>利益計上した睡眠預金の預金者への払戻損失は、従来払戻時の費用として処理しておりましたが、「租税特別措置法上の準備金及び特別法上の引当金又は準備金並びに役員退職慰労引当金等に関する監査上の取扱い」(日本公認会計士協会監査・保証実務委員会報告第42号平成19年4月13日)が平成19年4月1日以後開始する事業年度から適用されることに伴い、当事業年度末より過去の払戻実績に基づく将来の払戻損失見込額を引当てる方法に変更しております。これにより、従来の方法によった場合と比較して、その他経常費用は25百万円、特別損失は23百万円それぞれ増加し、経常利益は25百万円、税引前当期純利益は48百万円それぞれ減少しております。</p> <p>なお、当中間会計期間以降において睡眠預金の払出しに関するデータの整備分析が行われ、引当金額の合理的算定が可能になったことから、当事業年度末より引当金の計上を行っております。従って、当中間会計期間は変更後の方法によった場合と比較してその他経常費用が12百万円、特別損失が23百万円少なく、経常利益が12百万円、税引前中間純利益が36百万円それぞれ多く計上されております。</p> |

|                        | 前中間会計期間<br>(自 平成19年4月1日<br>至 平成19年9月30日)  | 当中間会計期間<br>(自 平成20年4月1日<br>至 平成20年9月30日)  | 前事業年度<br>(自 平成19年4月1日<br>至 平成20年3月31日)  |
|------------------------|---|---|---|
| 6 外貨建資産及び負債の本邦通貨への換算基準 | 外貨建資産・負債は、中間決算日の為替相場による円換算額を付しております。  | 同左  | 外貨建の資産・負債は、決算日の為替相場による円換算額を付しております。   |
| 7 リース取引の処理方法           | リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に準じた会計処理によっております。   | 所有権移転外ファイナンス・リース取引のうち、リース取引開始日が平成20年4月1日前に開始する事業年度に属するものについては、通常の賃貸借取引に準じた会計処理によっております。 | リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に準じた会計処理によっております。               |
| 8 ヘッジ会計の方法             | 貸出金及び預金の一部につき、金利リスクの回避手段として金利スワップ取引を行っており、金利スワップの特例処理による会計処理を行っております。<br>また、ヘッジの有効性の評価につきましては、特例処理の要件の判定をもって有効性の判定に代えております。 | 同左  | 同左  |
| 9 消費税等の会計処理            | 消費税及び地方消費税（以下「消費税等」という。）の会計処理は、税抜方式によっております。ただし、有形固定資産に係る控除対象外消費税等は当中間会計期間の費用に計上しております。                                     | 同左  | 消費税及び地方消費税（以下「消費税等」という。）の会計処理は、税抜方式によっております。ただし、有形固定資産に係る控除対象外消費税等は当事業年度の費用に計上しております。 |

【中間財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更】

| 前中間会計期間<br>(自 平成19年4月1日<br>至 平成19年9月30日)  | 当中間会計期間<br>(自 平成20年4月1日<br>至 平成20年9月30日)   | 前事業年度<br>(自 平成19年4月1日<br>至 平成20年3月31日)  |
|---|--|---|
| <p>(金融商品に関する会計基準)<br/>「金融商品に関する会計基準」<br/>(企業会計基準第10号)及び「金融商品会計に関する実務指針」<br/>(日本公認会計士協会会計制度委員会報告第14号)等における有価証券の範囲に関する規定が一部改正され(平成19年6月15日付及び同7月4日付)、金融商品取引法の施行日以後に終了する事業年度及び中間会計期間から適用されることになったことに伴い、当中間会計期間から改正会計基準及び実務指針を適用しております。</p> | <p>(リース取引に関する会計基準)<br/>所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっておりましたが、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号平成19年3月30日)及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第16号同前)が平成20年4月1日以後開始する事業年度から適用されることになったことに伴い、当中間会計期間から同会計基準及び適用指針を適用しております。<br/>これによる影響はありません。</p> | <p>(金融商品に関する会計基準)<br/>「金融商品に関する会計基準」<br/>(企業会計基準第10号)及び「金融商品会計に関する実務指針」<br/>(日本公認会計士協会会計制度委員会報告第14号)等における有価証券の範囲に関する規定が一部改正され(平成19年6月15日付及び同7月4日付)、金融商品取引法の施行日以後に終了する事業年度から適用されることになったことに伴い、当事業年度から改正会計基準及び実務指針を適用しております。</p> |

【表示方法の変更】

| 前中間会計期間<br>(自 平成19年4月1日<br>至 平成19年9月30日) | 当中間会計期間<br>(自 平成20年4月1日<br>至 平成20年9月30日)   |
|--|--|
|  | <p>(中間貸借対照表関係)<br/>「銀行法施行規則」(昭和57年大蔵省令第10号)別紙様式が「銀行法施行規則等の一部を改正する内閣府令」(内閣府令第44号平成20年7月11日)により改正され、平成20年4月1日以後開始する事業年度から適用されることになったことに伴い、当中間会計期間から「その他負債」中の「未払法人税等」及び「その他の負債」を内訳表示しております。</p> |

【注記事項】

(中間貸借対照表関係)

| 前中間会計期間末<br>(平成19年9月30日)  | 当中間会計期間末<br>(平成20年9月30日)  | 前事業年度末<br>(平成20年3月31日)  |
|---|---|---|
| <p>※1 関係会社の株式総額<br/>19百万円</p> <p>※2 貸出金のうち、破綻先債権額は2,389百万円、延滞債権額は21,757百万円であります。<br/>なお、破綻先債権とは、元本又は利息の支払の遅延が相当期間継続していること、その他の事由により、元本又は利息の取立て又は弁済の見込みがないものとして未収利息を計上しなかった貸出金(貸倒償却を行った部分を除く。以下「未収利息不計上貸出金」という。)のうち、法人税法施行令(昭和40年政令第97号)第96条第1項第3号のイからホまでに掲げる事由又は同項第4号に規定する事由が生じている貸出金であります。<br/>また、延滞債権とは、未収利息不計上貸出金であって、破綻先債権及び債務者の経営再建又は支援を図ることを目的として利息の支払を猶予した貸出金以外の貸出金であります。</p> <p>※3 貸出金のうち、3ヵ月以上延滞債権額は167百万円であります。<br/>なお、3ヵ月以上延滞債権とは、元本又は利息の支払が、約定支払日の翌日から3月以上遅延している貸出金で破綻先債権及び延滞債権に該当しないものであります。</p> <p>※4 貸出金のうち、貸出条件緩和債権額は4,060百万円であります。<br/>なお、貸出条件緩和債権とは、債務者の経営再建又は支援を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取決めを行った貸出金で破綻先債権、延滞債権及び3ヵ月以上延滞債権に該当しないものであります。</p> <p>※5 破綻先債権額、延滞債権額、3ヵ月以上延滞債権額及び貸出条件緩和債権額の合計額は28,374百万円であります。<br/>なお、上記※2から5に掲げた債権額は、貸倒引当金控除前の金額であります。</p> | <p>※1 関係会社の株式総額<br/>19百万円</p> <p>※2 貸出金のうち、破綻先債権額は3,498百万円、延滞債権額は18,668百万円であります。<br/>なお、破綻先債権とは、元本又は利息の支払の遅延が相当期間継続していること、その他の事由により、元本又は利息の取立て又は弁済の見込みがないものとして未収利息を計上しなかった貸出金(貸倒償却を行った部分を除く。以下「未収利息不計上貸出金」という。)のうち、法人税法施行令(昭和40年政令第97号)第96条第1項第3号のイからホまでに掲げる事由又は同項第4号に規定する事由が生じている貸出金であります。<br/>また、延滞債権とは、未収利息不計上貸出金であって、破綻先債権及び債務者の経営再建又は支援を図ることを目的として利息の支払を猶予した貸出金以外の貸出金であります。</p> <p>※3 貸出金のうち、3ヵ月以上延滞債権額は620百万円であります。<br/>なお、3ヵ月以上延滞債権とは、元本又は利息の支払が、約定支払日の翌日から3月以上遅延している貸出金で破綻先債権及び延滞債権に該当しないものであります。</p> <p>※4 貸出金のうち、貸出条件緩和債権額は3,289百万円であります。<br/>なお、貸出条件緩和債権とは、債務者の経営再建又は支援を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取決めを行った貸出金で破綻先債権、延滞債権及び3ヵ月以上延滞債権に該当しないものであります。</p> <p>※5 破綻先債権額、延滞債権額、3ヵ月以上延滞債権額及び貸出条件緩和債権額の合計額は26,076百万円であります。<br/>なお、上記※2から5に掲げた債権額は、貸倒引当金控除前の金額であります。</p> | <p>※1 関連会社の株式総額<br/>19百万円</p> <p>※2 貸出金のうち、破綻先債権額は3,884百万円、延滞債権額は19,455百万円であります。<br/>なお、破綻先債権とは、元本又は利息の支払の遅延が相当期間継続していること、その他の事由により、元本又は利息の取立て又は弁済の見込みがないものとして未収利息を計上しなかった貸出金(貸倒償却を行った部分を除く。以下「未収利息不計上貸出金」という。)のうち、法人税法施行令(昭和40年政令第97号)第96条第1項第3号のイからホまでに掲げる事由又は同項第4号に規定する事由が生じている貸出金であります。<br/>また、延滞債権とは、未収利息不計上貸出金であって、破綻先債権及び債務者の経営再建又は支援を図ることを目的として利息の支払を猶予した貸出金以外の貸出金であります。</p> <p>※3 貸出金のうち、3ヵ月以上延滞債権額は215百万円であります。<br/>なお、3ヵ月以上延滞債権とは、元本又は利息の支払が、約定支払日の翌日から3月以上遅延している貸出金で破綻先債権及び延滞債権に該当しないものであります。</p> <p>※4 貸出金のうち、貸出条件緩和債権額は3,009百万円であります。<br/>なお、貸出条件緩和債権とは、債務者の経営再建又は支援を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取り決めを行った貸出金で破綻先債権、延滞債権及び3ヵ月以上延滞債権に該当しないものであります。</p> <p>※5 破綻先債権額、延滞債権額、3ヵ月以上延滞債権額及び貸出条件緩和債権額の合計額は26,565百万円であります。<br/>なお、上記2から5に掲げた債権額は、貸倒引当金控除前の金額であります。</p> |

| 前中間会計期間末<br>(平成19年9月30日)  | 当中間会計期間末<br>(平成20年9月30日)   | 前事業年度末<br>(平成20年3月31日)   |
|---|--|--|
| <p>※6 手形割引は、「銀行業における金融商品会計基準適用に関する会計上及び監査上の取扱い」(日本公認会計士協会業種別監査委員会報告第24号)に基づき金融取引として処理しております。これにより受け入れた商業手形及び買入外国為替は、売却又は(再)担保という方法で自由に処分できる権利を有しておりますが、その額面金額は3,894百万円であります。</p> <p>※7 ローン・パーティシペーションで平成7年6月1日付日本公認会計士協会会計制度委員会報告第3号に基づいて、原債務者に対する貸出金として会計処理した参加元本金額のうち、中間貸借対照表計上額は5,893百万円であります。</p> <p>※8 貸出債権証券化(CLO-Collateralized Loan Obligation)により、会計上売却処理をした貸出金の元本の当中間会計期間末残高の総額は14,840百万円であります。なお、当行はCLOのメザニン受益権及び劣後受益権を14,228百万円継続保有し貸出金に計上しているため、売却処理済みの優先受益権を含めた元本総額29,069百万円に係る貸倒引当金を計上しております。</p> <p>※9 担保に供している資産は次のとおりであります。<br/>担保に供している資産<br/>有価証券 409百万円<br/>担保資産に対応する債務<br/>預金 1,650百万円<br/>上記のほか、為替決済、歳入代理店、公金収納、外国為替等の取引の担保として、有価証券26,001百万円及び定期預け金214百万円を差し入れております。<br/>また、子会社の借入金の担保として、有価証券796百万円を差し入れております。<br/>なお、その他資産に保証金敷金188百万円及び手形交換所担保保証金等 3百万円が含まれております。</p> | <p>※6 手形割引は、「銀行業における金融商品会計基準適用に関する会計上及び監査上の取扱い」(日本公認会計士協会業種別監査委員会報告第24号)に基づき金融取引として処理しております。これにより受け入れた商業手形及び買入外国為替は、売却又は(再)担保という方法で自由に処分できる権利を有しておりますが、その額面金額は3,255百万円であります。</p> <p>※7 ローン・パーティシペーションで平成7年6月1日付日本公認会計士協会会計制度委員会報告第3号に基づいて、原債務者に対する貸出金として会計処理した参加元本金額のうち、中間貸借対照表計上額は4,946百万円であります。</p> <p>※8 貸出債権証券化(CLO-Collateralized Loan Obligation)により、会計上売却処理をした貸出金の元本の当中間会計期間末残高の総額は11,041百万円であります。なお、当行はCLOのメザニン受益権及び劣後受益権を14,207百万円継続保有し貸出金に計上しているため、売却処理済みの優先受益権を含めた元本総額25,248百万円に係る貸倒引当金を計上しております。</p> <p>※9 担保に供している資産は次のとおりであります。<br/>担保に供している資産<br/>有価証券 162百万円<br/>担保資産に対応する債務<br/>預金 600百万円<br/>上記のほか、為替決済、歳入代理店、公金収納、外国為替等の取引の担保として、有価証券23,324百万円及び定期預け金212百万円を差し入れております。<br/>なお、その他資産に保証金敷金274百万円及び手形交換所担保保証金等 3百万円が含まれております。</p> | <p>※6 手形割引は、「銀行業における金融商品会計基準適用に関する会計上及び監査上の取扱い」(日本公認会計士協会業種別監査委員会報告第24号)に基づき金融取引として処理しております。これにより受け入れた商業手形及び買入外国為替は、売却又は(再)担保という方法で自由に処分できる権利を有しておりますが、その額面金額は、3,529百万円であります。</p> <p>※7 ローン・パーティシペーションで平成7年6月1日付日本公認会計士協会会計制度委員会報告第3号に基づいて、原債務者に対する貸出金として会計処理した参加元本金額のうち、貸借対照表計上額は、5,420百万円であります。</p> <p>※8 貸出債権証券化(CLO-Collateralized Loan Obligation)により、会計上売却処理をした貸出金の元本の当事業年度末残高の総額は、12,891百万円であります。なお、当行はCLOのメザニン受益権及び劣後受益権を14,225百万円継続保有し貸出金に計上しているため、売却処理済みの優先受益権を含めた元本総額27,116百万円に係る貸倒引当金を計上しております。</p> <p>※9 担保に供している資産は次のとおりであります。<br/>担保に供している資産<br/>有価証券 286百万円<br/>担保資産に対応する債務<br/>預金 1,100百万円<br/>上記のほか、為替決済、歳入代理店、公金収納、外国為替等の取引の担保として、有価証券23,786百万円及び定期預け金212百万円を差し入れております。<br/>なお、その他資産に、保証金敷金278百万円及び手形交換所担保保証金等 3百万円が含まれております。</p> |

| 前中間会計期間末<br>(平成19年9月30日)   | 当中間会計期間末<br>(平成20年9月30日)   | 前事業年度末<br>(平成20年3月31日)   |
|--|--|--|
| <p>※10 当座貸越契約及び貸付金に係るコミットメントライン契約は、顧客からの融資実行の申し出を受けた場合に、契約上規定された条件について違反がない限り、一定の限度額まで資金を貸付けることを約する契約であります。これらの契約に係る融資未実行残高は32,844百万円であります。これらは全て原契約期間が1年以内のもの（又は任意の時期に無条件で取消可能なもの）であります。</p> <p>なお、これらの契約の多くは、融資実行されずに終了するものであるため、融資未実行残高そのものが必ずしも当行の将来のキャッシュ・フローに影響を与えるものではありません。これらの契約の多くには、金融情勢の変化、債権の保全及びその他相当の事由があるときは、当行が実行申し込みを受けた融資の拒絶又は契約極度額の減額をすることができる旨の条項が付けられております。また、契約時において必要に応じて不動産・有価証券等の担保を徴求するほか、契約後も定期的に予め定めている行内手続きに基づき顧客の業況等を把握し、必要に応じて契約の見直し、与信保全上の措置等を講じております。</p> <p>※11 土地の再評価に関する法律（平成10年3月31日公布法律第34号）に基づき、事業用の土地の再評価を行い、評価差額については、当該評価差額に係る税金相当額を「再評価に係る繰延税金負債」として負債の部に計上し、これを控除した金額を「土地再評価差額金」として純資産の部に計上しております。</p> <p>再評価を行った年月日<br/>平成10年3月31日<br/>同法律第3条第3項に定める再評価の方法<br/>土地の再評価に関する法律施行令（平成10年3月31日公布政令第119号）第2条第4号に定める路線価及び第3号に定める固定資産税評価額に基づいて、奥行価格補正、時点修正等合理的な調整を行って算出しております。</p> | <p>※10 当座貸越契約及び貸付金に係るコミットメントライン契約は、顧客からの融資実行の申し出を受けた場合に、契約上規定された条件について違反がない限り、一定の限度額まで資金を貸付けることを約する契約であります。これらの契約に係る融資未実行残高は32,646百万円であります。これらは全て原契約期間が1年以内のもの（又は任意の時期に無条件で取消可能なもの）であります。</p> <p>なお、これらの契約の多くは、融資実行されずに終了するものであるため、融資未実行残高そのものが必ずしも当行の将来のキャッシュ・フローに影響を与えるものではありません。これらの契約の多くには、金融情勢の変化、債権の保全及びその他相当の事由があるときは、当行が実行申し込みを受けた融資の拒絶又は契約極度額の減額をすることができる旨の条項が付けられております。また、契約時において必要に応じて不動産・有価証券等の担保を徴求するほか、契約後も定期的に予め定めている行内手続きに基づき顧客の業況等を把握し、必要に応じて契約の見直し、与信保全上の措置等を講じております。</p> <p>※11 土地の再評価に関する法律（平成10年3月31日公布法律第34号）に基づき、事業用の土地の再評価を行い、評価差額については、当該評価差額に係る税金相当額を「再評価に係る繰延税金負債」として負債の部に計上し、これを控除した金額を「土地再評価差額金」として純資産の部に計上しております。</p> <p>再評価を行った年月日<br/>平成10年3月31日<br/>同法律第3条第3項に定める再評価の方法<br/>土地の再評価に関する法律施行令（平成10年3月31日公布政令第119号）第2条第4号に定める路線価及び第3号に定める固定資産税評価額に基づいて、奥行価格補正、時点修正等合理的な調整を行って算出しております。</p> | <p>※10 当座貸越契約及び貸付金に係るコミットメントライン契約は、顧客からの融資実行の申し出を受けた場合に、契約上規定された条件について違反がない限り、一定の限度額まで資金を貸付けることを約する契約であります。これらの契約に係る融資未実行残高は33,659百万円であります。これらは全て原契約期間が1年以内のもの（又は任意の時期に無条件で取消可能なもの）であります。</p> <p>なお、これらの契約の多くは、融資実行されずに終了するものであるため、融資未実行残高そのものが必ずしも当行の将来のキャッシュ・フローに影響を与えるものではありません。これらの契約の多くには、金融情勢の変化、債権の保全及びその他相当の事由があるときは、当行が実行申し込みを受けた融資の拒絶又は契約極度額の減額をすることができる旨の条項が付けられております。また、契約時において必要に応じて不動産・有価証券等の担保を徴求するほか、契約後も定期的に予め定めている行内手続きに基づき顧客の業況等を把握し、必要に応じて契約の見直し、与信保全上の措置等を講じております。</p> <p>※11 土地の再評価に関する法律（平成10年3月31日公布法律第34号）に基づき、事業用の土地の再評価を行い、評価差額については、当該評価差額に係る税金相当額を「再評価に係る繰延税金負債」として負債の部に計上し、これを控除した金額を「土地再評価差額金」として純資産の部に計上しております。</p> <p>再評価を行った年月日<br/>平成10年3月31日<br/>同法律第3条第3項に定める再評価の方法<br/>土地の再評価に関する法律施行令（平成10年3月31日公布政令第119号）第2条第4号に定める路線価及び第3号に定める固定資産税評価額に基づいて、奥行価格補正、時点修正等合理的な調整を行って算出しております。</p> |

| 前中間会計期間末<br>(平成19年9月30日)  | 当中間会計期間末<br>(平成20年9月30日)   | 前事業年度末<br>(平成20年3月31日)   |
|---|--|--|
| 同法律第10条に定める再評価を行った事業用土地の当中間会計期間末における時価の合計額と当該事業用土地の再評価後の帳簿価額の合計額との差額<br>3,522百万円  | 同法律第10条に定める再評価を行った事業用土地の当中間会計期間末における時価の合計額と当該事業用土地の再評価後の帳簿価額の合計額との差額<br>3,591百万円 | 同法律第10条に定める再評価を行った事業用土地の当事業年度末における時価の合計額と当該事業用土地の再評価後の帳簿価額の合計額との差額<br>3,597百万円 |
| ※12 有形固定資産の減価償却累計額<br>14,500百万円   | ※12 有形固定資産の減価償却累計額<br>14,646百万円  | ※12 有形固定資産の減価償却累計額<br>14,636百万円  |
| ※13 有形固定資産の圧縮記帳額<br>3,398百万円<br>(当中間会計期間圧縮記帳額<br>一百万円)  | ———  | ※13 有形固定資産の圧縮記帳額<br>3,398百万円<br>(当事業年度圧縮記帳額<br>一百万円)                           |
| ※14 借入金は、他の債務よりも債務の履行が後順位である旨の特約が付された劣後特約付借入金500百万円であります。   | ※14 借入金は、他の債務よりも債務の履行が後順位である旨の特約が付された劣後特約付借入金500百万円であります。                        | ※14 借入金は、他の債務よりも債務の履行が後順位である旨の特約が付された劣後特約付借入金500百万円であります。                      |
| ※15 社債は、劣後特約付社債4,500百万円であります。   | ※15 社債は、劣後特約付社債4,500百万円であります。  | ※15 社債は、劣後特約付社債4,500百万円であります。  |
| ※16 有価証券中の社債のうち、有価証券の私募（金融商品取引法第2条第3項）による社債に対する当行の保証債務の額は1,680百万円であります。<br>当該保証債務に係る支払承諾及び支払承諾見返については、「銀行法施行規則」（昭和57年大蔵省令第10号）別紙様式が「銀行法施行規則等の一部を改正する内閣府令」（内閣府令第38号平成19年4月17日）により改正されたことに伴い、前事業年度末より相殺しております。<br>前中間会計期間において上記相殺を行った場合は、前中間会計期間末の支払承諾及び支払承諾見返はそれぞれ1,080百万円減少します。 | ※16 有価証券中の社債のうち、有価証券の私募（金融商品取引法第2条第3項）による社債に対する当行の保証債務の額は1,480百万円であります。          | ※16 有価証券中の社債のうち、有価証券の私募（金融商品取引法第2条第3項）による社債に対する当行の保証債務の額は1,680百万円であります。        |

(中間損益計算書関係)

| 前中間会計期間<br>(自 平成19年4月1日<br>至 平成19年9月30日)   | 当中間会計期間<br>(自 平成20年4月1日<br>至 平成20年9月30日) | 前事業年度<br>(自 平成19年4月1日<br>至 平成20年3月31日) |        |       |   |        |        |        |       |    |      |      |              |    |        |      |       |  |    |      |      |             |    |            |      |      |
|--|--|--|--------|-------|---|--------|--------|--------|-------|----|------|------|--------------|----|--------|------|-------|--|----|------|------|-------------|----|------------|------|------|
| <p>※1 減価償却実施額は下記のとおりであります。</p> <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>有形固定資産</td> <td style="text-align: right;">255百万円</td> </tr> <tr> <td>無形固定資産</td> <td style="text-align: right;">82百万円</td> </tr> </table> <p>※2 その他経常費用には、貸倒引当金繰入額370百万円、貸出金償却1,231百万円及び株式等償却383百万円を含んでおります。</p> <p>※3 特別利益の主なものは、償却債権取立益275百万円でありませぬ。</p> <p>※4 —————</p> | 有形固定資産                                   | 255百万円                                 | 無形固定資産 | 82百万円 | <p>※1 減価償却実施額は下記のとおりであります。</p> <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>有形固定資産</td> <td style="text-align: right;">234百万円</td> </tr> <tr> <td>無形固定資産</td> <td style="text-align: right;">65百万円</td> </tr> </table> <p>※2 その他経常費用には、貸倒引当金繰入額749百万円、貸出金償却841百万円及び株式等償却569百万円を含んでおります。</p> <p>※3 特別利益の主なものは、償却債権取立益96百万円でありませぬ。</p> <p>※4 減損損失の算定にあたり、管理会計上の最小単位である営業店単位でグルーピングを行っております。また、本部資産、社員寮等、他の資産又は資産グループの将来キャッシュ・フローの生成に寄与する資産を共用資産とし、遊休資産についてはそれぞれ単独の資産グループとしております。その結果、営業店舗の統廃合により減損損失を認識すべきと判定された以下の資産グループ1カ所については、帳簿価額を回収可能価額まで減額しております。</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>地域</td> <td>福島県内</td> </tr> <tr> <td>主な用途</td> <td>事業用資産<br/>1ヶ所</td> </tr> <tr> <td>種類</td> <td>有形固定資産</td> </tr> <tr> <td>減損損失</td> <td>13百万円</td> </tr> </table> <p>なお、当中間会計期間において減損損失の測定に使用した回収可能価額は、正味売却価額により測定しております。正味売却価額は、重要性の高い不動産については第三者から入手した鑑定評価額に基づく評価額、それ以外については「不動産鑑定評価基準」(国土交通省平成14年7月3日改正)に準拠して評価した額からそれぞれ処分費用見込額を控除して算定しております。</p> | 有形固定資産 | 234百万円 | 無形固定資産 | 65百万円 | 地域 | 福島県内 | 主な用途 | 事業用資産<br>1ヶ所 | 種類 | 有形固定資産 | 減損損失 | 13百万円 | <p>※2 その他経常費用には、貸倒引当金繰入額1,102百万円及び貸出金償却2,908百万円を含んでおります。</p> <p>※3 特別利益の主なものは、償却債権取立益532百万円でありませぬ。</p> <p>※4 減損損失の算定にあたり、管理会計上の最小単位である営業店単位でグルーピングを行っております。また、本部資産、社員寮等、他の資産又は資産グループの将来キャッシュ・フローの生成に寄与する資産を共用資産とし、遊休資産についてはそれぞれ単独の資産グループとしております。その結果、営業店舗の統廃合及び地価の下落等により減損損失を認識すべきと判定された以下の資産グループ7ヶ所については、帳簿価額を回収可能価額まで減額しております。</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>地域</td> <td>福島県内</td> </tr> <tr> <td>主な用途</td> <td>遊休資産<br/>7ヶ所</td> </tr> <tr> <td>種類</td> <td>その他の有形固定資産</td> </tr> <tr> <td>減損損失</td> <td>7百万円</td> </tr> </table> <p>なお、当事業年度において減損損失の測定に使用した回収可能価額は、正味売却価額により測定しております。正味売却価額は、重要性の高い不動産については第三者から入手した鑑定評価額に基づく評価額、それ以外については「不動産鑑定評価基準」(国土交通省平成14年7月3日改正)に準拠して評価した額からそれぞれ処分費用見込額を控除して算定しております。</p> | 地域 | 福島県内 | 主な用途 | 遊休資産<br>7ヶ所 | 種類 | その他の有形固定資産 | 減損損失 | 7百万円 |
| 有形固定資産   | 255百万円                                   |  |        |       |   |        |        |        |       |    |      |      |              |    |        |      |       |  |    |      |      |             |    |            |      |      |
| 無形固定資産   | 82百万円                                    |  |        |       |   |        |        |        |       |    |      |      |              |    |        |      |       |  |    |      |      |             |    |            |      |      |
| 有形固定資産   | 234百万円                                   |  |        |       |   |        |        |        |       |    |      |      |              |    |        |      |       |  |    |      |      |             |    |            |      |      |
| 無形固定資産   | 65百万円                                    |  |        |       |   |        |        |        |       |    |      |      |              |    |        |      |       |  |    |      |      |             |    |            |      |      |
| 地域   | 福島県内                                     |  |        |       |   |        |        |        |       |    |      |      |              |    |        |      |       |  |    |      |      |             |    |            |      |      |
| 主な用途   | 事業用資産<br>1ヶ所                             |  |        |       |   |        |        |        |       |    |      |      |              |    |        |      |       |  |    |      |      |             |    |            |      |      |
| 種類   | 有形固定資産                                   |  |        |       |   |        |        |        |       |    |      |      |              |    |        |      |       |  |    |      |      |             |    |            |      |      |
| 減損損失   | 13百万円                                    |  |        |       |   |        |        |        |       |    |      |      |              |    |        |      |       |  |    |      |      |             |    |            |      |      |
| 地域   | 福島県内                                     |  |        |       |   |        |        |        |       |    |      |      |              |    |        |      |       |  |    |      |      |             |    |            |      |      |
| 主な用途   | 遊休資産<br>7ヶ所                              |  |        |       |   |        |        |        |       |    |      |      |              |    |        |      |       |  |    |      |      |             |    |            |      |      |
| 種類   | その他の有形固定資産                               |  |        |       |   |        |        |        |       |    |      |      |              |    |        |      |       |  |    |      |      |             |    |            |      |      |
| 減損損失   | 7百万円                                     |  |        |       |   |        |        |        |       |    |      |      |              |    |        |      |       |  |    |      |      |             |    |            |      |      |



(中間株主資本等変動計算書関係)

I 前中間会計期間(自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)

自己株式の種類及び株式数に関する事項

|      | 前事業年度末<br>株式数<br>(千株) | 当中間会計期間<br>増加株式数<br>(千株) | 当中間会計期間<br>減少株式数<br>(千株) | 当中間会計期間末<br>株式数<br>(千株) | 摘要  |
|------|-----------------------|--------------------------|--------------------------|-------------------------|-----|
| 自己株式 |                       |                          |                          |                         |     |
| 普通株式 | 140                   | 15                       | 1                        | 154                     | (注) |
| 合計   | 140                   | 15                       | 1                        | 154                     |     |

(注) 普通株式の自己株式の増加株式数 15千株は、単元未満株式の買取りによる増加であります。また、減少株式数 1千株は、単元株とするための買増し請求に基づく売却による減少であります。

II 当中間会計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

自己株式の種類及び株式数に関する事項

|      | 前事業年度末<br>株式数<br>(千株) | 当中間会計期間<br>増加株式数<br>(千株) | 当中間会計期間<br>減少株式数<br>(千株) | 当中間会計期間末<br>株式数<br>(千株) | 摘要  |
|------|-----------------------|--------------------------|--------------------------|-------------------------|-----|
| 自己株式 |                       |                          |                          |                         |     |
| 普通株式 | 115                   | 26                       | 3                        | 137                     | (注) |
| 合計   | 115                   | 26                       | 3                        | 137                     |     |

(注) 普通株式の自己株式の増加及び減少は次のとおりであります。

単元未満株式の買取請求による増加 26千株  
単元未満株式の買増請求による減少 3千株

III 前事業年度(自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)

自己株式の種類及び株式数に関する事項

|      | 前事業年度末<br>株式数<br>(千株) | 当事業年度<br>増加株式数<br>(千株) | 当事業年度<br>減少株式数<br>(千株) | 当事業年度末<br>株式数<br>(千株) | 摘要  |
|------|-----------------------|------------------------|------------------------|-----------------------|-----|
| 自己株式 |                       |                        |                        |                       |     |
| 普通株式 | 140                   | 10,720                 | 10,745                 | 115                   | (注) |
| 合計   | 140                   | 10,720                 | 10,745                 | 115                   |     |

(注) 普通株式の自己株式の増加及び減少は、次のとおりであります。

単元未満株式の買取請求による増加 34千株  
自己株式の買付による増加 10,686千株  
単元未満株式の買増請求による減少 8千株  
自己株式の消却による減少 10,737千株

## (リース取引関係)

| 前中間会計期間<br>(自 平成19年 4月 1日<br>至 平成19年 9月 30日)  | 当中間会計期間<br>(自 平成20年 4月 1日<br>至 平成20年 9月 30日) | 前事業年度<br>(自 平成19年 4月 1日<br>至 平成20年 3月 31日) |    |       |    |       |    |       |    |      |    |      |     |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |  |        |      |    |      |        |      |    |      |        |      |    |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |   |            |       |    |       |            |       |    |       |            |      |    |      |     |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |
|---|--|--|----|-------|----|-------|----|-------|----|------|----|------|-----|------|-----|------|----|------|--------|------|----------|------|---------|------|--|--------|------|----|------|--------|------|----|------|--------|------|----|------|-----|------|----|------|--------|------|----------|------|---------|------|---|------------|-------|----|-------|------------|-------|----|-------|------------|------|----|------|-----|------|-----|------|----|------|--------|------|----------|------|---------|------|
| <p>リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引</p> <p>① リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び中間会計期間末残高相当額<br/>取得価額相当額</p> <table border="0"> <tr> <td>動産</td> <td>46百万円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>46百万円</td> </tr> </table> <p>減価償却累計額相当額</p> <table border="0"> <tr> <td>動産</td> <td>42百万円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>42百万円</td> </tr> </table> <p>中間会計期間末残高相当額</p> <table border="0"> <tr> <td>動産</td> <td>4百万円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>4百万円</td> </tr> </table> <p>② 未経過リース料中間会計期間末残高相当額</p> <table border="0"> <tr> <td>1年内</td> <td>3百万円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td>1百万円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>4百万円</td> </tr> </table> <p>③ 当中間会計期間の支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額</p> <table border="0"> <tr> <td>支払リース料</td> <td>5百万円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費相当額</td> <td>4百万円</td> </tr> <tr> <td>支払利息相当額</td> <td>0百万円</td> </tr> </table> <p>④ 減価償却費相当額の算定方法<br/>リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。</p> <p>⑤ 利息相当額の算定方法<br/>リース料総額とリース物件の取得価額相当額との差額を利息相当額とし、各期への配分方法については、利息法によっております。</p> | 動産   | 46百万円                                      | 合計 | 46百万円 | 動産 | 42百万円 | 合計 | 42百万円 | 動産 | 4百万円 | 合計 | 4百万円 | 1年内 | 3百万円 | 1年超 | 1百万円 | 合計 | 4百万円 | 支払リース料 | 5百万円 | 減価償却費相当額 | 4百万円 | 支払利息相当額 | 0百万円 | <p>1 ファイナンス・リース取引<br/>(1) 所有権移転外ファイナンス・リース取引</p> <p>① リース資産の内容<br/>該当ありません。</p> <p>② リース資産の減価償却の方法<br/>中間財務諸表作成のための基本となる重要な事項「4. 固定資産の減価償却の方法」に記載のとおりであります。</p> <p>(2) 通常の賃貸借取引に係る方法に準じて会計処理を行っている所有権移転外ファイナンス・リース取引</p> <p>① リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び中間会計期間末残高相当額<br/>取得価額相当額</p> <table border="0"> <tr> <td>有形固定資産</td> <td>7百万円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>7百万円</td> </tr> </table> <p>減価償却累計額相当額</p> <table border="0"> <tr> <td>有形固定資産</td> <td>6百万円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>6百万円</td> </tr> </table> <p>中間会計期間末残高相当額</p> <table border="0"> <tr> <td>有形固定資産</td> <td>1百万円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1百万円</td> </tr> </table> <p>② 未経過リース料中間会計期間末残高相当額</p> <table border="0"> <tr> <td>1年内</td> <td>1百万円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1百万円</td> </tr> </table> <p>③ 当中間会計期間の支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額</p> <table border="0"> <tr> <td>支払リース料</td> <td>1百万円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費相当額</td> <td>1百万円</td> </tr> <tr> <td>支払利息相当額</td> <td>0百万円</td> </tr> </table> <p>④ 減価償却費相当額の算定方法<br/>リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。</p> <p>⑤ 利息相当額の算定方法<br/>リース料総額とリース物件の取得価額相当額との差額を利息相当額とし、各期への配分方法については、利息法によっております。<br/>なお、当中間会計期間から「動産」は「有形固定資産」として表示しております。</p> | 有形固定資産 | 7百万円 | 合計 | 7百万円 | 有形固定資産 | 6百万円 | 合計 | 6百万円 | 有形固定資産 | 1百万円 | 合計 | 1百万円 | 1年内 | 1百万円 | 合計 | 1百万円 | 支払リース料 | 1百万円 | 減価償却費相当額 | 1百万円 | 支払利息相当額 | 0百万円 | <p>リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引</p> <p>① リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額<br/>取得価額相当額</p> <table border="0"> <tr> <td>その他の有形固定資産</td> <td>17百万円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>17百万円</td> </tr> </table> <p>減価償却累計額相当額</p> <table border="0"> <tr> <td>その他の有形固定資産</td> <td>14百万円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>14百万円</td> </tr> </table> <p>期末残高相当額</p> <table border="0"> <tr> <td>その他の有形固定資産</td> <td>2百万円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>2百万円</td> </tr> </table> <p>② 未経過リース料期末残高相当額</p> <table border="0"> <tr> <td>1年内</td> <td>2百万円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td>0百万円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>2百万円</td> </tr> </table> <p>③ 当期の支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額</p> <table border="0"> <tr> <td>支払リース料</td> <td>7百万円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費相当額</td> <td>6百万円</td> </tr> <tr> <td>支払利息相当額</td> <td>0百万円</td> </tr> </table> <p>④ 減価償却費相当額の算定方法<br/>リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。</p> <p>⑤ 利息相当額の算定方法<br/>リース料総額とリース物件の取得価額相当額との差額を利息相当額とし、各期への配分方法については、利息法によっております。<br/>なお、当事業年度から「動産」は「その他の有形固定資産」として表示しております。</p> | その他の有形固定資産 | 17百万円 | 合計 | 17百万円 | その他の有形固定資産 | 14百万円 | 合計 | 14百万円 | その他の有形固定資産 | 2百万円 | 合計 | 2百万円 | 1年内 | 2百万円 | 1年超 | 0百万円 | 合計 | 2百万円 | 支払リース料 | 7百万円 | 減価償却費相当額 | 6百万円 | 支払利息相当額 | 0百万円 |
| 動産  | 46百万円  |  |    |       |    |       |    |       |    |      |    |      |     |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |  |        |      |    |      |        |      |    |      |        |      |    |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |   |            |       |    |       |            |       |    |       |            |      |    |      |     |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |
| 合計  | 46百万円  |  |    |       |    |       |    |       |    |      |    |      |     |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |  |        |      |    |      |        |      |    |      |        |      |    |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |   |            |       |    |       |            |       |    |       |            |      |    |      |     |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |
| 動産  | 42百万円  |  |    |       |    |       |    |       |    |      |    |      |     |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |  |        |      |    |      |        |      |    |      |        |      |    |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |   |            |       |    |       |            |       |    |       |            |      |    |      |     |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |
| 合計  | 42百万円  |  |    |       |    |       |    |       |    |      |    |      |     |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |  |        |      |    |      |        |      |    |      |        |      |    |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |   |            |       |    |       |            |       |    |       |            |      |    |      |     |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |
| 動産  | 4百万円   |  |    |       |    |       |    |       |    |      |    |      |     |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |  |        |      |    |      |        |      |    |      |        |      |    |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |   |            |       |    |       |            |       |    |       |            |      |    |      |     |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |
| 合計  | 4百万円   |  |    |       |    |       |    |       |    |      |    |      |     |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |  |        |      |    |      |        |      |    |      |        |      |    |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |   |            |       |    |       |            |       |    |       |            |      |    |      |     |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |
| 1年内   | 3百万円   |  |    |       |    |       |    |       |    |      |    |      |     |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |  |        |      |    |      |        |      |    |      |        |      |    |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |   |            |       |    |       |            |       |    |       |            |      |    |      |     |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |
| 1年超   | 1百万円   |  |    |       |    |       |    |       |    |      |    |      |     |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |  |        |      |    |      |        |      |    |      |        |      |    |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |   |            |       |    |       |            |       |    |       |            |      |    |      |     |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |
| 合計  | 4百万円   |  |    |       |    |       |    |       |    |      |    |      |     |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |  |        |      |    |      |        |      |    |      |        |      |    |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |   |            |       |    |       |            |       |    |       |            |      |    |      |     |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |
| 支払リース料  | 5百万円   |  |    |       |    |       |    |       |    |      |    |      |     |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |  |        |      |    |      |        |      |    |      |        |      |    |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |   |            |       |    |       |            |       |    |       |            |      |    |      |     |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |
| 減価償却費相当額  | 4百万円   |  |    |       |    |       |    |       |    |      |    |      |     |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |  |        |      |    |      |        |      |    |      |        |      |    |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |   |            |       |    |       |            |       |    |       |            |      |    |      |     |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |
| 支払利息相当額   | 0百万円   |  |    |       |    |       |    |       |    |      |    |      |     |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |  |        |      |    |      |        |      |    |      |        |      |    |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |   |            |       |    |       |            |       |    |       |            |      |    |      |     |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |
| 有形固定資産  | 7百万円   |  |    |       |    |       |    |       |    |      |    |      |     |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |  |        |      |    |      |        |      |    |      |        |      |    |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |   |            |       |    |       |            |       |    |       |            |      |    |      |     |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |
| 合計  | 7百万円   |  |    |       |    |       |    |       |    |      |    |      |     |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |  |        |      |    |      |        |      |    |      |        |      |    |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |   |            |       |    |       |            |       |    |       |            |      |    |      |     |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |
| 有形固定資産  | 6百万円   |  |    |       |    |       |    |       |    |      |    |      |     |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |  |        |      |    |      |        |      |    |      |        |      |    |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |   |            |       |    |       |            |       |    |       |            |      |    |      |     |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |
| 合計  | 6百万円   |  |    |       |    |       |    |       |    |      |    |      |     |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |  |        |      |    |      |        |      |    |      |        |      |    |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |   |            |       |    |       |            |       |    |       |            |      |    |      |     |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |
| 有形固定資産  | 1百万円   |  |    |       |    |       |    |       |    |      |    |      |     |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |  |        |      |    |      |        |      |    |      |        |      |    |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |   |            |       |    |       |            |       |    |       |            |      |    |      |     |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |
| 合計  | 1百万円   |  |    |       |    |       |    |       |    |      |    |      |     |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |  |        |      |    |      |        |      |    |      |        |      |    |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |   |            |       |    |       |            |       |    |       |            |      |    |      |     |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |
| 1年内   | 1百万円   |  |    |       |    |       |    |       |    |      |    |      |     |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |  |        |      |    |      |        |      |    |      |        |      |    |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |   |            |       |    |       |            |       |    |       |            |      |    |      |     |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |
| 合計  | 1百万円   |  |    |       |    |       |    |       |    |      |    |      |     |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |  |        |      |    |      |        |      |    |      |        |      |    |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |   |            |       |    |       |            |       |    |       |            |      |    |      |     |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |
| 支払リース料  | 1百万円   |  |    |       |    |       |    |       |    |      |    |      |     |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |  |        |      |    |      |        |      |    |      |        |      |    |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |   |            |       |    |       |            |       |    |       |            |      |    |      |     |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |
| 減価償却費相当額  | 1百万円   |  |    |       |    |       |    |       |    |      |    |      |     |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |  |        |      |    |      |        |      |    |      |        |      |    |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |   |            |       |    |       |            |       |    |       |            |      |    |      |     |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |
| 支払利息相当額   | 0百万円   |  |    |       |    |       |    |       |    |      |    |      |     |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |  |        |      |    |      |        |      |    |      |        |      |    |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |   |            |       |    |       |            |       |    |       |            |      |    |      |     |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |
| その他の有形固定資産  | 17百万円  |  |    |       |    |       |    |       |    |      |    |      |     |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |  |        |      |    |      |        |      |    |      |        |      |    |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |   |            |       |    |       |            |       |    |       |            |      |    |      |     |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |
| 合計  | 17百万円  |  |    |       |    |       |    |       |    |      |    |      |     |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |  |        |      |    |      |        |      |    |      |        |      |    |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |   |            |       |    |       |            |       |    |       |            |      |    |      |     |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |
| その他の有形固定資産  | 14百万円  |  |    |       |    |       |    |       |    |      |    |      |     |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |  |        |      |    |      |        |      |    |      |        |      |    |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |   |            |       |    |       |            |       |    |       |            |      |    |      |     |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |
| 合計  | 14百万円  |  |    |       |    |       |    |       |    |      |    |      |     |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |  |        |      |    |      |        |      |    |      |        |      |    |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |   |            |       |    |       |            |       |    |       |            |      |    |      |     |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |
| その他の有形固定資産  | 2百万円   |  |    |       |    |       |    |       |    |      |    |      |     |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |  |        |      |    |      |        |      |    |      |        |      |    |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |   |            |       |    |       |            |       |    |       |            |      |    |      |     |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |
| 合計  | 2百万円   |  |    |       |    |       |    |       |    |      |    |      |     |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |  |        |      |    |      |        |      |    |      |        |      |    |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |   |            |       |    |       |            |       |    |       |            |      |    |      |     |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |
| 1年内   | 2百万円   |  |    |       |    |       |    |       |    |      |    |      |     |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |  |        |      |    |      |        |      |    |      |        |      |    |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |   |            |       |    |       |            |       |    |       |            |      |    |      |     |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |
| 1年超   | 0百万円   |  |    |       |    |       |    |       |    |      |    |      |     |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |  |        |      |    |      |        |      |    |      |        |      |    |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |   |            |       |    |       |            |       |    |       |            |      |    |      |     |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |
| 合計  | 2百万円   |  |    |       |    |       |    |       |    |      |    |      |     |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |  |        |      |    |      |        |      |    |      |        |      |    |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |   |            |       |    |       |            |       |    |       |            |      |    |      |     |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |
| 支払リース料  | 7百万円   |  |    |       |    |       |    |       |    |      |    |      |     |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |  |        |      |    |      |        |      |    |      |        |      |    |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |   |            |       |    |       |            |       |    |       |            |      |    |      |     |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |
| 減価償却費相当額  | 6百万円   |  |    |       |    |       |    |       |    |      |    |      |     |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |  |        |      |    |      |        |      |    |      |        |      |    |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |   |            |       |    |       |            |       |    |       |            |      |    |      |     |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |
| 支払利息相当額   | 0百万円   |  |    |       |    |       |    |       |    |      |    |      |     |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |  |        |      |    |      |        |      |    |      |        |      |    |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |   |            |       |    |       |            |       |    |       |            |      |    |      |     |      |     |      |    |      |        |      |          |      |         |      |

(有価証券関係)

○子会社株式及び関連会社株式で時価のあるもの

前中間会計期間、当中間会計期間及び前事業年度のいずれにおいても子会社株式及び関連会社株式で時価のあるものはありません。

(重要な後発事象)

該当事項なし。

#### 4 【その他】

該当事項なし。

## 第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

# 独立監査人の中間監査報告書

平成19年11月26日

株式会社福島銀行  
取締役会 御中

監査法人 トーマツ

指定社員  
業務執行社員 公認会計士 橋 本 俊 光 ㊞

指定社員  
業務執行社員 公認会計士 岩 瀬 高 志 ㊞

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「経理の状況」に掲げられている株式会社福島銀行の平成19年4月1日から平成20年3月31日までの連結会計年度の中間連結会計期間(平成19年4月1日から平成19年9月30日まで)に係る中間連結財務諸表、すなわち、中間連結貸借対照表、中間連結損益計算書、中間連結株主資本等変動計算書及び中間連結キャッシュ・フロー計算書について中間監査を行った。この中間連結財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から中間連結財務諸表に対する意見を表明することにある。

当監査法人は、我が国における中間監査の基準に準拠して中間監査を行った。中間監査の基準は、当監査法人に中間連結財務諸表には全体として中間連結財務諸表の有用な情報の表示に関して投資者の判断を損なうような重要な虚偽の表示がないかどうかの合理的な保証を得ることを求めている。中間監査は分析的手続等を中心とした監査手続に必要な応じて追加の監査手続を適用して行われている。当監査法人は、中間監査の結果として中間連結財務諸表に対する意見表明のための合理的な基礎を得たと判断している。

当監査法人は、上記の中間連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社福島銀行及び連結子会社の平成19年9月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する中間連結会計期間(平成19年4月1日から平成19年9月30日まで)の経営成績及びキャッシュ・フローの状況に関する有用な情報を表示しているものと認める。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。  
以 上

- ※1 上記は、中間監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当行(半期報告書提出会社)が別途保管しております。
- 2 前中間連結会計期間の中間連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。

# 独立監査人の中間監査報告書

平成20年11月11日

株式会社福島銀行  
取締役会 御中

監査法人 トーマツ

指定社員  
業務執行社員 公認会計士 橋 本 俊 光 ⑨

指定社員  
業務執行社員 公認会計士 谷 藤 雅 俊 ⑨

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「経理の状況」に掲げられている株式会社福島銀行の平成20年4月1日から平成21年3月31日までの連結会計年度の中間連結会計期間(平成20年4月1日から平成20年9月30日まで)に係る中間連結財務諸表、すなわち、中間連結貸借対照表、中間連結損益計算書、中間連結株主資本等変動計算書及び中間連結キャッシュ・フロー計算書について中間監査を行った。この中間連結財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から中間連結財務諸表に対する意見を表明することにある。

当監査法人は、我が国における中間監査の基準に準拠して中間監査を行った。中間監査の基準は、当監査法人に中間連結財務諸表には全体として中間連結財務諸表の有用な情報の表示に関して投資者の判断を損なうような重要な虚偽の表示がないかどうかの合理的な保証を得ることを求めている。中間監査は分析的手続等を中心とした監査手続に必要な応じて追加の監査手続を適用して行われている。当監査法人は、中間監査の結果として中間連結財務諸表に対する意見表明のための合理的な基礎を得たと判断している。

当監査法人は、上記の中間連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社福島銀行及び連結子会社の平成20年9月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する中間連結会計期間(平成20年4月1日から平成20年9月30日まで)の経営成績及びキャッシュ・フローの状況に関する有用な情報を表示しているものと認める。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。  
以 上

- ※1 上記は、中間監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当行(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。
- 2 中間連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。

# 独立監査人の中間監査報告書

平成19年11月26日

株式会社福島銀行  
取締役会 御中

監査法人 トーマツ

指定社員  
業務執行社員 公認会計士 橋 本 俊 光 ㊞

指定社員  
業務執行社員 公認会計士 岩 瀬 高 志 ㊞

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「経理の状況」に掲げられている株式会社福島銀行の平成19年4月1日から平成20年3月31日までの第142期事業年度の中間会計期間(平成19年4月1日から平成19年9月30日まで)に係る中間財務諸表、すなわち、中間貸借対照表、中間損益計算書及び中間株主資本等変動計算書について中間監査を行った。この中間財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から中間財務諸表に対する意見を表明することにある。

当監査法人は、我が国における中間監査の基準に準拠して中間監査を行った。中間監査の基準は、当監査法人に中間財務諸表には全体として中間財務諸表の有用な情報の表示に関して投資者の判断を損なうような重要な虚偽の表示がないかどうかの合理的な保証を得ることを求めている。中間監査は分析的手続等を中心とした監査手続に必要な応じて追加の監査手続を適用して行われている。当監査法人は、中間監査の結果として中間財務諸表に対する意見表明のための合理的な基礎を得たと判断している。

当監査法人は、上記の中間財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社福島銀行の平成19年9月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する中間会計期間(平成19年4月1日から平成19年9月30日まで)の経営成績に関する有用な情報を表示しているものと認める。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

- ※1 上記は、中間監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当行(半期報告書提出会社)が別途保管しております。
- 2 前中間会計期間の中間財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。

# 独立監査人の中間監査報告書

平成20年11月11日

株式会社福島銀行  
取締役会 御中

監査法人 トーマツ

指定社員  
業務執行社員 公認会計士 橋 本 俊 光 ㊞

指定社員  
業務執行社員 公認会計士 谷 藤 雅 俊 ㊞

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「経理の状況」に掲げられている株式会社福島銀行の平成20年4月1日から平成21年3月31日までの第143期事業年度の中間会計期間(平成20年4月1日から平成20年9月30日まで)に係る中間財務諸表、すなわち、中間貸借対照表、中間損益計算書及び中間株主資本等変動計算書について中間監査を行った。この中間財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から中間財務諸表に対する意見を表明することにある。

当監査法人は、我が国における中間監査の基準に準拠して中間監査を行った。中間監査の基準は、当監査法人に中間財務諸表には全体として中間財務諸表の有用な情報の表示に関して投資者の判断を損なうような重要な虚偽の表示がないかどうかの合理的な保証を得ることを求めている。中間監査は分析的手続等を中心とした監査手続に必要な応じて追加の監査手続を適用して行われている。当監査法人は、中間監査の結果として中間財務諸表に対する意見表明のための合理的な基礎を得たと判断している。

当監査法人は、上記の中間財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社福島銀行の平成20年9月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する中間会計期間(平成20年4月1日から平成20年9月30日まで)の経営成績に関する有用な情報を表示しているものと認める。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

※1 上記は、中間監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当行(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2 中間財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。



## 【表紙】

|                |  |
|----------------|--|
| 【提出書類】         | 確認書  |
| 【根拠条文】         | 金融商品取引法第24条の4の8第1項   |
| 【提出先】          | 関東財務局長   |
| 【提出日】          | 平成20年11月14日  |
| 【会社名】          | 株式会社福島銀行   |
| 【英訳名】          | THE FUKUSHIMA BANK, LTD.   |
| 【代表者の役職氏名】     | 取締役社長 紺野邦武   |
| 【最高財務責任者の役職氏名】 | 該当なし   |
| 【本店の所在の場所】     | 福島県福島市万世町2番5号  |
| 【縦覧に供する場所】     | 株式会社東京証券取引所<br>(東京都中央区日本橋兜町2番1号)<br>株式会社福島銀行 大宮支店<br>(埼玉県さいたま市大宮市宮町2丁目81番地<br>大宮アネックスビル4階) |

(注) 大宮支店は金融商品取引法の規定による縦覧に供する場所ではありませんが、投資者の便宜のため縦覧に供する場所としております。

## 1 【四半期報告書の記載内容の適正性に関する事項】

当行代表取締役社長紺野邦武は、当行の第143期第2四半期(自平成20年7月1日至平成20年9月30日)の四半期報告書の記載内容が金融商品取引法令に基づき適正に記載されていることを確認いたしました。

## 2 【特記事項】

確認に当たり、特記すべき事項はありません。